

**「第 3 期 廿日市市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査**

結果報告書（案）

令和 6 年 3 月

目次

調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 報告書のみかた	1
就学前児童のいる世帯の調査結果	2
お住まいの地域について	2
（1）居住地区	2
お子さんご家族の状況について	3
（2）お子さんの年齢	3
（3）お子さんのきょうだいの数	3
（4）末子の子の年齢	4
（5）お子さんとの関係	4
（6）配偶関係	5
（7）子育てを主に行っている方	5
「定期的な」教育・保育等の利用状況について	6
（8）定期的な教育・保育等の利用状況	6
（9）教育・保育事業を利用したい場所	9
（10）教育・保育事業を利用していない理由	10
「不定期的な」教育・保育等の利用状況について	11
（11）「不定期に」利用したい一時預かり事業	11
（12）一時預かり事業の利用を希望しない理由	13
子育て支援事業の利用状況について	14
（13）地域子ども・子育て支援事業について	14
（14）今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業	15
病気の際の対応について	16
（15）病気の際の事業の利用希望	16
（16）病気の際に事業を希望する理由	17
（17）病気の際に事業を利用したいと思わない理由	18
（18）病児・病児後保育についてのご意見	18
子どもの居場所について	19
（19）日中に過ごすことが多い場所	19
（20）滞在時間が一番長い場所	20
（21）子どもの居場所・遊び場所についてのご意見	20
（宛名のお子さんが5歳以上である方）小学校就学後の放課後の過ごし方について	21
（22）放課後や週末に過ごさせたい場所	21
保護者の就労状況・職場の両立支援について	23
（23）保護者【母親】の就労状況	23
（24）普段の就労時間帯	23
（25）育児休業取得の有無	24
（26）職場復帰の有無	25
（27）短時間勤務制度利用の有無	26

(28) 保護者【父親】の就労状況.....	27
(29) 普段の就労時間帯.....	27
(30) 育児休業取得の有無.....	28
(31) 職場復帰の有無.....	29
(32) 短時間勤務制度利用の有無.....	30
仕事と子育て（生活）の両立について.....	31
(33) 希望の生活・働き方ができているか.....	31
(34) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由.....	34
(35) 子育てと仕事の両立.....	35
(36) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること.....	38
(37) 育児にかかる時間.....	39
(38) 家事にかかる時間.....	40
育児休業給付及び保険料免除について.....	41
(39) 育児休業給付、保険料免除について.....	41
(40) 育児休業取得意思の有無.....	42
子育ての不安や負担について.....	43
(41) 子育てに対する気持ち.....	43
(42) 日頃悩んでいること、不安に感じること.....	44
(43) 外出する際に、困ること・困ったこと.....	46
ヤングケアラー関係.....	48
(44) ヤングケアラーについて.....	48
(45) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無.....	48
(46) ヤングケアラーへの支援として必要なこと.....	49
子育て環境全般への評価や意向について.....	50
(47) 廿日市市の子育て環境について.....	50
(48) 望ましい支援施策.....	54
(49) 子育てに関する情報の入手先.....	55
子どもの育ちを巡る環境について.....	56
(50) 日頃気軽に相談できる相手・場所.....	56
(51) 子育て環境や支援への満足度.....	58
(52) 今後の廿日市市への居住意思の有無.....	59
(53) 廿日市市に住んでいる理由.....	60
(54) 子育て環境や支援に関するご意見.....	61
小学生のいる世帯の調査結果.....	62
お住まいの地域について.....	62
(1) 居住地区.....	62
お子さんご家族の状況について.....	63
(2) お子さんの学年.....	63
(3) お子さんのきょうだいの数.....	63
(4) 末子の子の年齢.....	64
(5) お子さんとの関係.....	64
(6) 配偶関係.....	65
(7) 子育てを主に行っている方.....	65
保護者の就労状況・職場の両立支援について.....	66
(8) 保護者【母親】の就労状況.....	66

(9) 普段の就労時間帯.....	66
(10) 育児休業取得の有無.....	67
(11) 職場復帰の有無.....	68
(12) 短時間勤務制度利用の有無.....	69
(13) 保護者【父親】の就労状況.....	70
(14) 普段の就労時間帯.....	70
(15) 育児休業取得の有無.....	71
(16) 職場復帰の有無.....	72
(17) 短時間勤務制度利用の有無.....	73
仕事と子育て（生活）の両立について.....	74
(18) 希望の生活・働き方ができているか.....	74
(19) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由.....	77
(20) 子育てと仕事の両立.....	78
(21) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること.....	81
(22) 育児にかかる時間.....	82
(23) 家事にかかる時間.....	83
育児休業給付及び保険料免除について.....	84
(24) 育児休業給付、保険料免除について.....	84
(25) 育児休業取得意思の有無.....	85
病気やけがの際の対応について.....	86
(26) 病気の際の対応.....	86
(27) 病気の際の事業の利用希望.....	87
(28) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由.....	88
(29) 病児・病児後保育についてのご意見.....	88
「不定期な」教育・保育等の利用状況について.....	89
(30) 「不定期に」利用している一時預かり事業.....	89
(31) 一時預かり事業の利用しない理由.....	89
子育ての不安や負担について.....	90
(32) 子育てに対する気持ち.....	90
(33) 日頃悩んでいること、不安に感じること.....	91
子どもの居場所について.....	93
(34) 過ごすことが多い場所.....	93
(35) 滞在時間が一番長い場所.....	96
放課後の過ごし方について.....	98
(36) 放課後に過ごさせたい場所.....	98
(37) 留守家庭児童会の利用希望の有無.....	100
(38) 留守家庭児童会についてのご意見.....	101
(39) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見.....	101
ヤングケアラーについて.....	102
(40) ヤングケアラーについて.....	102
(41) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無.....	102
(42) ヤングケアラーへの支援として必要なこと.....	103
子育て環境全般への評価や意向について.....	104
(43) 廿日市市の子育て環境について.....	104
(44) 望ましい支援施策.....	108
(45) 子育てに関する情報の入手先.....	109

子どもの育ちを巡る環境について.....	110
(46) 日頃気軽に相談できる相手・場所.....	110
(47) 子育て環境や支援への満足度.....	112
(48) 今後の廿日市市への居住意思の有無.....	113
(49) 廿日市市に住んでいる理由.....	114
(50) 子育て環境や支援に関するご意見.....	115

調査の概要

1. 調査の目的

「廿日市市第3期子ども・子育て支援事業計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の方の意見・要望を計画に反映させるため、本調査を実施しました。

2. 調査の方法

（1）就学前児童のいる世帯

○調査対象：廿日市市在住の就学前児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月12日～令和6年1月31日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
1,800 票	936 票 (WEB 入力 362 票)	52.0%

（2）小学生のいる世帯

○調査対象：廿日市市在住の小学生がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月12日～令和6年1月31日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

配布数	回収数	回収率
1,800 票	852 票 (WEB 入力 335 票)	47.3%

3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、全て小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

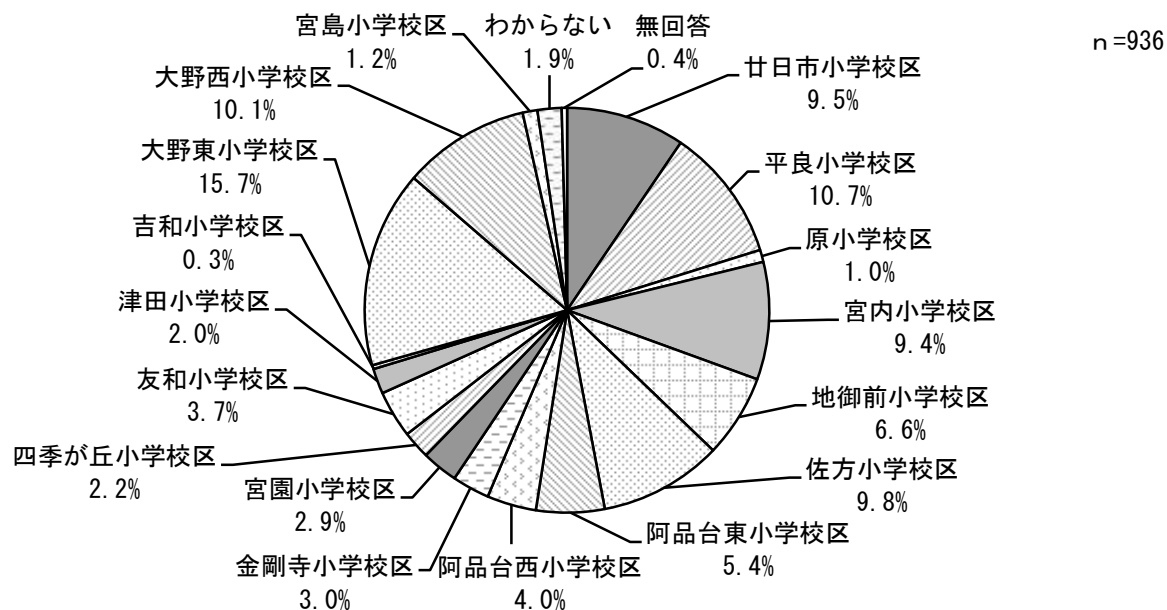
就学前児童のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

居住地区は、「大野東小学校区」が15.7%と最も高く、次いで「平良小学校区」が10.7%、「大野西小学校区」が10.1%となっています。

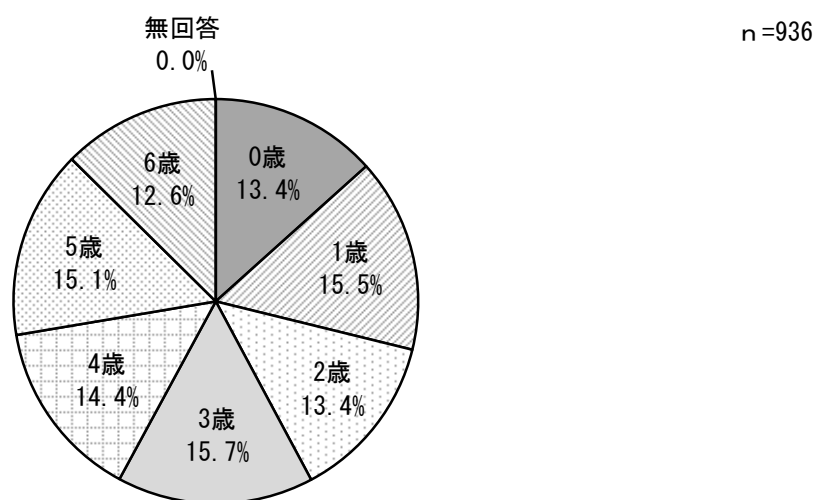


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。（1つに○）

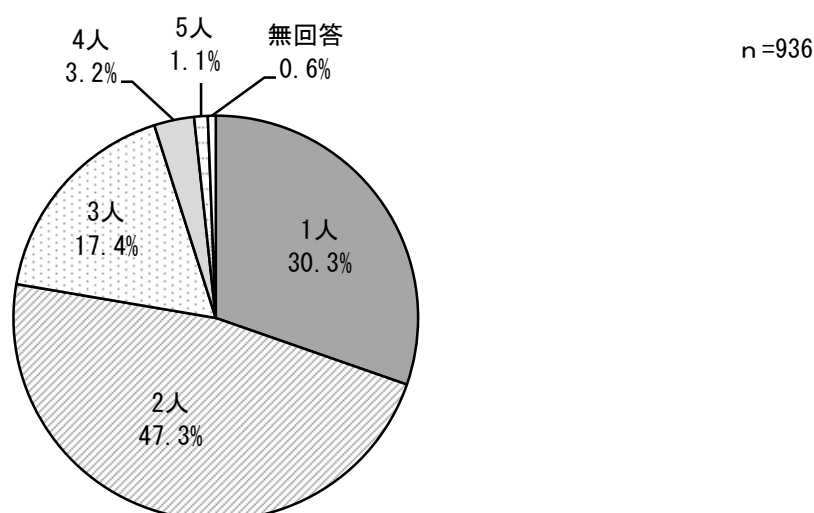
子どもの年齢は、「3歳」が15.7%と最も高く、次いで「1歳」が15.5%、「5歳」が15.1%となっています。



(3) お子さんのきょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数（宛名のお子さんを含めた人数）をお答えください。（1つに○）

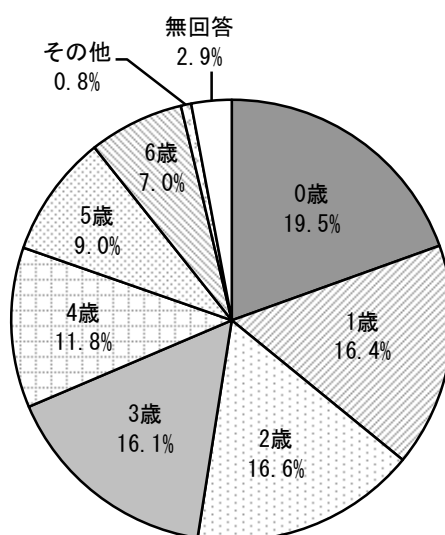
子どものきょうだいの数は、「2人」が47.3%と最も高く、次いで「1人」が30.3%、「3人」が17.4%となっています。



(4) 末子の子の年齢

問4 2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。

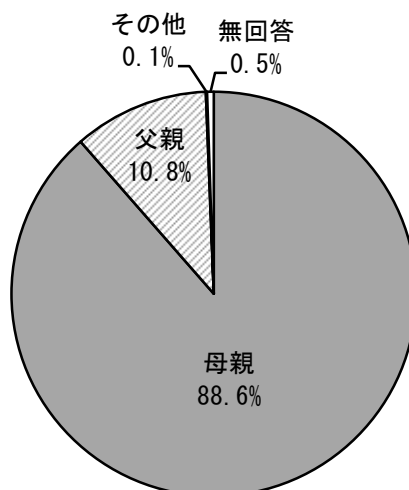
末子の子の年齢は、「0歳」が19.5%と最も高く、次いで「2歳」が16.6%、「1歳」が16.4%となっています。



(5) お子さんとの関係

問5 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに○）

回答者は、「母親」が88.6%と最も高く、次いで「父親」が10.6%、「その他」が0.1%となっています。

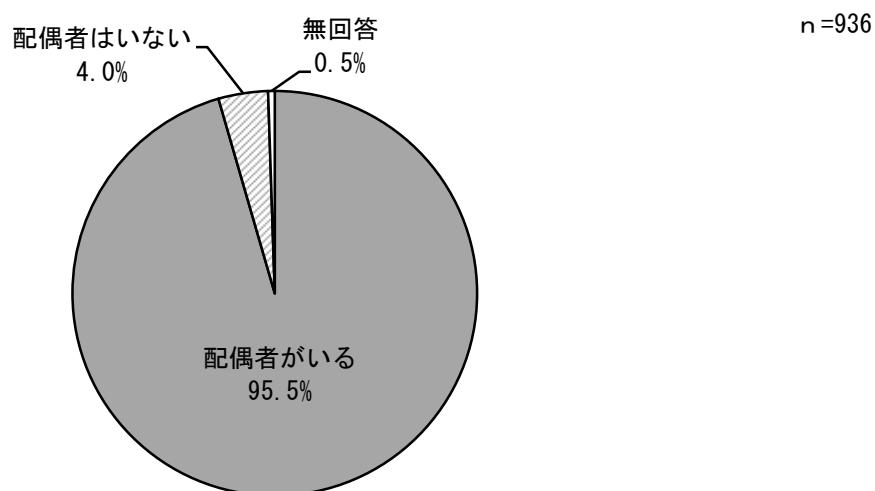


【その他】
父母共

(6) 配偶関係

問6 この調査にご回答いただく方の配偶者関係についてお答えください。(1つに○)

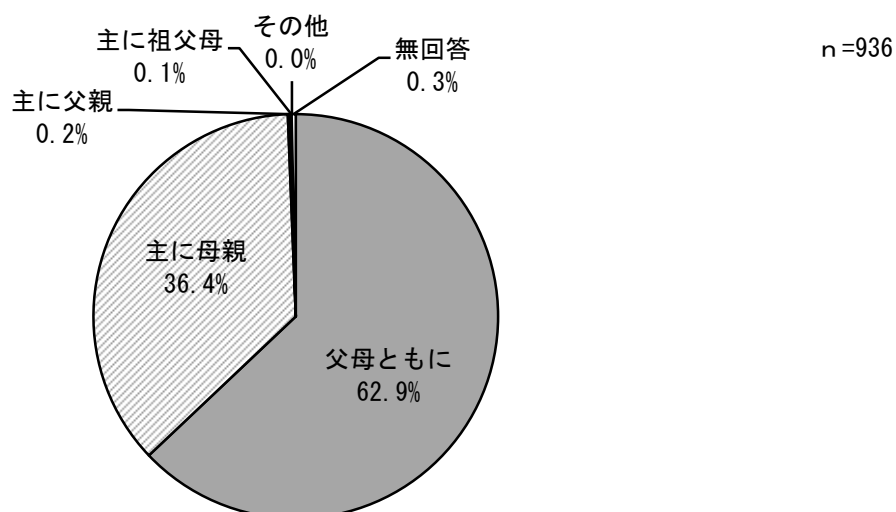
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が95.5%、「配偶者はいない」が4.0%となっています。



(7) 子育てを主に行っている方

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

子育て(教育を含む)を主に行っている人は、「父母ともに」が62.9%と最も高く、次いで「主に母親」が36.4%、「主に父親」が0.2%となっています。



【その他】
記載なし

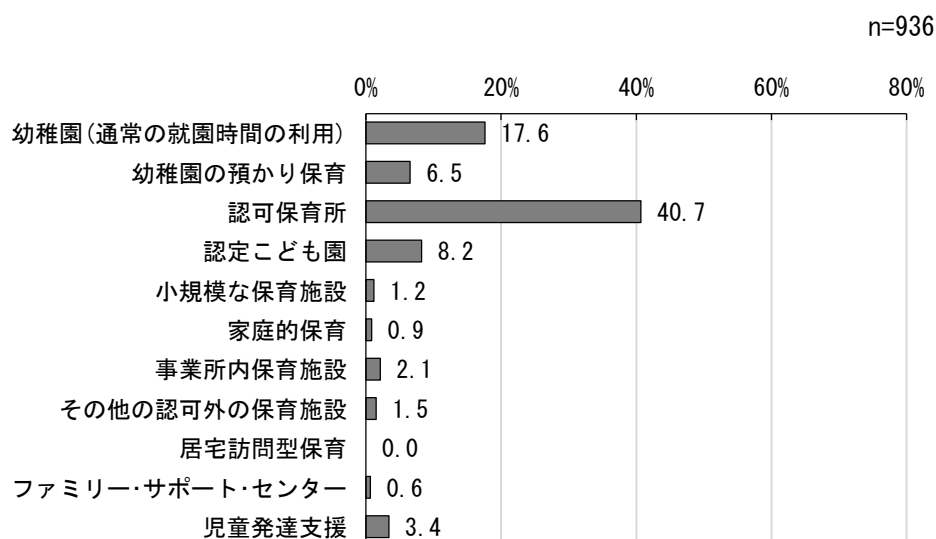
「定期的な」教育・保育等の利用状況について

(8) 定期的な教育・保育等の利用状況

問8 宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。また、今後「定期的に」利用したいですか。(当てはまるものすべてに○)

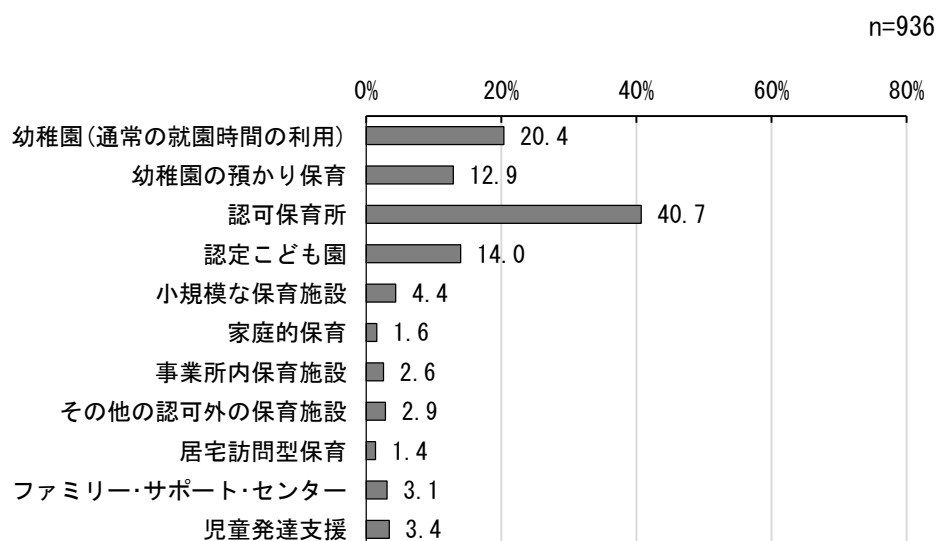
【現在利用している】

現在「定期的に」利用している事業は、「認可保育所」が40.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が17.6%、「認定こども園」が8.2%となっています。



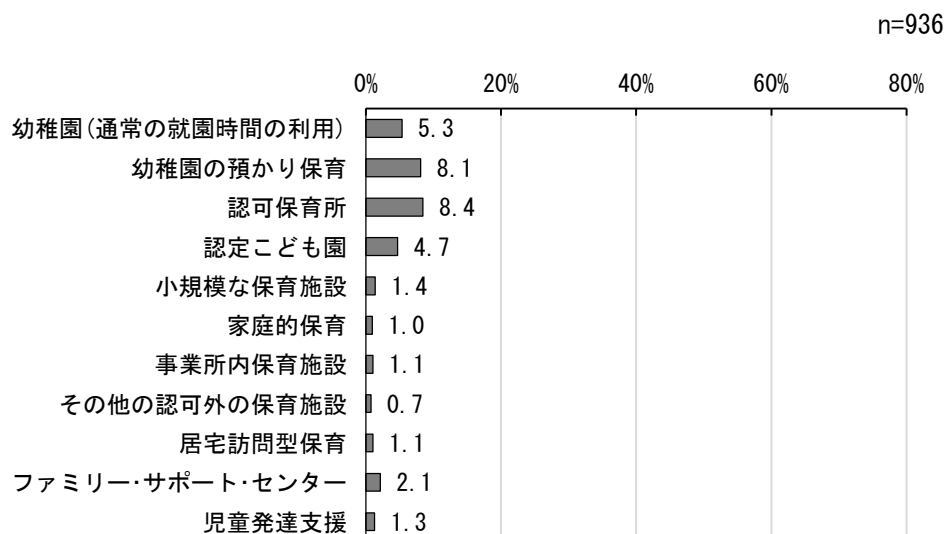
【今後の利用希望（平日）】

平日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が40.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が20.4%、「認定こども園」が14.0%となっています。



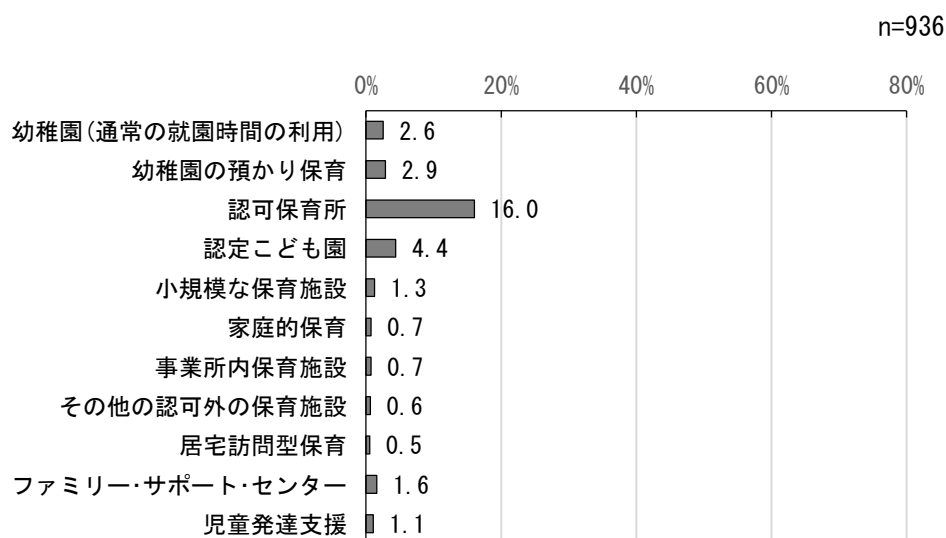
【今後の利用希望（お子さんの長期休暇期間中）】

子どもの長期休暇期間中に利用を希望する事業は、「認可保育所」が8.4%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.1%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が5.3%となっています。



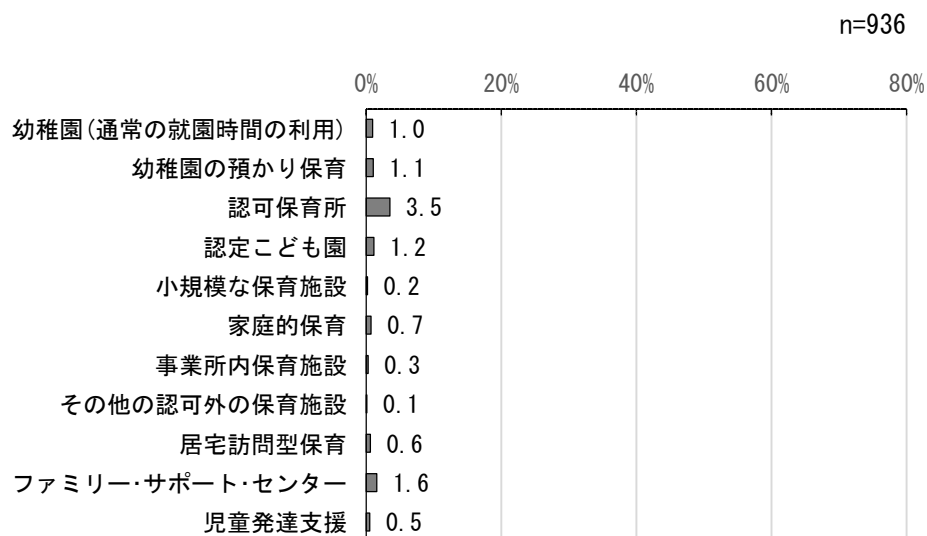
【今後の利用希望（土曜日）】

土曜日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が16.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が4.4%、「幼稚園の預かり保育」が2.9%となっています。



【今後の利用希望（日曜・祝日）】

日曜・祝日に利用を希望する事業は、「認可保育所」が3.5%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が1.6%、「幼稚園の預かり保育」が1.1%となっています。



【その他】

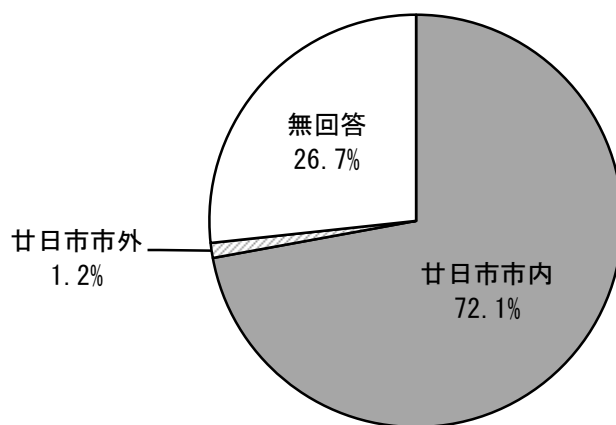
認可保育所の預かり保育／12月までは1歳から母の職場の保育室利用していた。／市民センターの幼児教室／住民票はあるものの居住していない。／保育園の一時保育／病児保育(市外)／阿品西保育園／子育て支援センターの一時預かりを利用しています／アイプラザのキッズルーム

(9) 教育・保育事業を利用したい場所

問9 教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。(1つに○)

教育・保育事業を利用したい場所は、「廿日市市内」が72.1%、「廿日市市外」が1.2%となっています。

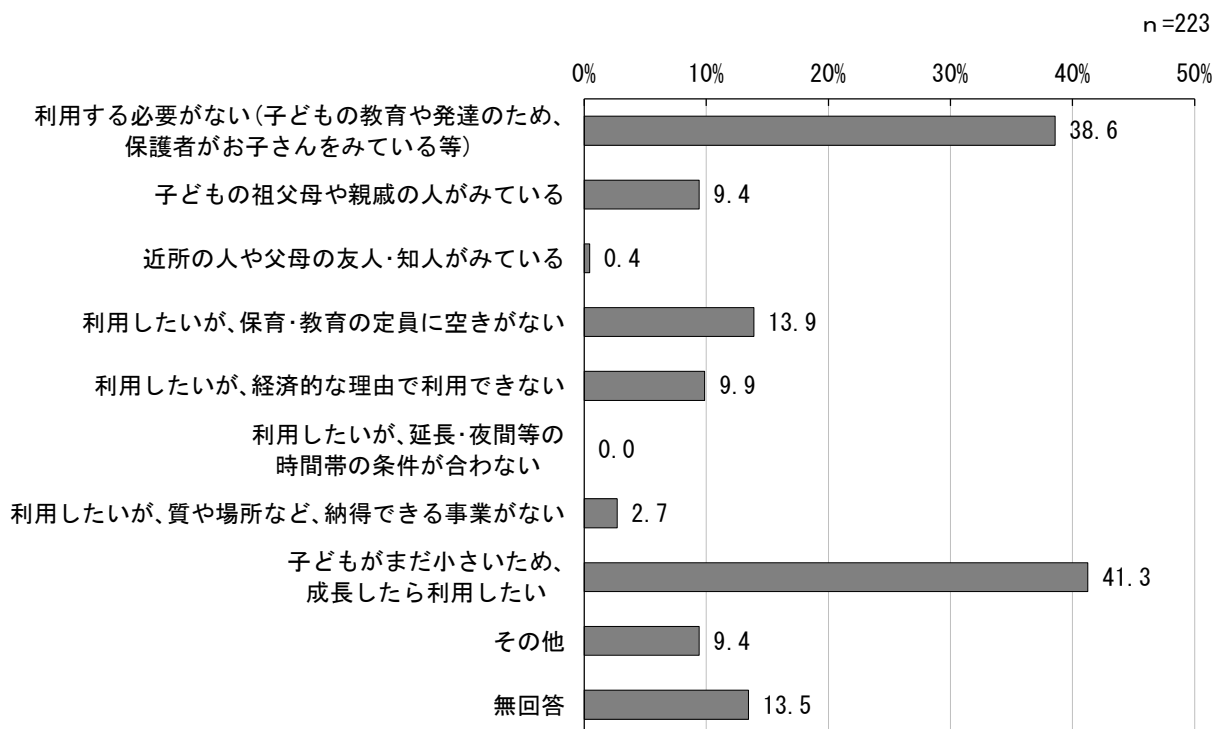
n=936



(10) 教育・保育事業を利用していない理由

問 10 教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が41.3%と最も高く、次いで「利用する必要がある(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)」が38.6%、「利用したいが、保育・教育の定員に空きがない」が13.9%となっています。



【その他】

- 夫が単身赴任で、両親・義両親ともに遠方で、保育事業を利用し預ける事で菌を家に持って帰って自分が体調不良になると子どもを見てくれる人が近くにいないから。
- 近くに親戚などいないので、たまに利用したいと思うことはあるが、利用の仕方が複雑で利用できない。
- 育休中のため
- 利用したいが預ける勇気がでない、心配。
- 育休が終われば利用したい
- どういう施設か、親がまだよく理解できていないため。
- 利用決定までに時間がかかっている。
- 経済的理由
- 利用したいが、専業主婦のため利用できない。
- 回答になかった保育園の一時保育を利用しているため

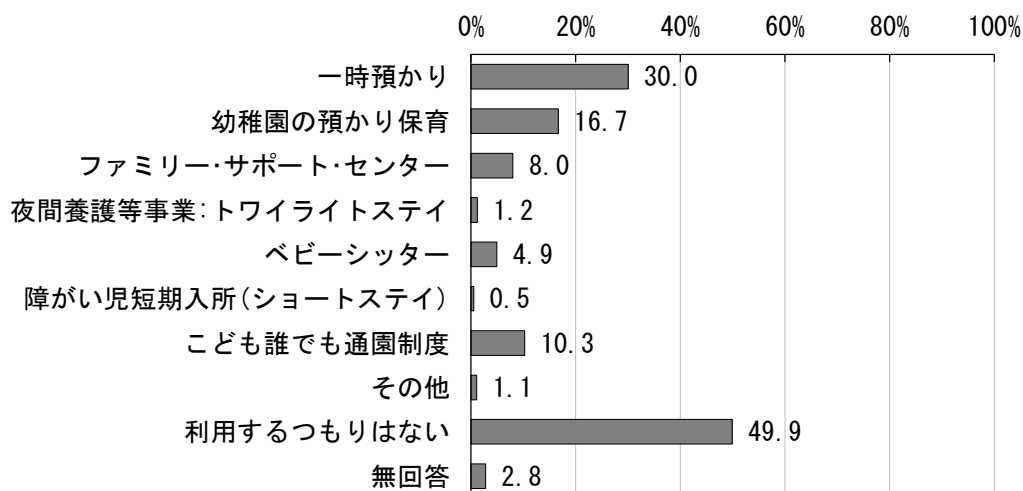
「不定期な」教育・保育等の利用状況について

(11) 「不定期に」利用したい一時預かり事業

問 11 宛名のお子さんについて、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

「不定期に」利用したい一時預かり事業は、「利用するつもりはない」が49.9%と最も高く、次いで「一時預かり」が30.0%、「幼稚園の預かり保育」が16.7%となっています。

n=936



【その他】

宮島なので利用できない／病児保育

【「不定期に」利用したい一時預かり事業（年齢別）】

「不定期に」利用したい一時預かり事業を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「利用するつもりはない」が最も高くなっていますが、「1歳」は「一時預かり」が最も高くなっています。また、「0歳」では「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。「一時預かり」では、おおむね年齢が上がるにつれて、割合が低下する傾向となっています。

		合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業: トワイライトステイ	ベビーシッター
全体		936	30.0%	16.7%	8.0%	1.2%	4.9%
年齢	0歳	125	44.0%	14.4%	6.4%	2.4%	7.2%
	1歳	145	49.0%	10.3%	11.0%	1.4%	6.9%
	2歳	125	32.0%	14.4%	7.2%	0.8%	4.8%
	3歳	147	26.5%	18.4%	4.1%	0.7%	3.4%
	4歳	135	24.4%	24.4%	12.6%	1.5%	4.4%
	5歳	141	18.4%	19.1%	7.1%	1.4%	4.3%
	6歳	118	14.4%	15.3%	7.6%	0.0%	3.4%
		合計	障がい児短期入所(ショートステイ)	こども誰でも通園制度	その他	利用するつもりはない	無回答
全体		936	0.5%	10.3%	1.1%	49.9%	2.8%
年齢	0歳	125	0.0%	14.4%	0.8%	44.0%	2.4%
	1歳	145	0.0%	13.8%	0.0%	39.3%	4.1%
	2歳	125	0.0%	12.0%	1.6%	51.2%	0.8%
	3歳	147	0.0%	8.8%	1.4%	53.7%	3.4%
	4歳	135	2.2%	8.9%	3.0%	44.4%	0.7%
	5歳	141	0.7%	5.7%	0.7%	56.7%	3.5%
	6歳	118	0.8%	8.5%	0.0%	61.0%	4.2%

【「不定期に」利用したい一時預かり事業（小学校区別・母親/父親の就労状況別）】

「不定期に」利用したい一時預かり事業を小学校区別にみると、ほとんどの小学校区で「利用するつもりはない」が最も高くなっていますが、「阿品台東小学校区」では「一時預かり」が最も高くなっています。また、「金剛寺小学校区」では「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。また、「こども誰でも通園制度」は、ほとんどの小学校区で2割を下回っているのに対して、「宮園小学校区」のみ22.2%と2割を超えています。

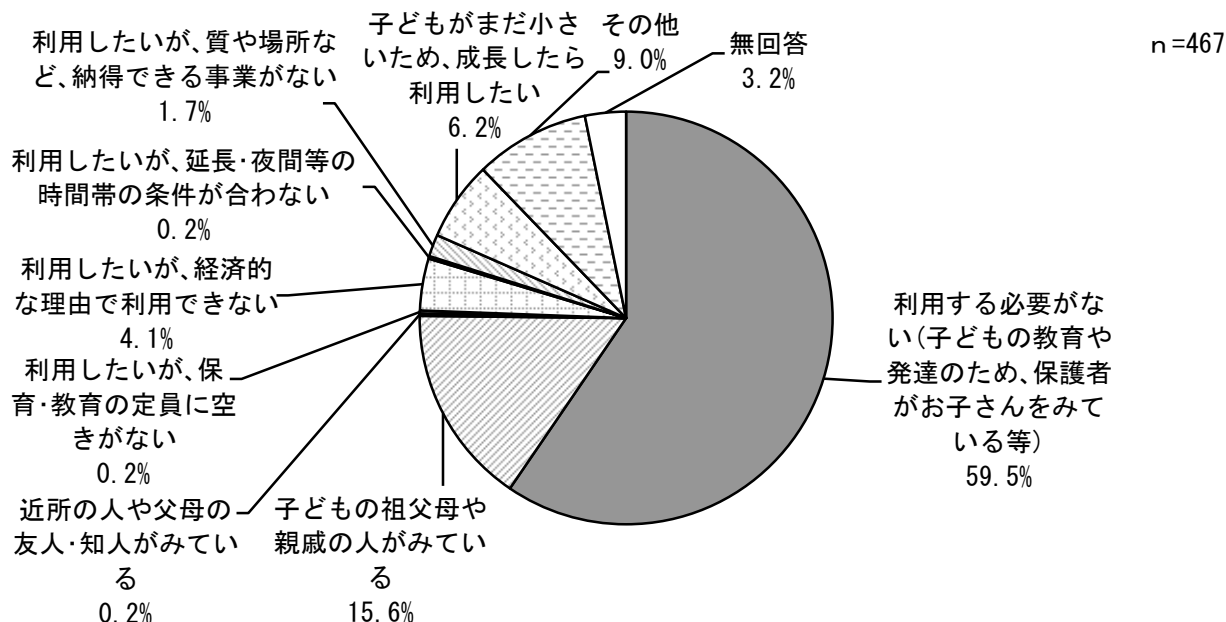
母親/父親の就労状況別にみると、すべての母親/父親の就労状況で「利用するつもりはない」が最も高くなっています。また、母親の「現在は就労していない」では、「利用するつもりはない」と並び「一時預かり」も最も高くなっています。

		合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター
全体		936	30.0%	16.7%	8.0%	1.2%	4.9%
小学校区	廿日市小学校区	89	29.2%	27.0%	6.7%	3.4%	9.0%
	平良小学校区	100	34.0%	15.0%	9.0%	1.0%	3.0%
	原小学校区	9	22.2%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%
	宮内小学校区	88	26.1%	11.4%	2.3%	1.1%	5.7%
	地御前小学校区	62	25.8%	17.7%	3.2%	0.0%	0.0%
	佐方小学校区	92	34.8%	19.6%	12.0%	1.1%	7.6%
	阿品台東小学校区	51	39.2%	25.5%	11.8%	0.0%	0.0%
	阿品台西小学校区	37	29.7%	27.0%	2.7%	0.0%	2.7%
	金剛寺小学校区	28	42.9%	14.3%	7.1%	0.0%	7.1%
	宮園小学校区	27	29.6%	7.4%	11.1%	0.0%	7.4%
	四季が丘小学校区	21	19.0%	19.0%	9.5%	0.0%	4.8%
	友和小学校区	35	22.9%	14.3%	2.9%	2.9%	2.9%
	津田小学校区	19	15.8%	10.5%	5.3%	0.0%	10.5%
	吉和小学校区	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野東小学校区	147	29.3%	15.6%	8.2%	0.7%	4.8%
	大野西小学校区	95	30.5%	7.4%	12.6%	3.2%	4.2%
宮島小学校区	11	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	
母親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	344	29.1%	9.3%	9.0%	0.6%	8.4%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	314	22.6%	13.1%	6.7%	1.6%	2.9%
	現在は就労していない	259	40.2%	29.0%	8.5%	1.2%	2.7%
父親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	717	29.6%	14.6%	8.6%	1.4%	5.9%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	57	22.8%	21.1%	8.8%	0.0%	1.8%
	現在は就労していない	96	39.6%	29.2%	5.2%	0.0%	1.0%
		合計	障がい児短期入所(ショートステイ)	こども誰でも通園制度	その他	利用するつもりはない	無回答
全体		936	0.5%	10.3%	1.1%	49.9%	2.8%
小学校区	廿日市小学校区	89	0.0%	19.1%	1.1%	40.4%	1.1%
	平良小学校区	100	0.0%	9.0%	0.0%	49.0%	2.0%
	原小学校区	9	0.0%	11.1%	0.0%	55.6%	0.0%
	宮内小学校区	88	0.0%	9.1%	1.1%	58.0%	0.0%
	地御前小学校区	62	0.0%	6.5%	1.6%	56.5%	1.6%
	佐方小学校区	92	1.1%	10.9%	0.0%	46.7%	2.2%
	阿品台東小学校区	51	0.0%	9.8%	0.0%	33.3%	2.0%
	阿品台西小学校区	37	0.0%	13.5%	2.7%	45.9%	2.7%
	金剛寺小学校区	28	0.0%	17.9%	3.6%	42.9%	0.0%
	宮園小学校区	27	3.7%	22.2%	0.0%	51.9%	3.7%
	四季が丘小学校区	21	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	4.8%
	友和小学校区	35	5.7%	17.1%	2.9%	45.7%	11.4%
	津田小学校区	19	0.0%	10.5%	0.0%	73.7%	0.0%
	吉和小学校区	3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	大野東小学校区	147	0.0%	7.5%	0.7%	51.0%	4.8%
	大野西小学校区	95	0.0%	5.3%	2.1%	55.8%	3.2%
宮島小学校区	11	0.0%	0.0%	9.1%	54.5%	9.1%	
母親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	344	0.3%	8.4%	1.7%	54.7%	2.3%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	314	1.0%	9.2%	1.3%	53.5%	4.5%
	現在は就労していない	259	0.4%	13.9%	0.0%	40.2%	1.2%
父親の就労状況	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	717	0.7%	10.7%	1.3%	50.8%	2.6%
	パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)	57	0.0%	12.3%	1.8%	50.9%	3.5%
	現在は就労していない	96	0.0%	6.3%	0.0%	40.6%	2.1%

(12) 一時預かり事業の利用を希望しない理由

問 12 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(1つに○)

一時預かり事業の利用を希望しない理由は、「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)」が59.5%と最も高く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が15.6%、「その他」が9.0%となっています。



【その他】

- 子どもがさびしい思いをすることをかわいそうに思うから。できるかぎり小学校入学までは一緒に過ごす時間を作りたい。
- 必要があれば、土曜日の保育を利用するため
- もう小学生になるので利用できるものがない
- 現在保育園利用中のため
- 平日は保育園に行っていてあと2か月で卒園のため。土・日は親休みやお兄ちゃん、お姉ちゃん、祖母が見てくれるため、利用の必要なし。
- 時間も場所も費用も条件があわない。そのため職場の状況を調整してやりくりしている。
- どのような事業があるのかを自分が把握できていない。また民間の事業は質が心配。
- 0歳なので、不定期だと慣れる事が難しく感じるから
- 平日はフルで保育園、休日は子どもとの時間を大切にしたい
- 定期的にこども園を利用させていただいているため。

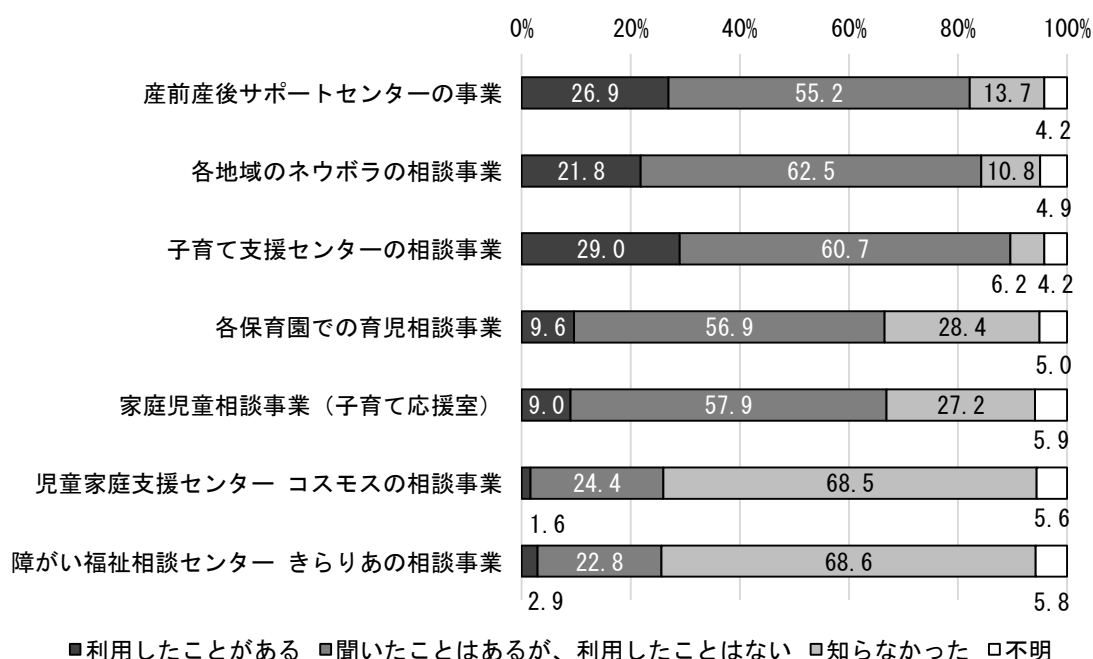
子育て支援事業の利用状況について

(13) 地域子ども・子育て支援事業について

問 13 現在廿日市市では、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

地域子ども・子育て支援事業の認知度は、「利用したことがある」としては、「子育て支援センターの相談事業」が29.0%と最も高く、次いで「産前産後サポートセンターの事業」が26.9%、「各地域のネウボラの相談事業」が21.8%となっています。

「知らなかった」としては、「障がい福祉相談センター きらりあの相談事業」が68.6%と最も高く、次いで「児童家庭支援センター コスモスの相談事業」が68.5%、「各保育園での育児相談事業」が28.4%となっています。

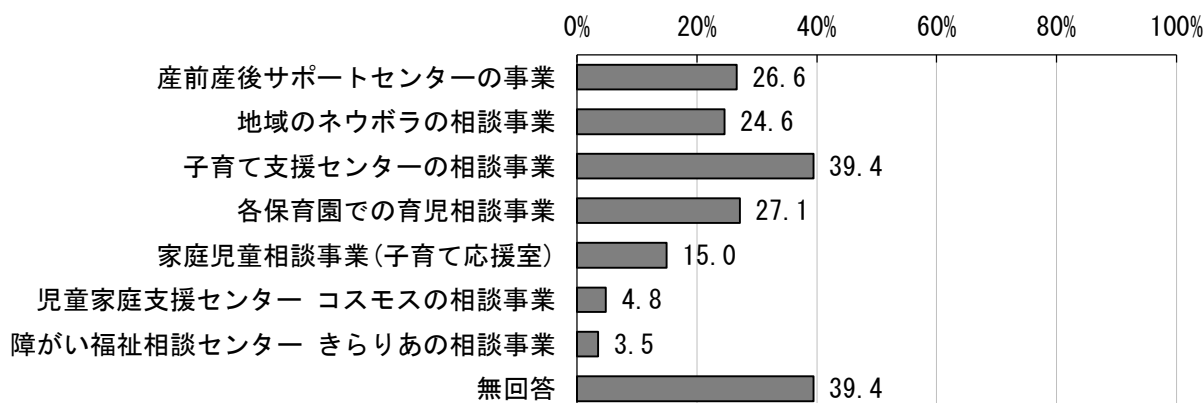


(14) 今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業

問 14 地域子ども・子育て支援拠点事業（問 13 の事業）について、今後利用したい（今後も利用したい）事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

今後利用したい（今後も利用したい）事業は、「子育て支援センターの相談事業」が 39.4%と最も高く、次いで「各保育園での育児相談事業」が 27.1%、「産前産後サポートセンターの事業」が 26.6%となっています。

n=936



【今後利用したい地域子ども・子育て支援拠点事業（年齢別・配偶者の有無別）】

今後利用したい（今後も利用したい）事業を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「子育て支援センターの相談事業」が最も高くなっていますが、「0歳」のみ「産前産後サポートセンターの事業」が 56.0%と最も高くなっています。

配偶者の有無別にみると、ほとんどの選択肢で「配偶者はいない」は「配偶者がいる」よりもポイントを下回っていますが、「家庭児童相談事業（子育て応援室）」では「配偶者はいない」が 18.9%であるのに対して、「配偶者がいる」は 14.9%と 4.0 ポイント上回っています。

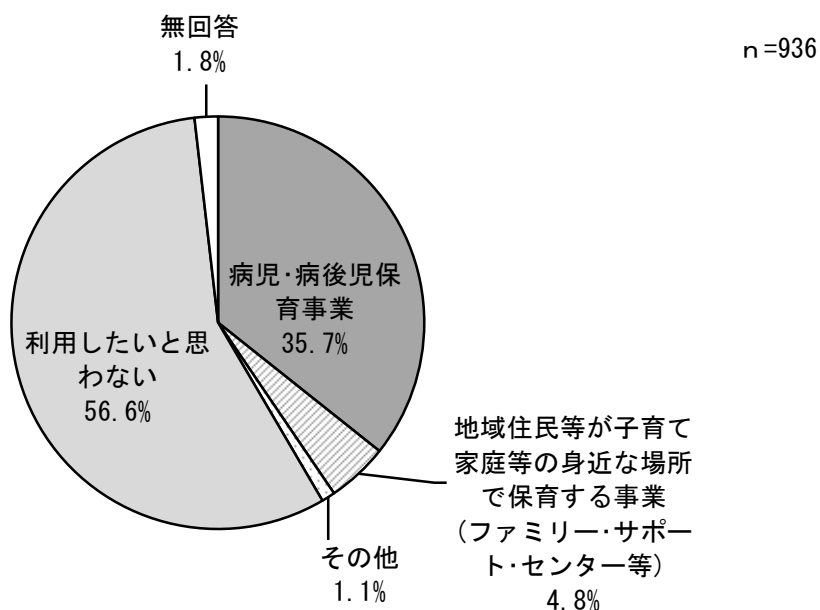
		合計	産前産後 サポート センター の事業	地域のネ ウボラの 相談事業	子育て支 援セン ターの相 談事業	各保育園 での育児 相談事業	家庭児童 相談事業 (子育て 応援室)	児童家庭 支援セン ター コ スモスの 相談事業	障がい福 祉相談セ ンター きらりあ の相談事 業	無回答
全体		936	26.6%	24.6%	39.4%	27.1%	15.0%	4.8%	3.5%	39.4%
年 齢	0歳	125	56.0%	49.6%	53.6%	32.0%	18.4%	5.6%	2.4%	23.2%
	1歳	145	42.1%	33.1%	50.3%	37.9%	13.8%	3.4%	2.1%	26.2%
	2歳	125	27.2%	25.6%	45.6%	28.8%	14.4%	2.4%	0.8%	36.8%
	3歳	147	15.0%	16.3%	33.3%	21.1%	11.6%	4.1%	1.4%	48.3%
	4歳	135	20.7%	20.0%	34.1%	28.9%	13.3%	7.4%	5.2%	43.7%
	5歳	141	14.2%	17.0%	36.2%	28.4%	19.9%	5.7%	7.8%	41.8%
	6歳	118	11.9%	11.0%	22.0%	11.0%	13.6%	5.1%	5.1%	56.8%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	26.8%	24.8%	39.8%	27.3%	14.9%	4.9%	3.6%	39.1%
	配偶者はいない	37	18.9%	18.9%	32.4%	27.0%	18.9%	2.7%	2.7%	43.2%

病気の際の対応について

(15) 病気の際の事業の利用希望

問 15 宛名のお子さんが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(1つに○)

子どもが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、利用したい事業は、「利用したいと思わない」が56.6%と最も高く、次いで「病児・病後児保育事業」が35.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が4.8%となっています。



【その他】

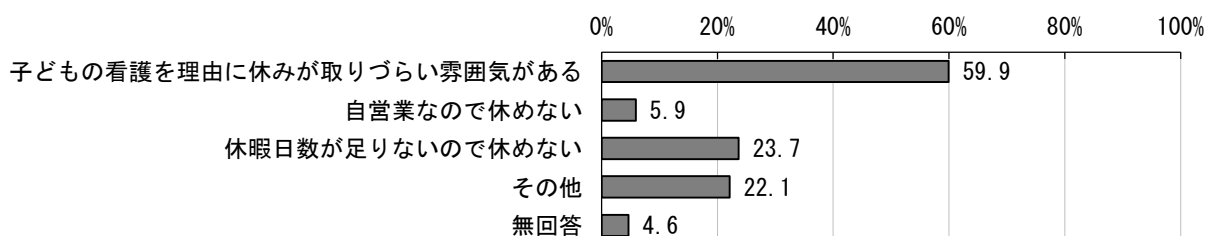
- 利用したいがそういう事業所を知らない
- 専業主婦なので
- 自宅で療養します。
- 病気や怪我の時は心配なので、自分(両親)が面倒をみたい。施設より、気兼ねなく休める仕事の体制を整えて欲しい。
- 自宅でのベビーシッター

(16) 病気の際に事業を希望する理由

問 16 事業の利用を希望する理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

事業の利用を希望する理由は、「子どもの看護を理由に休みが取りづらい雰囲気がある」が 59.9%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 23.7%、「その他」が 22.1%となっています。

n=389



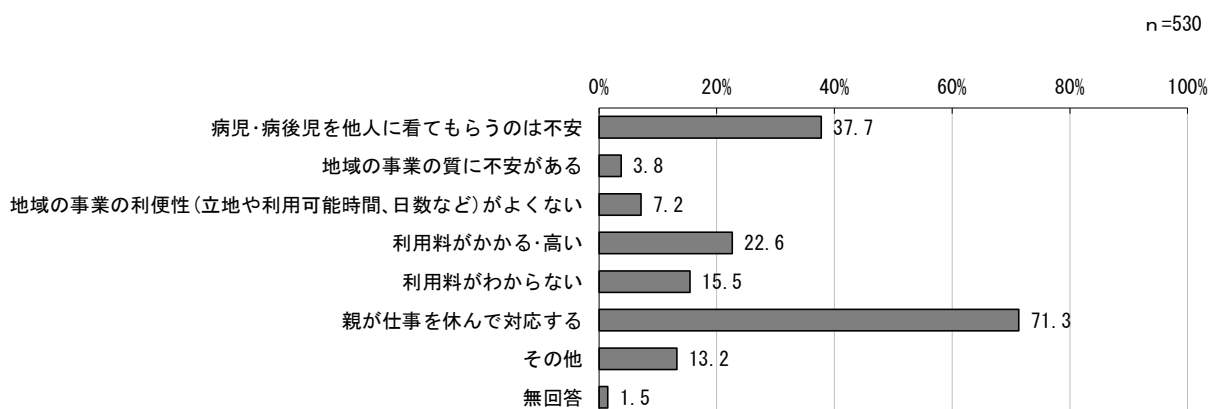
【その他】

- 保育園をお休みしても保育料がかかるため、仕事を休めない。
- 長期間仕事を休めないと思うので。
- 休みにくいときもある。こういう場があると知っているだけでも安心。
- 休みを取りづらいわけでもなく、有休が足りないわけでもないが、自分の休んでいる間の仕事を人にお願する手間を考えたら、出勤した方が良い場合もある。
- どうしても両親が休めない場合、利用したい
- 正社員になったばかりで有給がなく、休むごとに収入が減る。
- 保育園に預けられないため、仕事は休めるが預ける所があるなら預けて仕事に行きたい
- 今は仕事していないので家でみることできるが、仕事始めたら状況によって必要になるかなと。
- シフトの状況など、お客様にご迷惑がかかるため。
- 現在ファミリーサポートを利用して、とても助かっているため。主に宛名の子の弟をみてもらっている。

(17) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由

問 17 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が71.3%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が37.7%、「利用料がかかる・高い」が22.6%となっています。



【その他】

- 祖父母に対応してもらう
- 子どもが不安だと思う
- 今母(自分)は主婦なので
- 自営業だから仕事を休めないが、島内に病児・病後児保育等を行っているところがないため。
- 予約がとりにくいときもあるときいた。
- 近くに病児保育事業が無い
- 病気の時ぐらいそばについてあげたい(子どもの不安、負担軽減のため)
- 病気の内容による
- 現在育休中であるため利用の必要がない
- 以前一時保育を利用した際、保育の質が良くなく、子どもが怖がり始めたため。利用したいが信頼がない。

(18) 病児・病児後保育についてのご意見

問 18 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由意見については、別にまとめています。

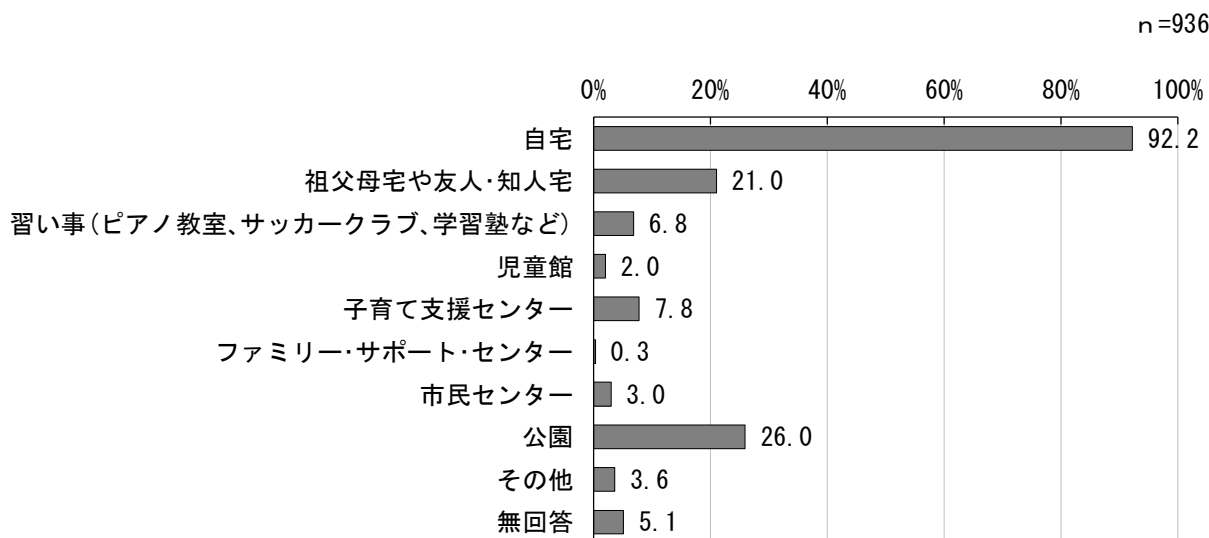
子どもの居場所について

(19) 日中に過ごすことが多い場所

問 19 宛名のお子さんは教育・保育施設等以外で、日中はどこで過ごすことが多いですか。（当てはまるものすべてに○）

【平日】

教育・保育施設等以外で、日中に過ごすことが多い場所は、「平日」としては、「自宅」が92.2%と最も高く、次いで「公園」が26.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.0%となっています。

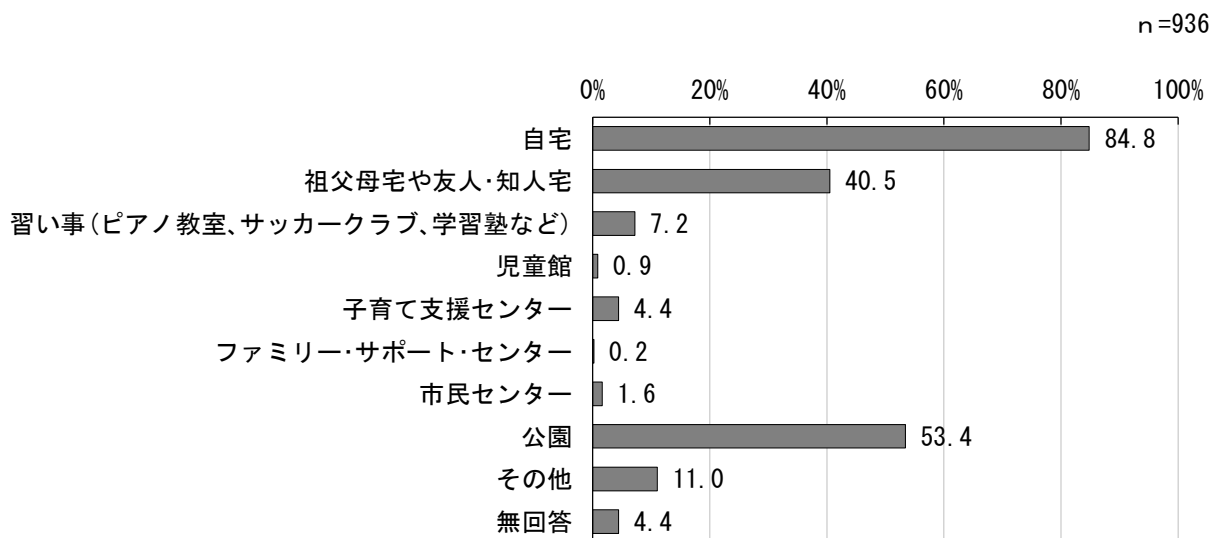


【その他】

自宅前でご近所さんたちと遊ぶ／ゆめタウン等大型ショッピングセンター／図書館／商業施設のキッズスペース／市主催の幼児教育（市民センター）／保育園／自営業なのでその職場（自宅とは別場所）／スポーツセンター／医療ケア児デイサービス

【週末】

教育・保育施設等以外で、日中に過ごすことが多い場所は、「週末」としては、「自宅」が84.8%と最も高く、次いで「公園」が53.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が40.5%となっています。



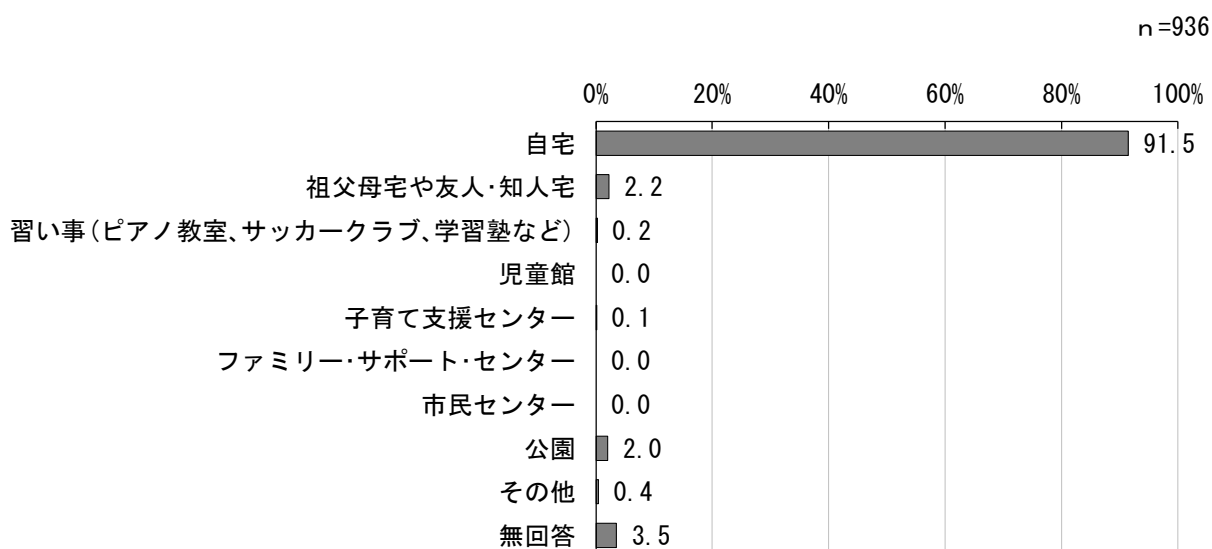
【その他】

商業施設など／県外レジャー施設等／ゆめタウン／地域のイベント会場／図書館／商業施設のキッズスペース／自営業なのでその職場（自宅とは別場所）／動物園・水族館／文化的施設／兄の習い事の付き添い（屋外）

（20）滞在時間が一番長い場所

問 20 宛名のお子さんは教育・保育施設等以外で、滞在時間が一番長いものはどれですか。（1つに○）

教育・保育施設等以外で、滞在時間が一番長い場所は、「自宅」が91.5%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が2.2%、「公園」が2.0%となっています。



【その他】

近所の学校／保育園／職場

（21）子どもの居場所・遊び場所についてのご意見

問 21 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

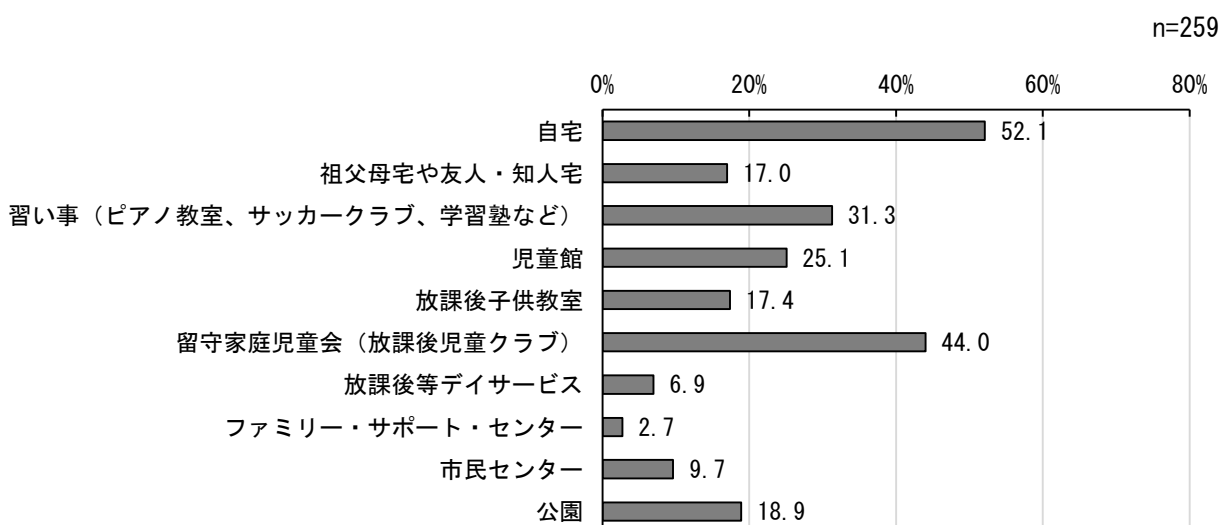
（宛名のお子さんが5歳以上である方）小学校就学後の放課後の過ごし方について

（22）放課後や週末に過ごさせたい場所

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の内は、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○、あてはまらない場合は回答不要）

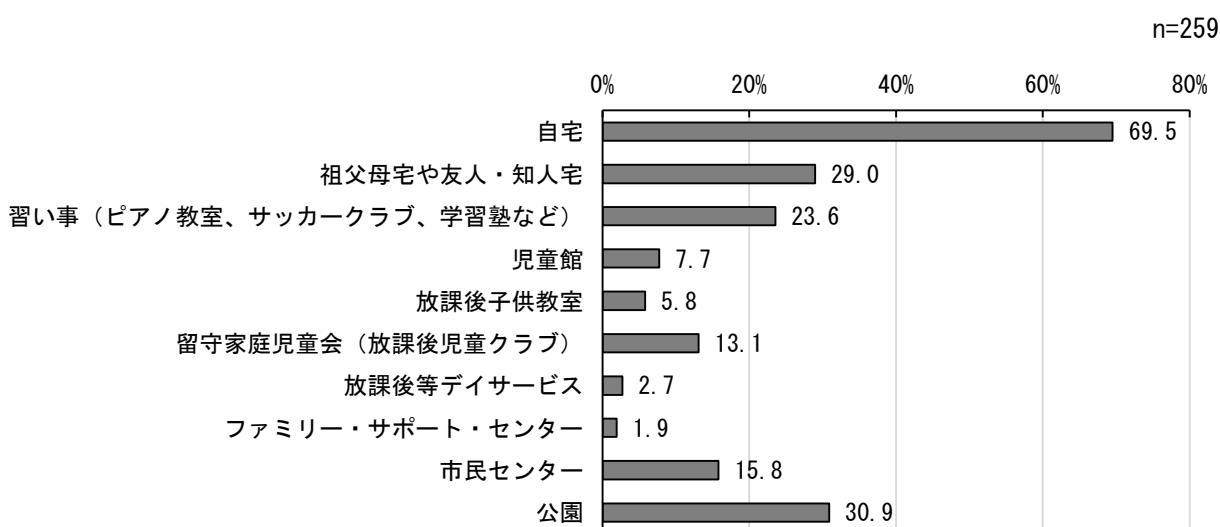
【放課後】

小学校低学年（1～3年生）の内、平日の学校終了後（放課後）に過ごさせたい場所は、「自宅」が52.1%と最も高く、次いで「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が44.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が31.3%となっています。



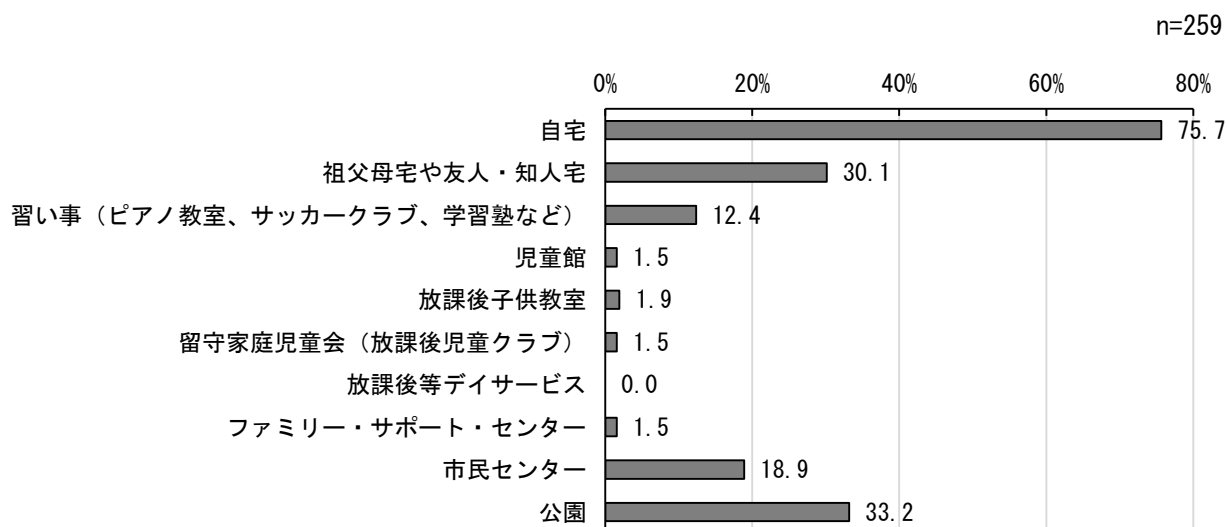
【土曜日】

小学校低学年（1～3年生）の内、土曜日に過ごさせたい場所は、「自宅」が69.5%と最も高く、次いで「公園」が30.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が29.0%となっています。



【日曜・祝日】

小学校低学年（１～３年生）の内、日曜・祝日に過ごさせたい場所は、「自宅」が 75.7%と最も高く、次いで「公園」が 33.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 30.1%となっています。



【その他】

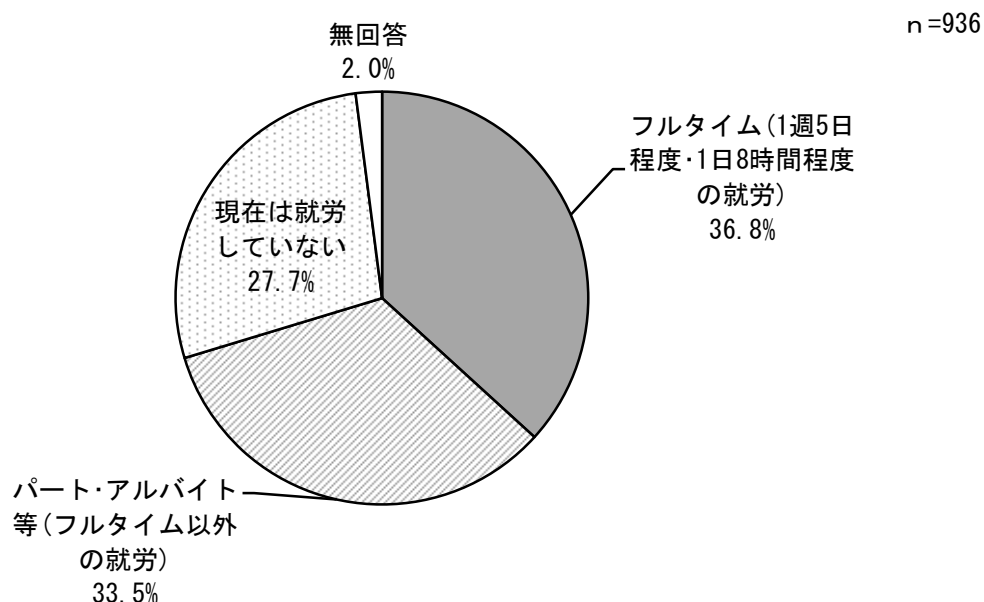
図書館／外出（ショッピングを含む）／文化的施設（図書館、美術館、科学技術館など）／自転車の練習をさせる場所がなくて困る／学校の校庭、体育館。たまにでも良いから解放されたら良いなと思った事があります。

保護者の就労状況・職場の両立支援について

(23) 保護者【母親】の就労状況

問 23 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

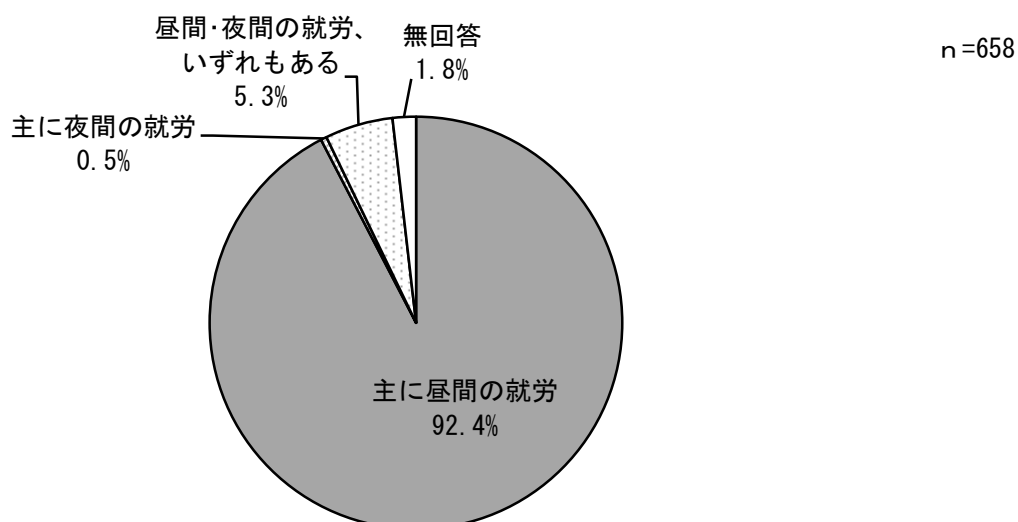
母親の就労状況は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が36.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が33.5%、「現在は就労していない」が27.7%となっています。



(24) 普段の就労時間帯

問 24 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

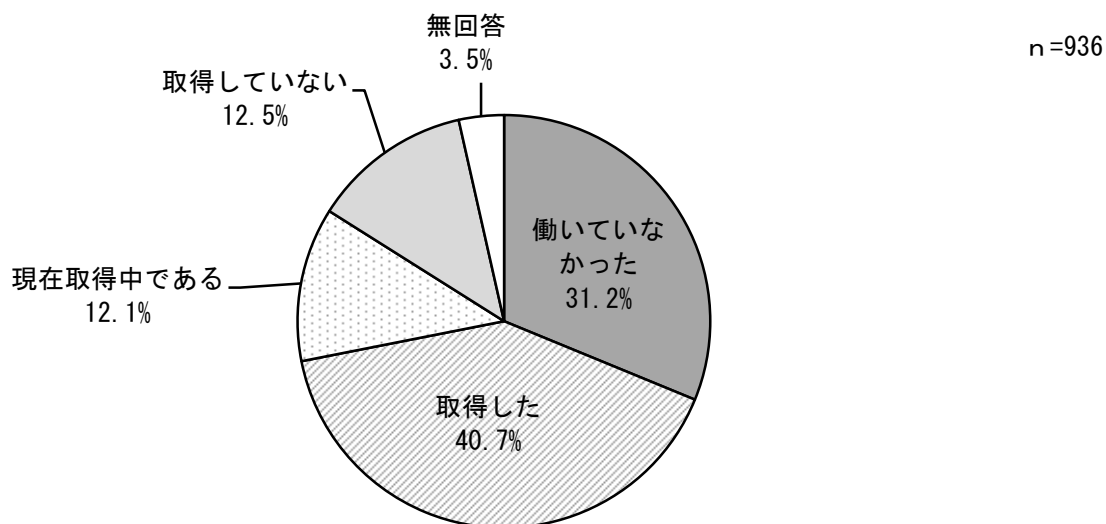
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が92.4%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が5.3%、「主に夜間の就労」が0.5%となっています。



(25) 育児休業取得の有無

問 25 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業取得の有無は、「取得した」が40.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」が31.2%、「取得していない」が12.5%となっています。



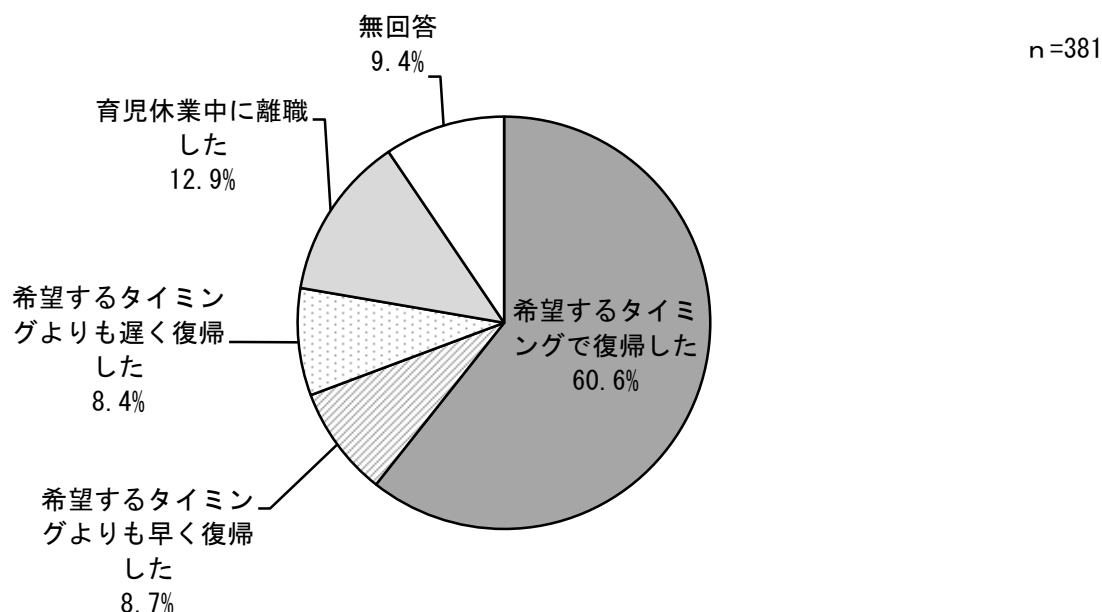
【取得していない理由】

- 自宅兼職場だから
- パートだったため、退職という形となった。
- 会社の都合
- 保険に入ってなかった。
- 子どもとゆっくり子育てをたのしみたいから
- 通勤が困難なため
- 育児休業という形ではなくただの休み
- 働いてすぐ妊娠したため
- 1年で復帰できなかったから。
- 働いていた会社が産休・育休がなかったため

(26) 職場復帰の有無

問 26 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が60.6%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が12.9%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が8.7%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 4月入園と仕事のはじまりの関係
- 保育園に入りにくかったため
- 人手不足のため
- 職場に託児所があるため
- 職場に復帰する日を決められていたから
- 誕生月の1日から保育が開始したため1歳前に復帰となりました。
- 離婚したため
- 経済的な理由
- まだ下の子と家で居たかったが、上の子が退園になるため仕方なく復帰した。

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 希望の保育園に空きがなかった。
- 復職を待ってくれた
- 2人目を出産したため
- 金銭的な理由で
- 子どものけが(やけど)
- 県外に住んでおり年度途中の入園が難しかったため

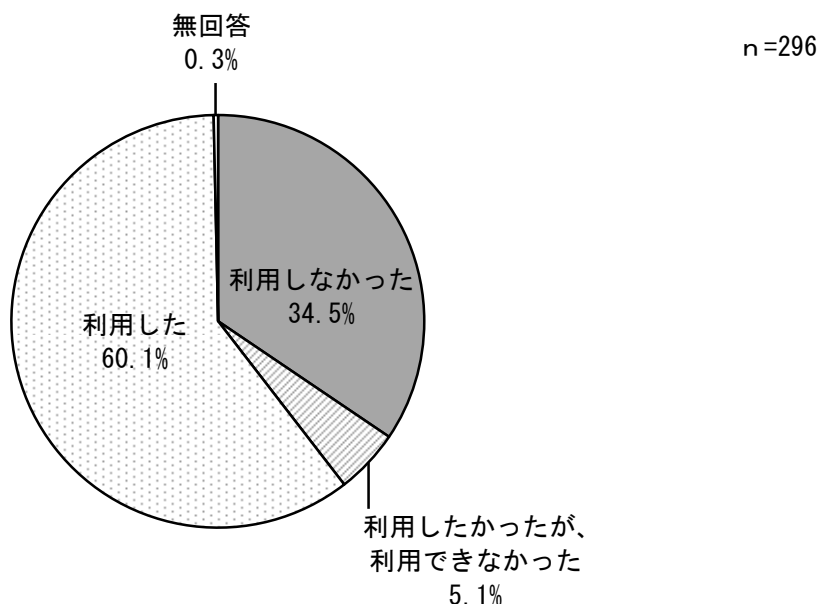
【育児休業中に離職した理由】

- つわりがひどく、切迫流産の危険もあったため
- 当時の元主人の自営業を手伝うことになり。
- 夫の勤務時間が変わって、合わなくなったから
- 介護のため
- 育児に専念したかったから
- 育児休業を取得できなかったから
- 育児と仕事の両立が難しく感じたため
- 産後うつのため

(27) 短時間勤務制度利用の有無

問 27 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用した」が60.1%と最も高く、次いで「利用しなかった」が34.5%、「利用したかったが、利用できなかった」が5.1%となっています。



【利用しなかった理由】

- パート勤務のため単純に時間を短くした
- その時の職場は近かったので
- 資格の関係
- 職場にその制度がなかった
- 祖母がいたため
- 保育時間内でフルタイム通勤可能だったため
- フレックスで融通が効くので
- 仕事が成り立たない
- 利用した人が居なかった。有休で半日から開始した。
- 夫の協力もあるためフルタイムで勤務可能と考えたため。

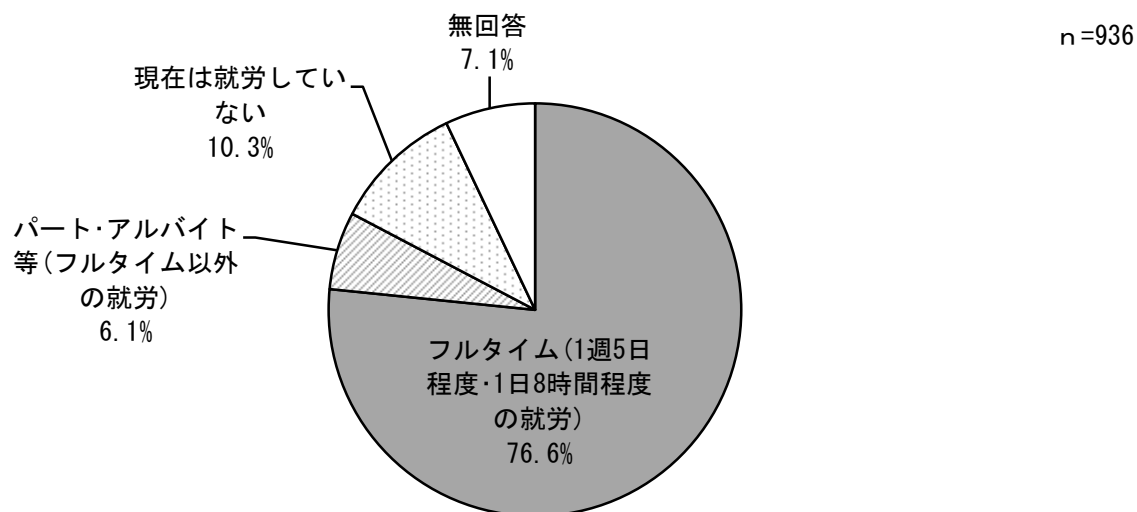
【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 業務が忙しく、利用できなかった。
- 会社がそういう感じではない
- 利用する方法を知らなかった
- 夜勤がからむ（介護職）ため、パートで昼だけにするしかなかった。
- 職場に制度がない
- 自営業のため
- できないと上司に言われた。
- 派遣でできなかった。
- 経済的に厳しかったため。

(28) 保護者【父親】の就労状況

問 28 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

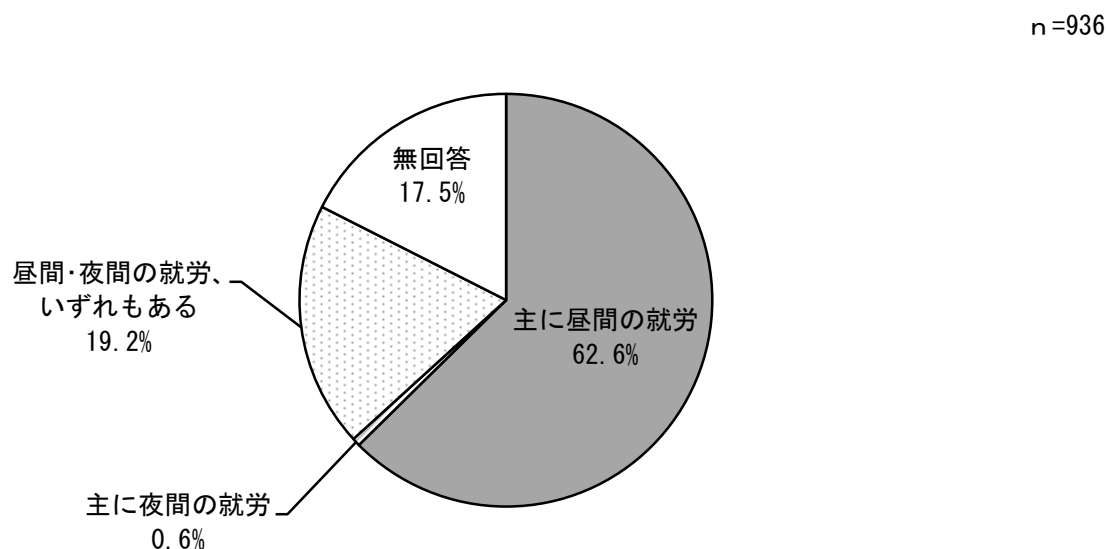
父親の就労状況は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が76.6%と最も高く、次いで「現在は就労していない」が10.3%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が6.1%となっています。



(29) 普段の就労時間帯

問 29 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

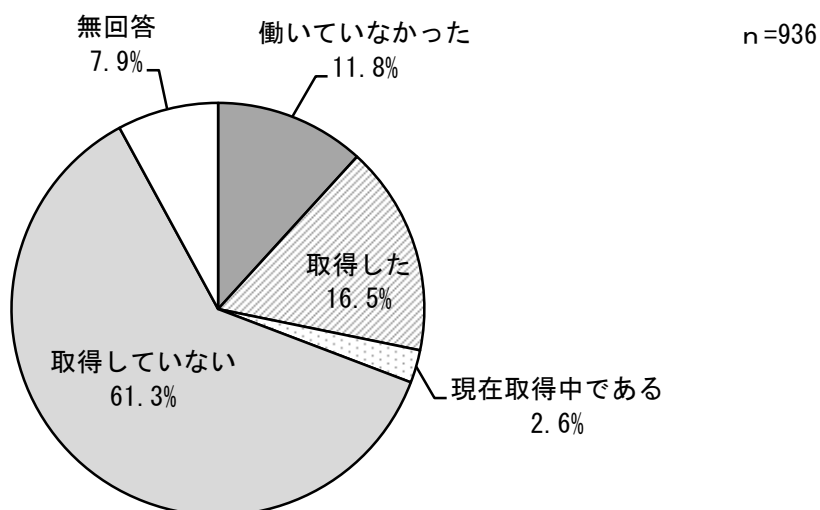
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が62.6%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が19.2%、「主に夜間の就労」が0.6%となっています。



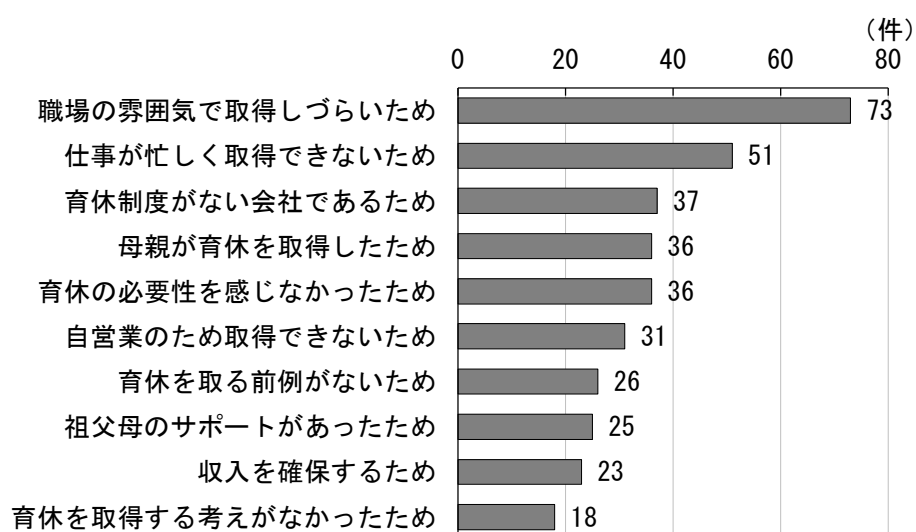
(30) 育児休業取得の有無

問 30 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業を取得したかは、「取得していない」が61.3%と最も高く、次いで「取得した」が16.5%、「働いていなかった」が11.8%となっています。



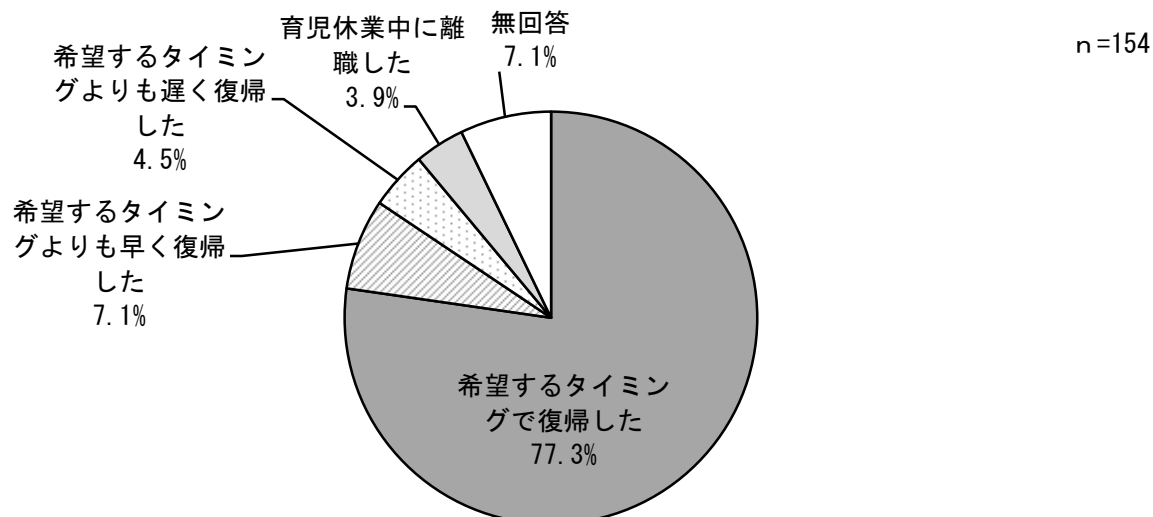
【取得していない理由】



(31) 職場復帰の有無

問 31 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が77.3%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が7.1%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が4.5%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 会社がいそがしいから
- 仕事を長く休めない
- とれるのが1か月だった
- 自営業だから
- シフト制なので自分が居ないと、誰かが出勤しないといけないから、負担を他の職員に掛けられないと思ったから。
- 給与が減ることを危惧して育児休業ではなく有給消化で対応したため3週間ほどしか取れなかった。

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 希望する保育園に空きがなかった
- 相場が2週間だが、上司の計らいで1か月取得した。
- 離れると泣き止まないの、少し聞き分けが分かるようになってからにした

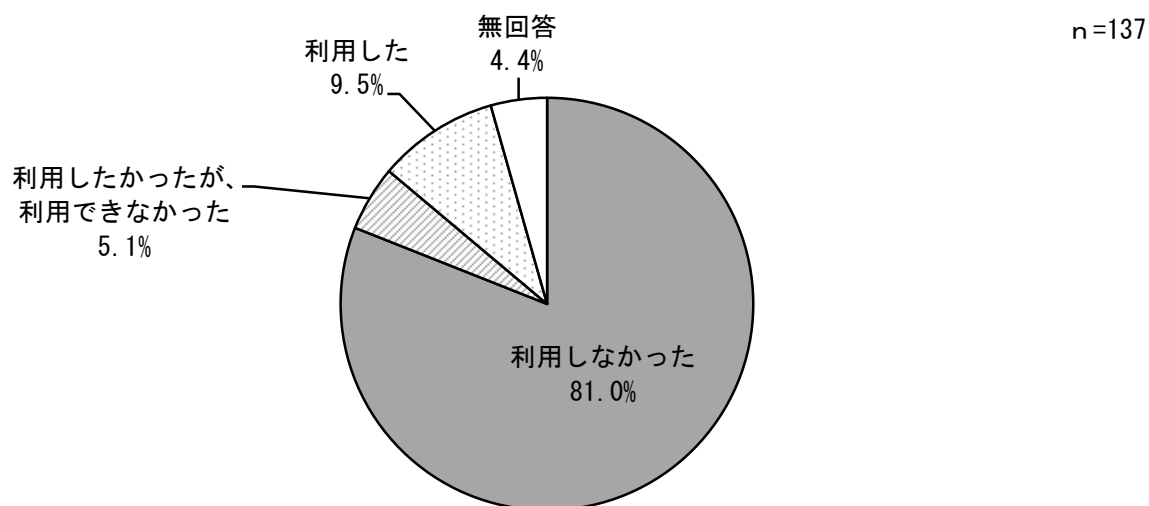
【育児休業中に離職した理由】

- 病気が発覚したため
- 夫の転職に伴い転居したため

(32) 短時間勤務制度利用の有無

問 32 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用しなかった」が81.0%と最も高く、次いで「利用した」が9.5%、「利用したかったが、利用できなかった」が5.1%となっています。



【利用しなかった理由】

- 利用できる環境ではない
- 通常復帰したため
- 母親が育休中だったため
- 知らなかったから
- 制度がなかった
- 立場上、利用できない
- 仕事が忙しく難しかった
- 非常勤で制度がなかった
- 祖父母からのフォローあり
- お金の問題

【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 3交代になって、制度がなくなった
- その制度があるのか分からない
- タイミングをはかって取ろうとしたが期限がきれてしまった。
- 自営業だから
- 給与が減るため生活が厳しくなる。
- 職員不足でできなかった。
- 勤務状況により取得できなかった

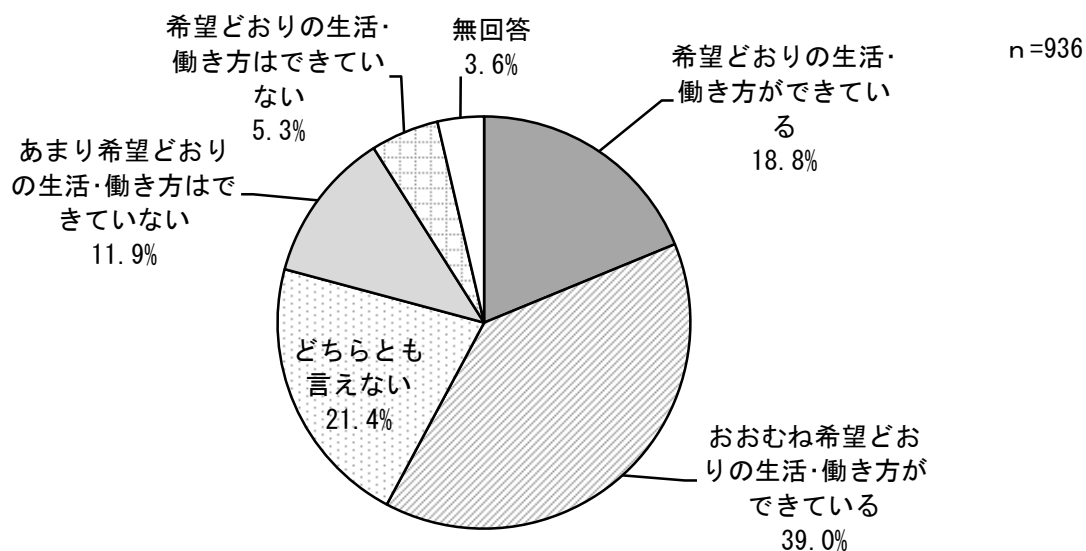
仕事と子育て（生活）の両立について

(33) 希望の生活・働き方ができているか

問 33 現在、子育てをしながら希望の生活・働き方ができていますか。（1つに○）

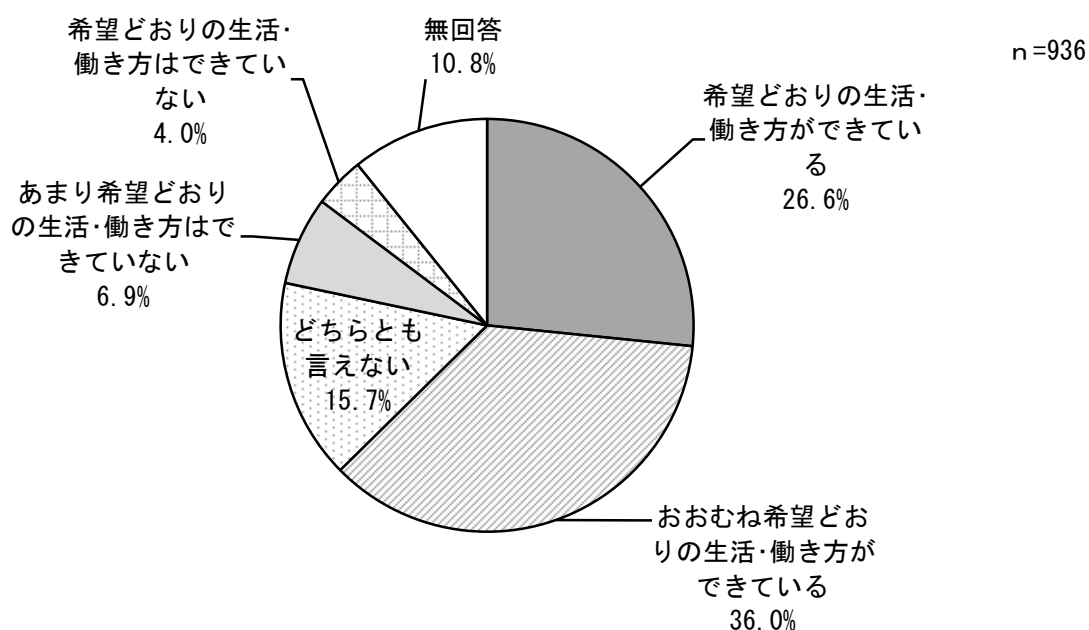
【母親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「母親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が39.0%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が21.4%、「希望どおりの生活・働き方ができている」が18.8%となっています。



【父親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「父親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が36.0%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が26.6%、「どちらとも言えない」が15.7%となっています。



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（育児時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」が64.9%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	18.8	39.0	21.4	11.9	5.3	3.6
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	5	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	17	11.8	47.1	23.5	5.9	11.8	0.0
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	19	15.8	36.8	15.8	26.3	5.3	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	213	16.0	38.0	24.9	11.7	6.1	3.3
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	327	19.9	41.9	19.9	12.2	4.9	1.2
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	248	22.2	42.7	20.6	10.5	3.6	0.4

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（家事時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」が83.3%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	18.8	39.0	21.4	11.9	5.3	3.6
家事時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	12	50.0	33.3	8.3	0.0	8.3	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	5	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	186	23.1	49.5	12.9	10.2	3.2	1.1
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	97	16.5	43.3	25.8	13.4	1.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	360	17.2	36.1	23.1	14.7	6.4	2.5
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	136	20.6	40.4	20.6	10.3	7.4	0.7
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	32	18.8	46.9	28.1	6.3	0.0	0.0

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（育児時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっており、「【母】1～2時間－【父】1時間未満」では「希望どおりの生活・働き方ができている」と「どちらとも言えない」も同じ割合で最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上－【父】3時間以上」が76.6%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	26.6	36.0	15.7	6.9	4.0	10.8
育児時間	【母】1時間未満－【父】1時間未満	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満－【父】1～2時間	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満－【父】3時間以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間－【父】1時間未満	17	29.4	29.4	29.4	0.0	11.8	0.0
	【母】1～2時間－【父】1～2時間	19	26.3	31.6	21.1	15.8	5.3	0.0
	【母】1～2時間－【父】3時間以上	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上－【父】1時間未満	213	30.0	31.9	20.7	9.4	4.7	3.3
	【母】3時間以上－【父】1～2時間	327	26.6	41.6	15.0	9.2	5.8	1.8
	【母】3時間以上－【父】3時間以上	248	31.0	45.6	15.7	4.4	1.6	1.6

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（家事時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満－【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が6割以上となっており、「【母】1～2時間－【父】1時間未満」が78.5%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		936	26.6	36.0	15.7	6.9	4.0	10.8
家事時間	【母】1時間未満－【父】1時間未満	12	50.0	16.7	25.0	0.0	8.3	0.0
	【母】1時間未満－【父】1～2時間	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満－【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間－【父】1時間未満	186	34.4	44.1	9.7	7.0	3.2	1.6
	【母】1～2時間－【父】1～2時間	97	24.7	43.3	17.5	11.3	2.1	1.0
	【母】1～2時間－【父】3時間以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上－【父】1時間未満	360	30.0	36.1	19.2	7.5	5.0	2.2
	【母】3時間以上－【父】1～2時間	136	23.5	43.4	17.6	7.4	5.9	2.2
	【母】3時間以上－【父】3時間以上	32	18.8	50.0	15.6	6.3	3.1	6.3

(34) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由

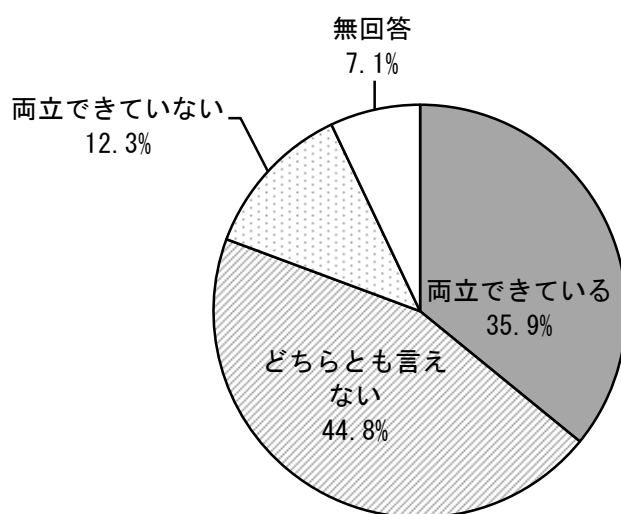
問 34 「あまり希望どおりの生活・働き方はできていない」、「希望どおりの生活・働き方はできていない」を選んだ方にうかがいます。
希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

※自由意見については、別にまとめています。

(35) 子育てと仕事の両立

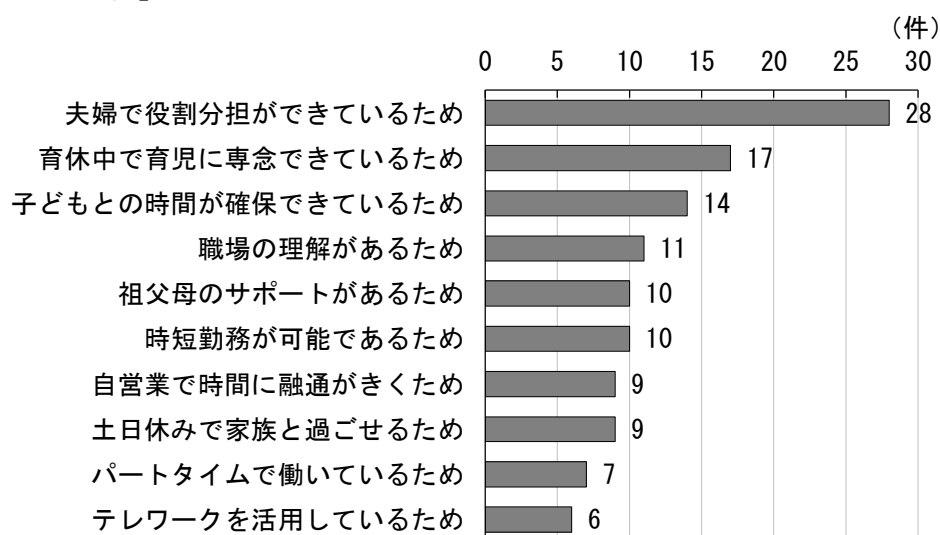
問 35 子育てと仕事の両立ができていると感じますか。

子育てと仕事の両立ができていると感じるかは、「どちらとも言えない」が44.8%と最も高く、次いで「両立できている」が35.9%、「両立できていない」が12.3%となっています。

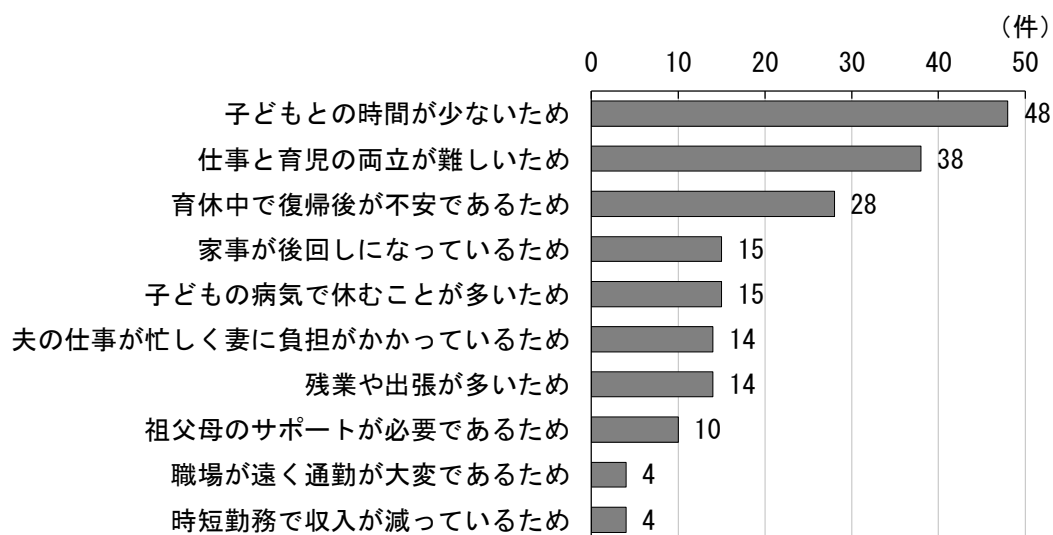


n=936

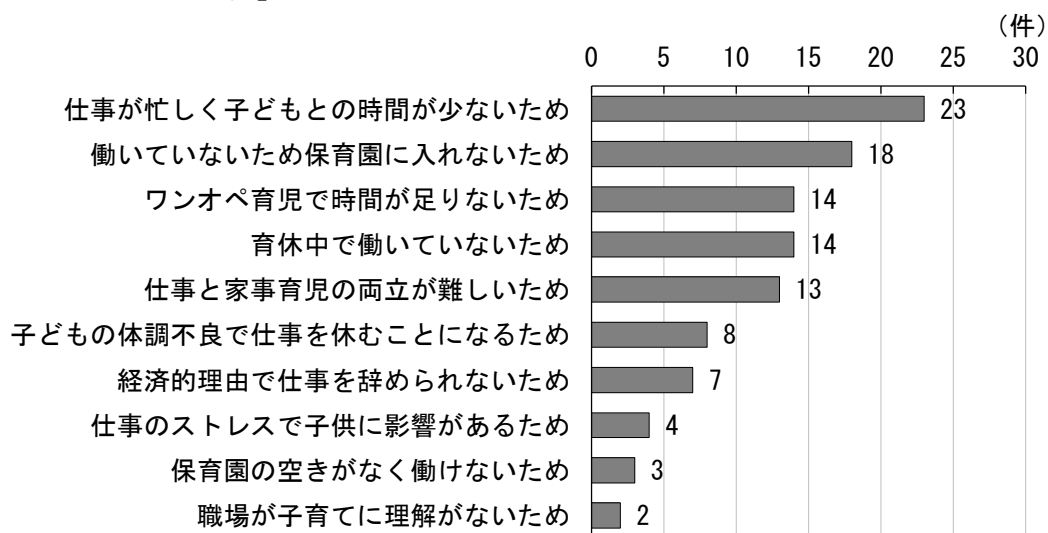
【両立できている理由】



【どちらともいえない理由】



【両立できていない理由】



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【子育てと仕事の両立（年齢別・末子の子の年齢別・回答者別・育児時間別・家事時間別）】

子育てと仕事の両立ができていると感じるかを年齢別にみると、多くの年齢で「どちらとも言えない」が最も高くなっていますが、「3歳」と「6歳」では「両立できている」が最も高くなっています。

回答者別にみると、「母親」では「どちらとも言えない」が最も高くなっているのに対して、「父親」では「両立できている」が最も高くなっています。また、「両立できている」では「父親」が45.5%であるのに対して、「母親」は34.6%と10.9ポイント下回っています。

母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」は「両立できている」が最も高く、そのほかは「どちらとも言えない」が最も高くなっており、「【母】1～2時間-【父】1時間未満」は「両立できている」も同じ割合で最も高くなっています。また、「【母】1～2時間-【父】1時間未満」と「【母】1～2時間-【父】1～2時間」では「両立できていない」が2割合となっており、ほかと比べて高くなっています。「【母】3時間以上」の中では、父親の育児時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

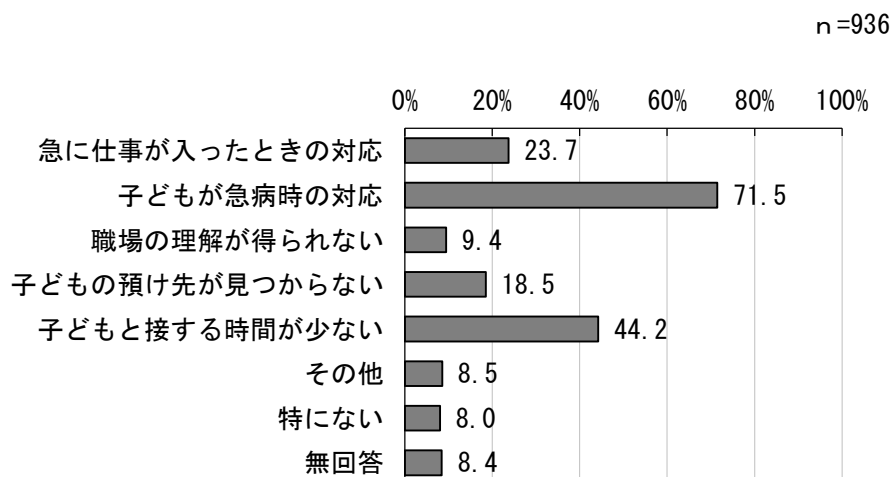
母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」と「【母】3時間以上-【父】3時間以上」は「両立できている」が最も高く、そのほかは「どちらとも言えない」が最も高くなっています。また、「【母】3時間以上」の中では、父親の家事時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

		合計	両立でき ている	どちらと も言えな い	両立でき ていない	無回答
全体		936	35.9	44.8	12.3	7.1
年齢	0歳	125	33.6	47.2	8.8	10.4
	1歳	145	34.5	46.9	11.7	6.9
	2歳	125	24.8	52.8	12.8	9.6
	3歳	147	42.2	39.5	13.6	4.8
	4歳	135	34.1	42.2	12.6	11.1
	5歳	141	39.0	44.7	12.8	3.5
	6歳	118	42.4	40.7	13.6	3.4
回答者	母親	829	34.6	45.8	12.3	7.2
	父親	101	45.5	35.6	12.9	5.9
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	5	40.0	60.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	17	35.3	35.3	29.4	0.0
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	19	26.3	47.4	26.3	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	3	33.3	33.3	0.0	33.3
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	213	29.6	46.9	18.8	4.7
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	327	35.5	46.5	12.2	5.8
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	248	48.4	41.5	6.9	3.2
家事時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	12	66.7	16.7	16.7	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	5	40.0	40.0	0.0	20.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	186	40.3	45.2	9.7	4.8
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	97	39.2	47.4	10.3	3.1
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	360	33.6	44.7	16.1	5.6
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	136	37.5	48.5	11.8	2.2
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	32	50.0	37.5	6.3	6.3

(36) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること

問 36 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは、「子どもが急病時の対応」が71.5%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が44.2%、「急に仕事が入ったときの対応」が23.7%となっています。



【その他】

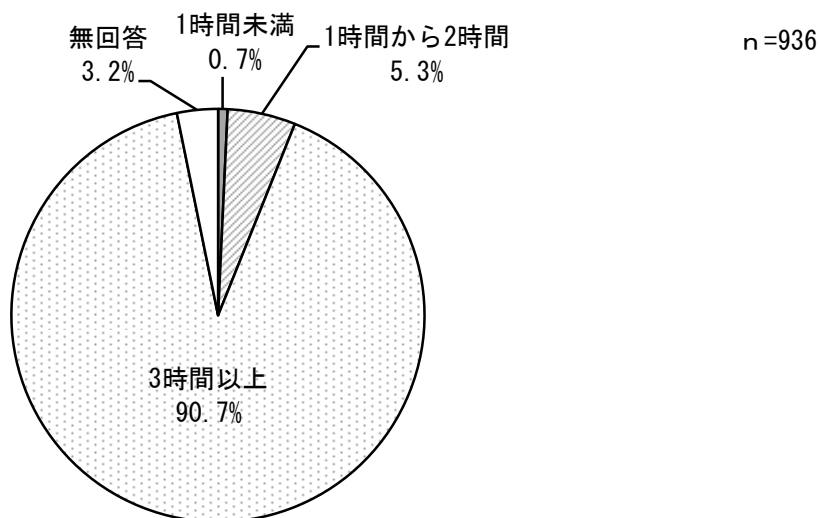
- 父母以外子どもをみる事ができない、頼れる人がいない
- 配偶者との意識の差
- 精神的に落ちつく時間がとれない。日々時間に追われている感じ。
- 仕事があったときに疲労で子どもとの時間を過ごすのが難しい
- 家族全員のそれぞれのスケジュール管理。学校、幼稚園のイレギュラーな時間変更。
- 現在仕事をしていないので当てはまらない
- 自分の睡眠時間や、一息つける時間が少ない
- 単身赴任の夫とのコミュニケーション、情報共有
- 夫の育児時間がほぼないのでワンオペです。仕事したいです。
- 保育園の小さい子どもの受け入れ人数が少なすぎる

(37) 育児にかかる時間

問 37 育児にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

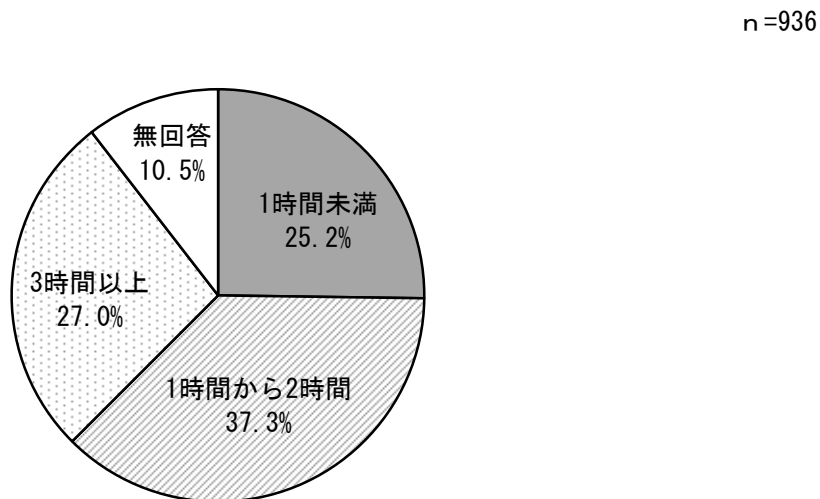
【母親】

育児にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が90.7%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が5.3%、「1時間未満」が0.7%となっています。



【父親】

育児にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間から2時間」が37.3%と最も高く、次いで「3時間以上」が27.0%、「1時間未満」が25.2%となっています。

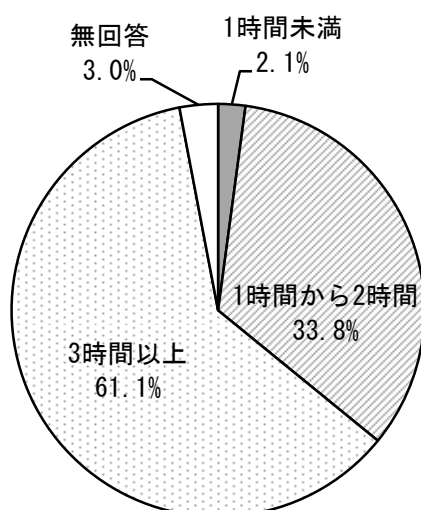


(38) 家事にかかる時間

問 38 家事にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

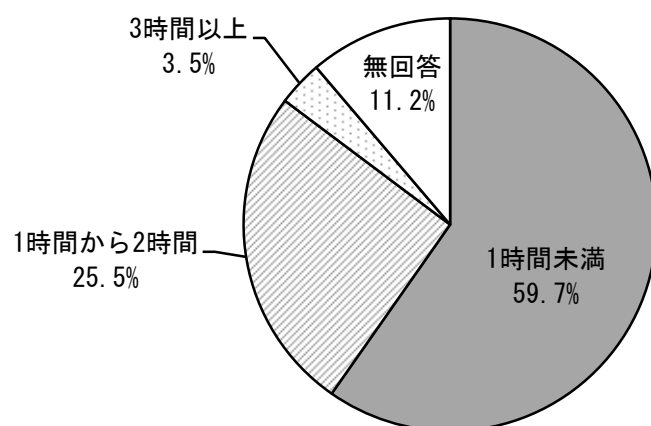
家事にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が61.1%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が33.8%、「1時間未満」が2.1%となっています。



n=936

【父親】

家事にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が59.7%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が25.5%、「3時間以上」が3.5%となっています。



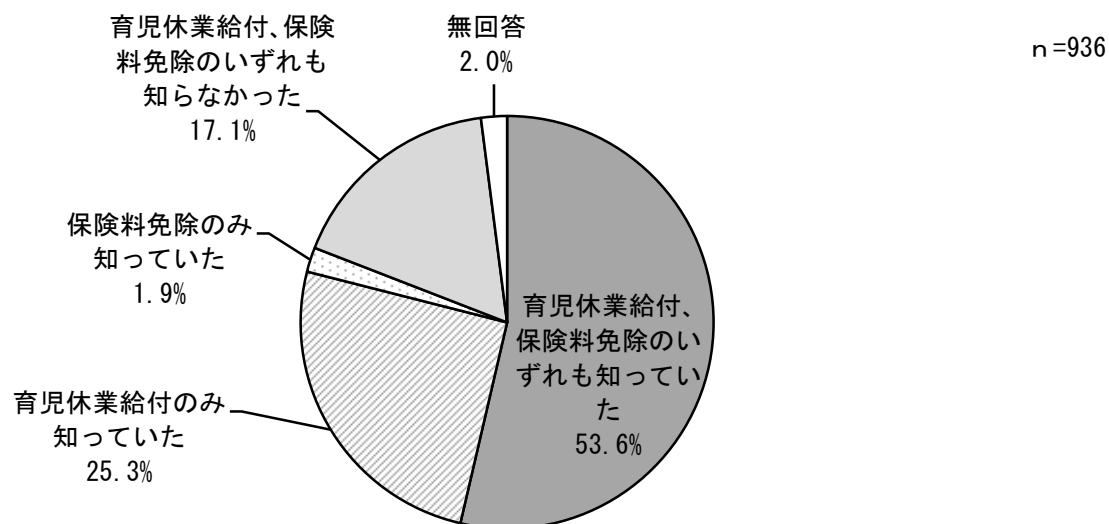
n=936

育児休業給付及び保険料免除について

(39) 育児休業給付、保険料免除について

問 39 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(1つに○)

育児休業給付、保険料免除についての認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が53.6%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が25.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が17.1%となっています。



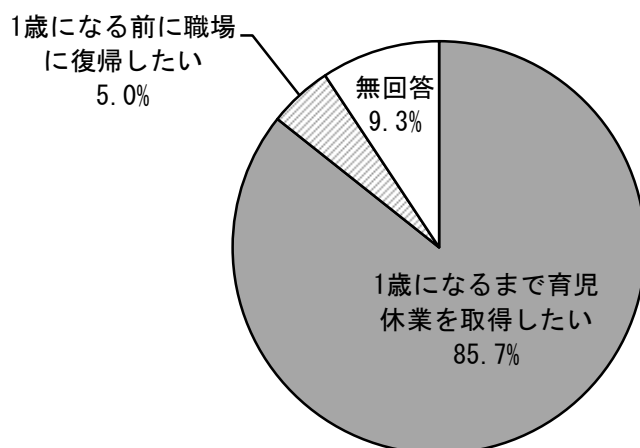
(40) 育児休業取得意思の有無

問 40 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「母親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が85.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が5.0%となっています。

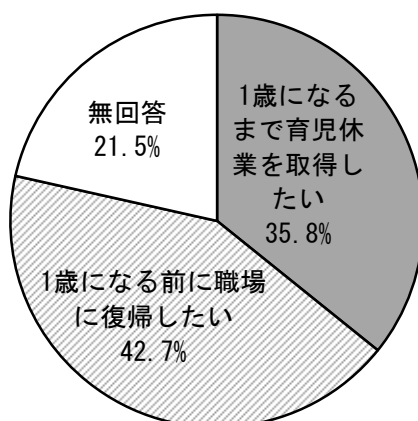
n=936



【父親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「父親」としては「1歳になるまで育児休業を取得したい」が42.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が35.8%となっています。

n=936

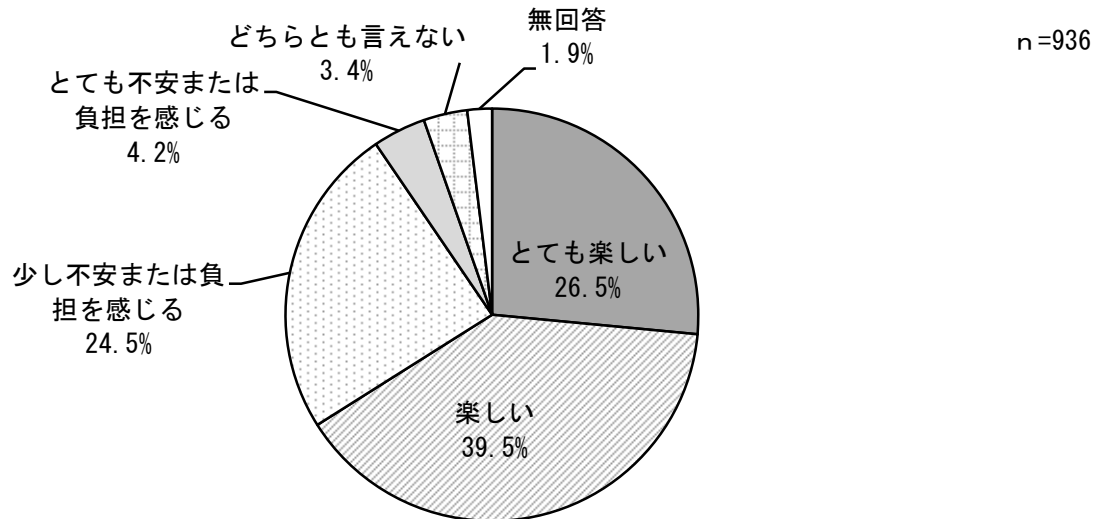


子育ての不安や負担について

(41) 子育てに対する気持ち

問 41 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。(1つに○)

子育てに対する気持ちは、「楽しい」が39.5%と最も高く、次いで「とても楽しい」が26.5%、「少し不安または負担を感じる」が24.5%となっています。



【子育てに対する気持ち（年齢別・配偶者の有無別）】

子育てに対する気持ちを年齢別にみると、すべての年齢で「楽しい」が最も高くなっていますが、「0歳」では「楽しい」とならび「とても楽しい」も36.8%と最も高くなっています。

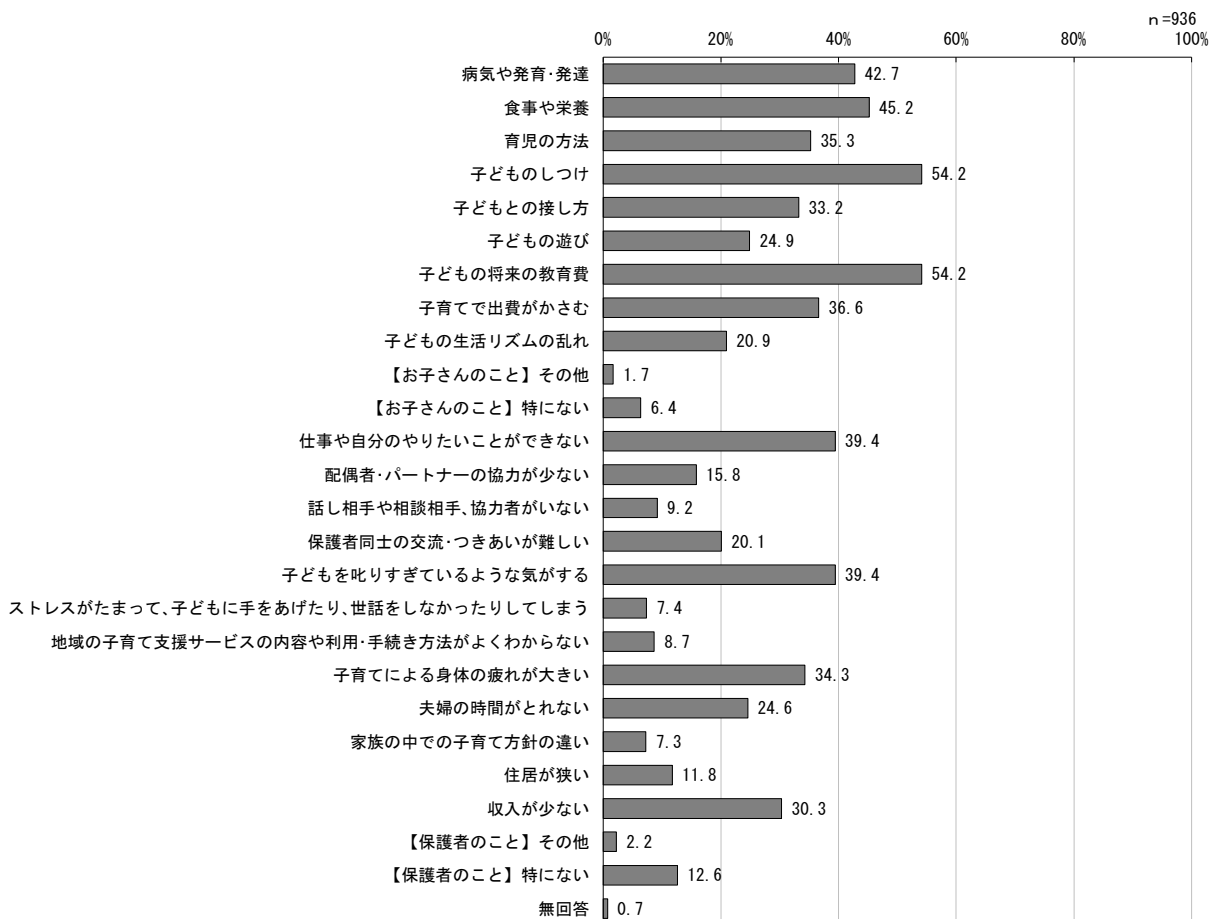
配偶者の有無別にみると、「全体」(39.5%)と同様に「配偶者がいる」においても「楽しい」が40.0%と最も高くなっていますが、「配偶者はいない」では、「とても楽しい」が37.8%と最も高くなっています。また、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安または負担を感じる』では、「配偶者がいる」が28.4%であるのに対して、「配偶者はいない」が35.1%と後者が6.7ポイント上回っています。

		合計	とても楽しい	楽しい	少し不安または負担を感じる	とても不安または負担を感じる	どちらとも言えない	無回答
	全体	936	26.5%	39.5%	24.5%	4.2%	3.4%	1.9%
年齢	0歳	125	36.8%	36.8%	19.2%	3.2%	0.8%	3.2%
	1歳	145	29.7%	34.5%	26.2%	4.8%	4.1%	0.7%
	2歳	125	28.0%	44.8%	20.0%	2.4%	2.4%	2.4%
	3歳	147	23.8%	41.5%	27.2%	2.7%	4.1%	0.7%
	4歳	135	22.2%	41.5%	27.4%	5.2%	1.5%	2.2%
	5歳	141	25.5%	34.8%	27.0%	5.7%	5.0%	2.1%
	6歳	118	19.5%	44.1%	22.9%	5.1%	5.9%	2.5%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	26.0%	40.0%	24.3%	4.1%	3.6%	2.0%
	配偶者はいない	37	37.8%	27.0%	29.7%	5.4%	0.0%	0.0%

(42) 日頃悩んでいること、不安に感じること

問 42 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どものしつけ」、「子どもの将来の教育費」がそれぞれ 54.2%と最も高く、次いで「食事や栄養」が 45.2%となっています。



【その他（お子さんのこと）】

言語について／市の対応／TVやメディアとのつきあい方／仕事／税金／夜泣き／同居の姑との関係／仕事と家庭の両立／経済的な問題／感情的に怒ってしまう。

【その他（保護者のこと）】

- | | |
|---------------------------------|--|
| ○夫婦仲、子どもの前でも仲悪かったりする時に、子どもの心が心配 | ○物価高で生活費のダメージが大きい |
| ○パパ友が欲しい | ○ストレス発散できていない |
| ○仕事と育児の両立 | ○仕事による身体の疲れが大きい |
| ○子どもが4人いるので出費が多い | ○時間がない |
| ○もう少しゆっくり子どもと接したい | ○父親が単身赴任のため、1人で子ども3人の予定を管理するのが難しい、リフレッシュする時間が欲しい |

【日頃悩んでいること、不安に感じること（年齢別・配偶者有無別）】

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることを年齢別にみると、多くの年齢で「子どものしつけ」が最も高い傾向にあります。また、「0歳」（51.2%）と「1歳」（60.7%）では、「子どもの将来の教育費」が最も高くなっています。

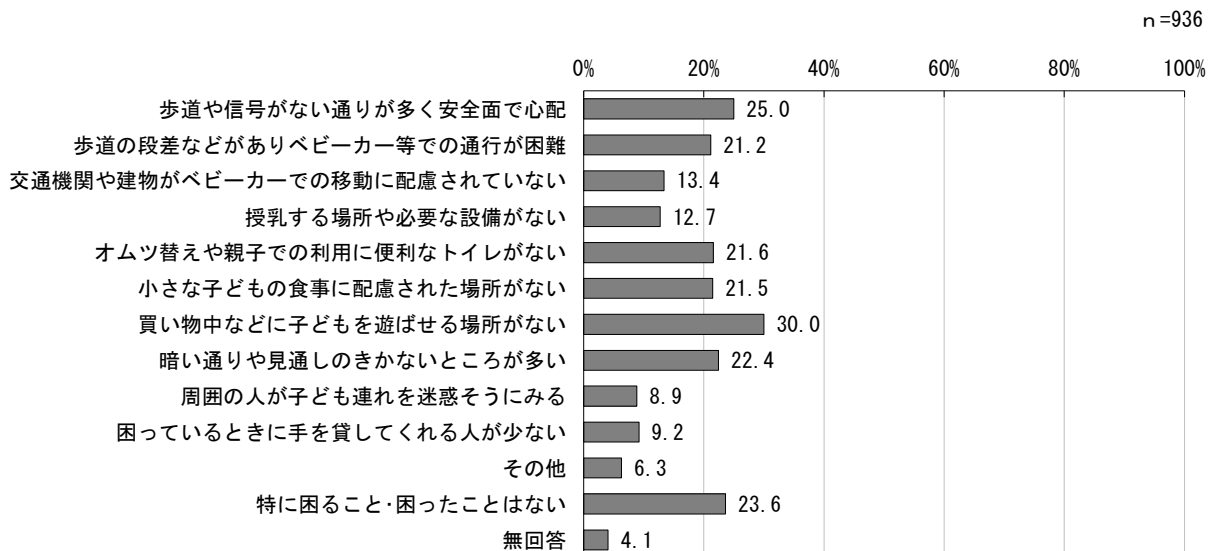
配偶者の有無別にみると、「配偶者がいる」では、「子どものしつけ」(54.6%)に次いで「子どもの将来の教育費」(54.1%)が高くなっていますが、「配偶者はいない」では、「子どもの将来の教育費」が56.8%と最も高くなっています。また、「食事や栄養」、「子どもの遊び」、「仕事や自分のやりたいことができない」、「配偶者・パートナーの協力が少ない」、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「夫婦の時間がとれない」は、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を10ポイント以上上回っているのに対して、「収入が少ない」は、「配偶者はいない」が「配偶者がいる」を10ポイント以上上回って、差が大きくなっています。

		合計	病気や発育・発達	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方	子どもの遊び	子どもの将来の教育費
全体		936	42.7%	45.2%	35.3%	54.2%	33.2%	24.9%	54.2%
年齢	0歳	125	50.4%	45.6%	45.6%	37.6%	24.0%	28.8%	51.2%
	1歳	145	44.1%	47.6%	35.9%	51.0%	31.0%	31.0%	60.7%
	2歳	125	38.4%	57.6%	36.0%	59.2%	32.8%	20.8%	53.6%
	3歳	147	40.1%	46.9%	32.7%	56.5%	34.0%	27.2%	51.0%
	4歳	135	40.0%	37.8%	34.1%	60.0%	41.5%	20.0%	54.1%
	5歳	141	43.3%	44.0%	31.2%	56.7%	36.2%	22.7%	53.2%
配偶者の有無	6歳	118	43.2%	36.4%	32.2%	57.6%	32.2%	22.9%	55.1%
	配偶者がいる	894	42.7%	45.7%	35.5%	54.6%	33.7%	25.5%	54.1%
	配偶者はいない	37	48.6%	32.4%	29.7%	45.9%	27.0%	10.8%	56.8%
		合計	子育てで出費がかさむ	子どもの生活リズムの乱れ	【お子さんのこと】その他	【お子さんのこと】特にな	仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない
全体		936	36.6%	20.9%	1.7%	6.4%	39.4%	15.8%	9.2%
年齢	0歳	125	35.2%	21.6%	2.4%	4.8%	37.6%	12.0%	6.4%
	1歳	145	40.0%	20.0%	1.4%	6.9%	42.8%	14.5%	8.3%
	2歳	125	35.2%	24.0%	4.0%	2.4%	48.8%	17.6%	7.2%
	3歳	147	30.6%	21.8%	0.7%	8.8%	36.7%	17.7%	8.8%
	4歳	135	34.8%	17.0%	2.2%	6.7%	35.6%	19.3%	16.3%
	5歳	141	34.8%	22.0%	1.4%	7.1%	31.9%	15.6%	9.2%
配偶者の有無	6歳	118	47.5%	20.3%	0.0%	7.6%	44.1%	13.6%	7.6%
	配偶者がいる	894	37.0%	20.9%	1.8%	6.4%	39.8%	16.3%	9.4%
	配偶者はいない	37	29.7%	21.6%	0.0%	8.1%	29.7%	5.4%	5.4%
		合計	保護者同士の交流・つきあいが難しい	子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・手続き方法がよくわからない	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦の時間がとれない	家族の中での子育て方針の違い
全体		936	20.1%	39.4%	7.4%	8.7%	34.3%	24.6%	7.3%
年齢	0歳	125	16.0%	24.0%	4.0%	4.8%	39.2%	22.4%	4.8%
	1歳	145	21.4%	31.7%	6.9%	9.7%	31.0%	25.5%	4.1%
	2歳	125	15.2%	38.4%	5.6%	12.0%	40.0%	28.0%	4.0%
	3歳	147	25.2%	46.9%	8.8%	7.5%	30.6%	26.5%	8.2%
	4歳	135	21.5%	45.9%	10.4%	11.1%	36.3%	29.6%	11.1%
	5歳	141	19.1%	45.4%	7.8%	5.7%	29.1%	18.4%	9.2%
配偶者の有無	6歳	118	21.2%	42.4%	7.6%	10.2%	35.6%	21.2%	9.3%
	配偶者がいる	894	19.9%	39.5%	7.2%	8.5%	35.0%	25.5%	7.4%
	配偶者はいない	37	27.0%	37.8%	10.8%	10.8%	21.6%	2.7%	5.4%
		合計	住居が狭い	収入が少ない	【保護者のこと】その他	【保護者のこと】特にな	無回答		
全体		936	11.8%	30.3%	2.2%	12.6%	0.7%		
年齢	0歳	125	20.8%	35.2%	1.6%	12.0%	2.4%		
	1歳	145	8.3%	32.4%	4.8%	13.1%	0.0%		
	2歳	125	10.4%	30.4%	1.6%	8.8%	1.6%		
	3歳	147	12.9%	28.6%	0.7%	12.9%	0.0%		
	4歳	135	11.9%	35.6%	3.7%	11.1%	0.7%		
	5歳	141	11.3%	28.4%	2.8%	15.6%	0.7%		
配偶者の有無	6歳	118	6.8%	21.2%	0.0%	14.4%	0.0%		
	配偶者がいる	894	12.1%	29.5%	2.2%	12.2%	0.8%		
	配偶者はいない	37	5.4%	51.4%	2.7%	18.9%	0.0%		

(43) 外出する際に、困ること・困ったこと

問 43 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもと外出する際に、困ること・困ったことは、「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」が30.0%と最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く安全面で心配」が25.0%、「特に困ること・困ったことはない」が23.6%となっています。



【その他】

- 道路がせまく交通量が多いので徒歩、自転車ではとても気をつかう
- 補助便座、男の子用（立ってする便器）の設置を増やして下さい。
- 困るような所には行かないようにしている
- 踏切が開かないことがたまにある
- 家の前の歩道が狭く、渋滞時など子どもを連れて歩くのが危ない
- 子どもの機嫌に左右され、予定を全うできない。
- 赤ちゃんを連れているとオムツ替え、食事、個室がある所など赤ちゃんに配慮された場所に行くので毎回同じ所ばかりになる
- 公園の遊具が危ない、古い
- 公共交通機関が少ないです。あっても本数が少ないし、しょっちゅう遅れて時間通りに来ません。利用しにくいです。（バス）
- 路上喫煙、危ない運転の車がこわい

【外出する際に、困ること・困ったこと（年齢別）】

子どもと外出する際に、困ること・困ったことを年齢別にみると、ほとんどの年齢で「小さな子どもの食事に配慮された場所がない」が2割を下回るのに対して、「1歳」では40.0%となっています。

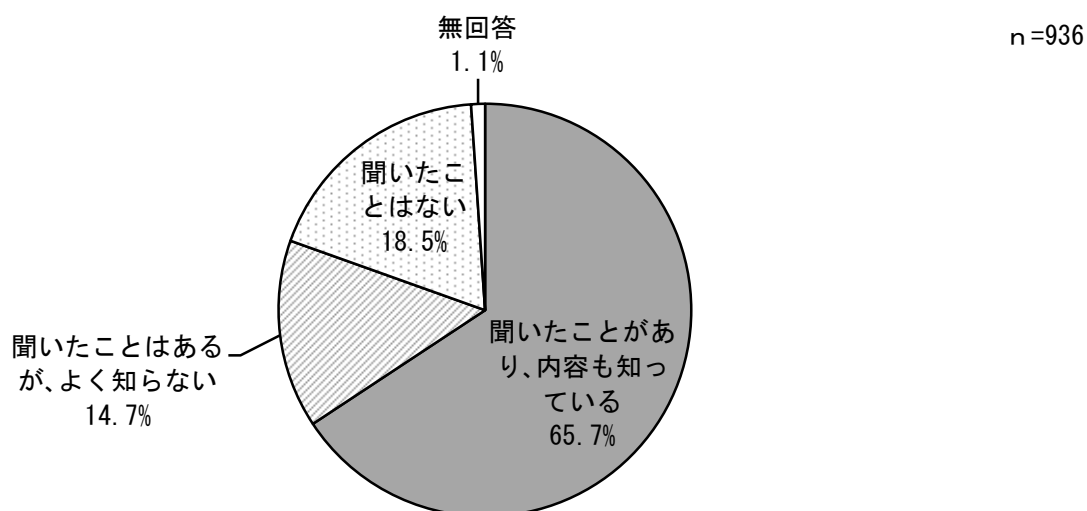
		合計	歩道や信号がない 通りが多く安全面で心配	歩道の段差などがありベビーカー等での通行が困難	交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	授乳する場所や必要な設備がない	オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない	小さな子どもの食事に配慮された場所がない	買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない
全体		936	25.0%	21.2%	13.4%	12.7%	21.6%	21.5%	30.0%
年齢	0歳	125	17.6%	28.0%	23.2%	29.6%	28.8%	19.2%	19.2%
	1歳	145	24.8%	31.0%	15.9%	15.2%	23.4%	40.0%	38.6%
	2歳	125	20.0%	23.2%	16.0%	12.8%	30.4%	27.2%	31.2%
	3歳	147	27.2%	21.8%	9.5%	11.6%	25.9%	19.0%	31.3%
	4歳	135	25.9%	17.8%	9.6%	5.9%	14.8%	14.8%	30.4%
	5歳	141	24.1%	14.2%	10.6%	7.1%	14.9%	14.2%	28.4%
	6歳	118	35.6%	11.0%	9.3%	7.6%	12.7%	14.4%	29.7%
		合計	暗い通りや見通しのきかないところが多い	周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる	困っているときに手を貸してくれる人が少ない	その他	特に困ること・困ったことはない	無回答	
全体		936	22.4%	8.9%	9.2%	6.3%	23.6%	4.1%	
年齢	0歳	125	16.8%	6.4%	7.2%	9.6%	20.8%	5.6%	
	1歳	145	17.2%	13.8%	12.4%	3.4%	20.0%	2.1%	
	2歳	125	16.8%	8.0%	8.0%	6.4%	19.2%	4.8%	
	3歳	147	23.8%	9.5%	9.5%	4.1%	25.2%	2.0%	
	4歳	135	21.5%	8.1%	10.4%	7.4%	26.7%	5.2%	
	5歳	141	27.7%	6.4%	10.6%	8.5%	29.8%	4.3%	
	6歳	118	33.9%	9.3%	5.1%	5.1%	22.9%	5.1%	

ヤングケアラー関係

(44) ヤングケアラーについて

問 44 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

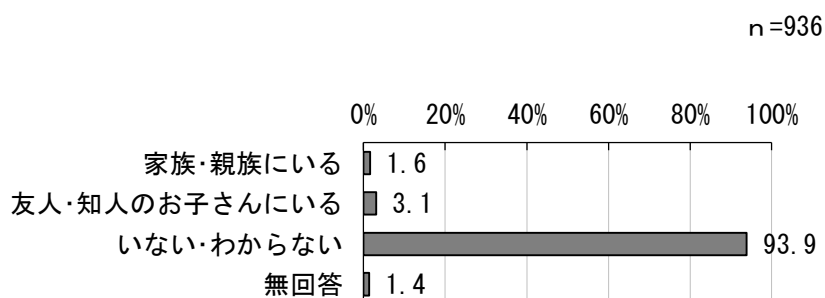
「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「聞いたことがあり、内容も知っている」が65.7%と最も高く、次いで「聞いたことはない」が18.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が14.7%となっています。



(45) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無

問 45 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(当てはまるものすべてに○)

家族や親族、友人・知人の子どもにヤングケアラーと思われる子どもがいるかは、「いない・わからない」が93.9%と最も高く、次いで「友人・知人のお子さんにいる」が3.1%、「家族・親族にいる」が1.6%となっています。

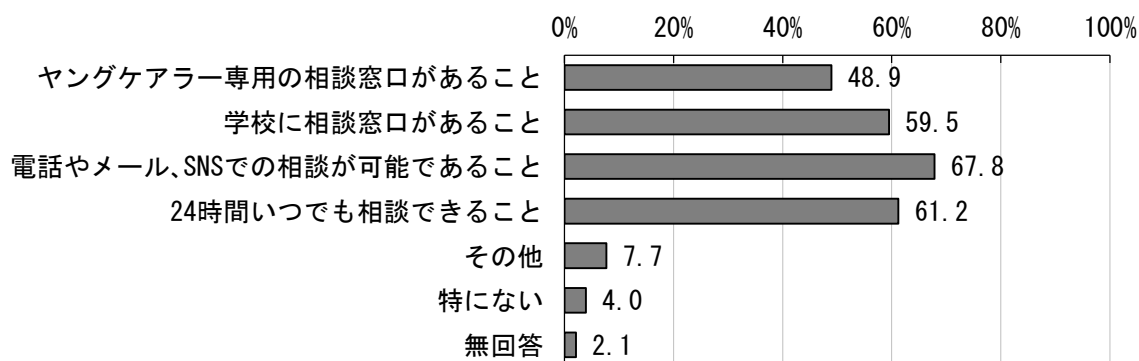


(46) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 46 ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことはどんなことだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要だと思うことは、「電話やメール、SNSでの相談が可能であること」が67.8%と最も高く、次いで「24時間いつでも相談できること」が61.2%、「学校に相談窓口があること」が59.5%となっています。

n=936



【その他】

- ヤングケアラー本人以外の友達・先生・近所の大人が相談できる窓口
- 地域のつながりを強くする、周りが気付ける環境をつくる。
- 学校から資料を配布
- ケアされる方の病院、施設などに専門の相談員さんがいること。
- ヤングケアラーを知る機会
- ヤングケアラーであることが当たり前ではないと知るための授業やTV、SNSでの周知
- 身近な人からの声掛け
- 家族だから自分がやらないといけないと思っているから、そんなことはないと言いたい。
- 行政からの見まわり
- ヤングケアラーがどういう状況のことかをまず学校等で授業してヤングケアラーの子に自分の状況を理解させてあげることがまず大切だと思う。
- 学校の家庭訪問で、教員が知ったらすぐにサポーターとつなげる。ケアラー自身から主体的なつながりを持つことは少ないと思う。

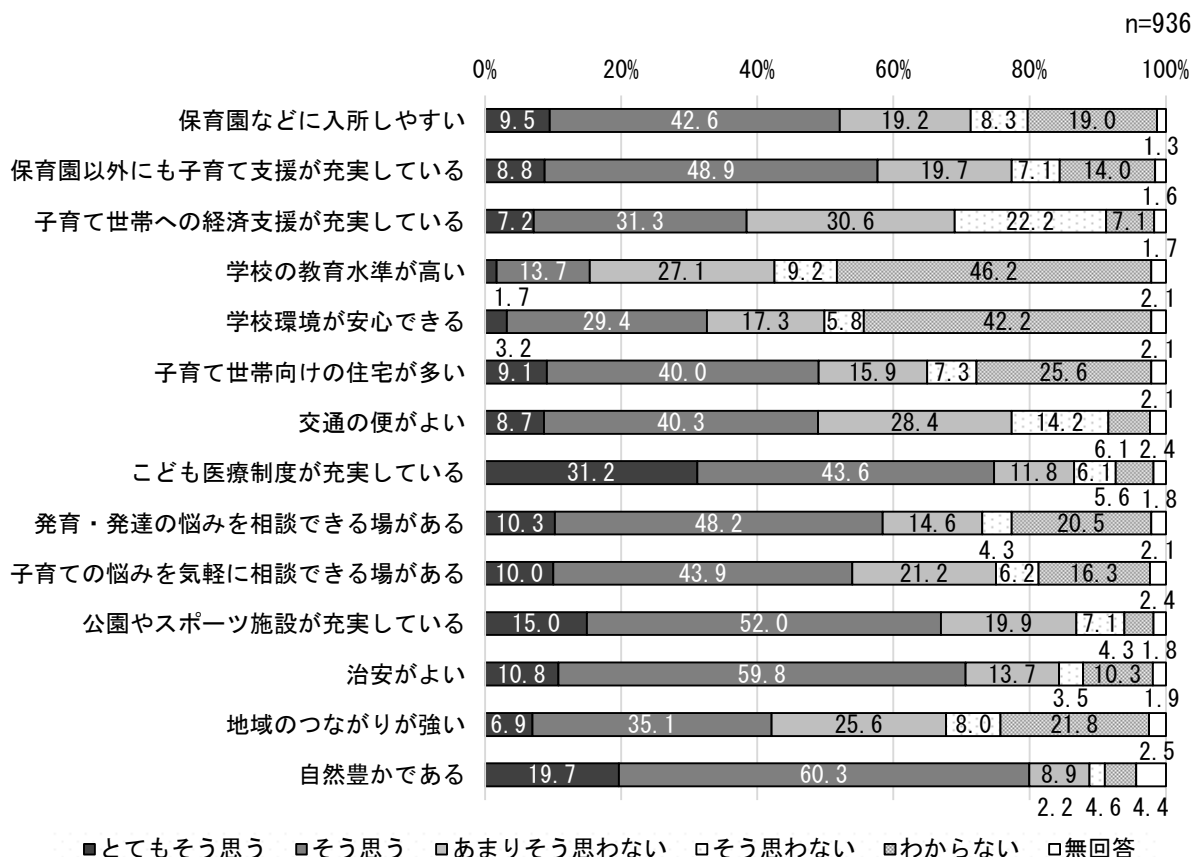
子育て環境全般への評価や意向について

(47) 廿日市市の子育て環境について

問 47 廿日市市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

廿日市市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」としては、「こども医療制度が充実している」が31.2%と最も高く、次いで「自然豊かである」が19.7%、「公園やスポーツ施設が充実している」が15.0%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が22.2%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が14.2%、「学校の教育水準が高い」が9.2%となっています。

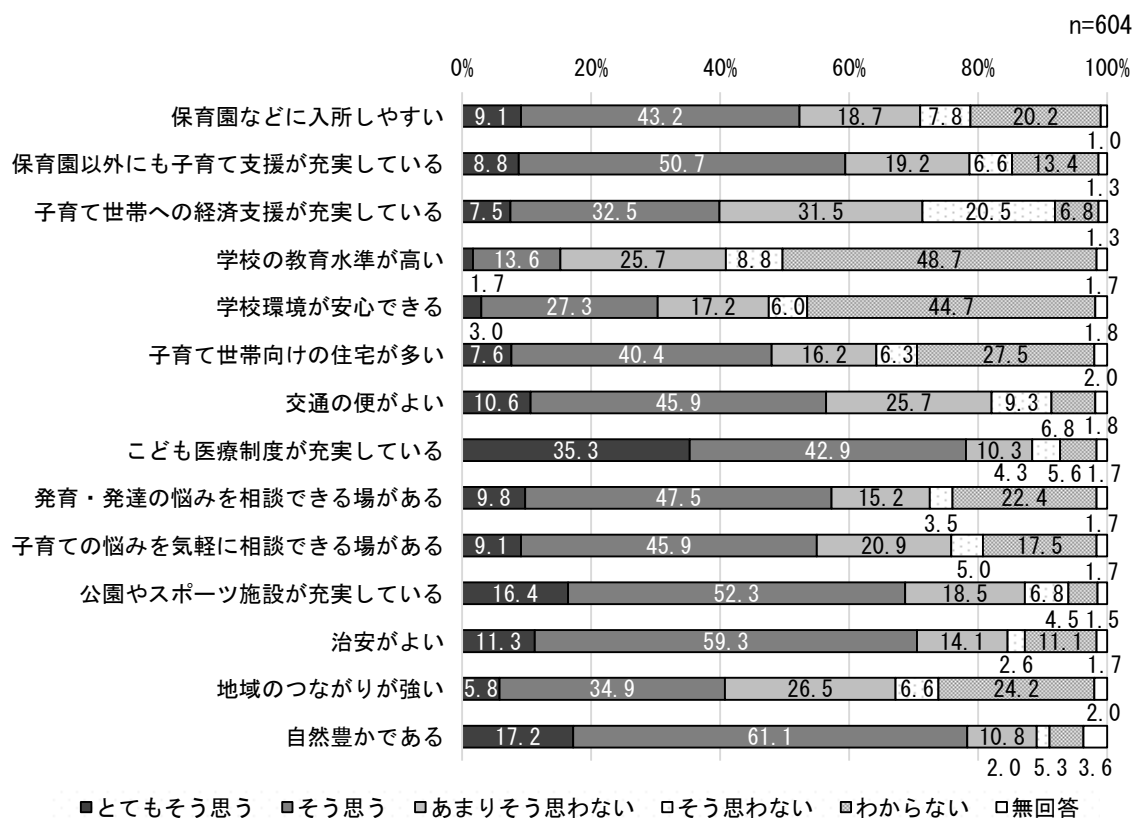


【その他】

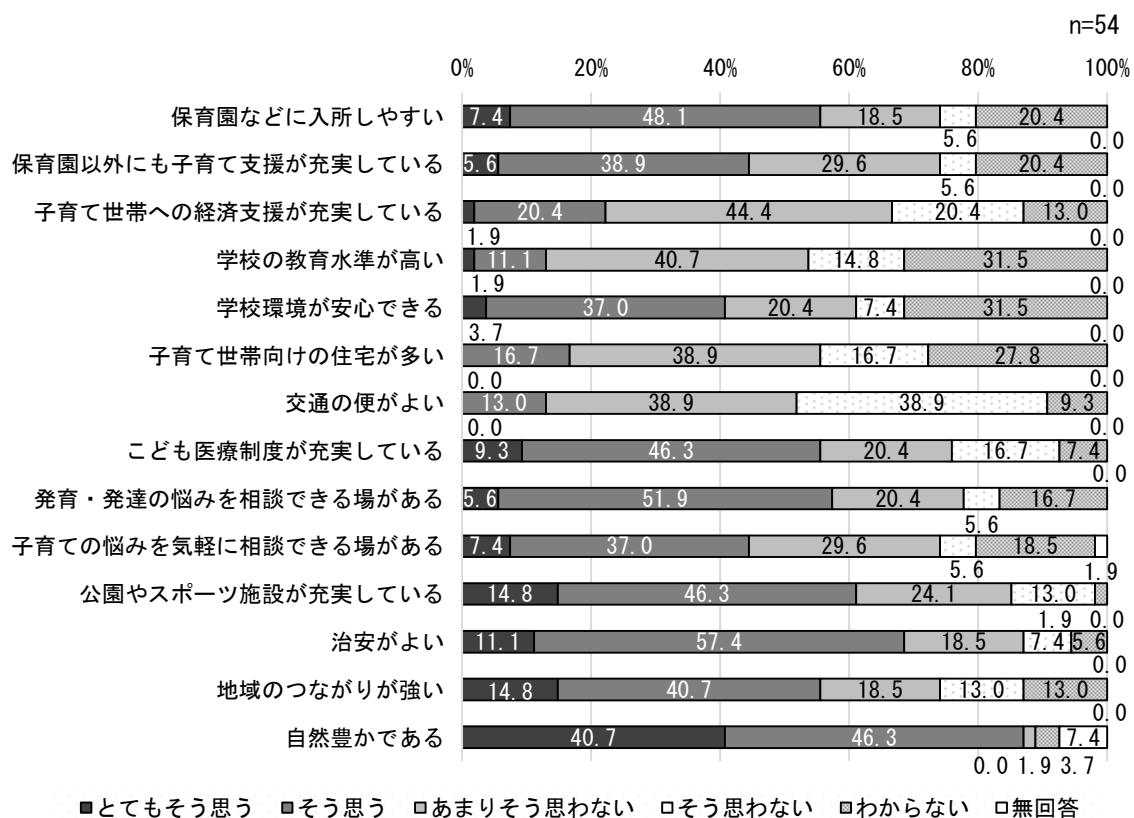
- 水道代が高すぎる
- 歩車分離の信号がほぼない。
- 上平良から串戸または廿日市駅に行くバスの便を増やしてほしい。
- 廿日市市が子育てに力を入れてくれていて住んでよかったと思う。公園や支援センターがきれいでいつも利用させてもらい、子育て世代にはありがたい。
- 遊園地、映画館など子連れで遊びに行ける娯楽施設がない
- 宮島口付近は観光客の影響で住人が交通渋滞に巻き込まれ日常生活に支障をきたしている。
- 医療費無料は有難いです。その他でかかるオムツやミルクがかなり値上がりし凄く家計が苦しかったのでその支援があると嬉しいです
- 歩きタバコしている人が多い。
- 学校によって支援や教育の差がある
- 廿日市市の子育て支援は素晴らしいです

【廿日市市の子育て環境について（地域別）】

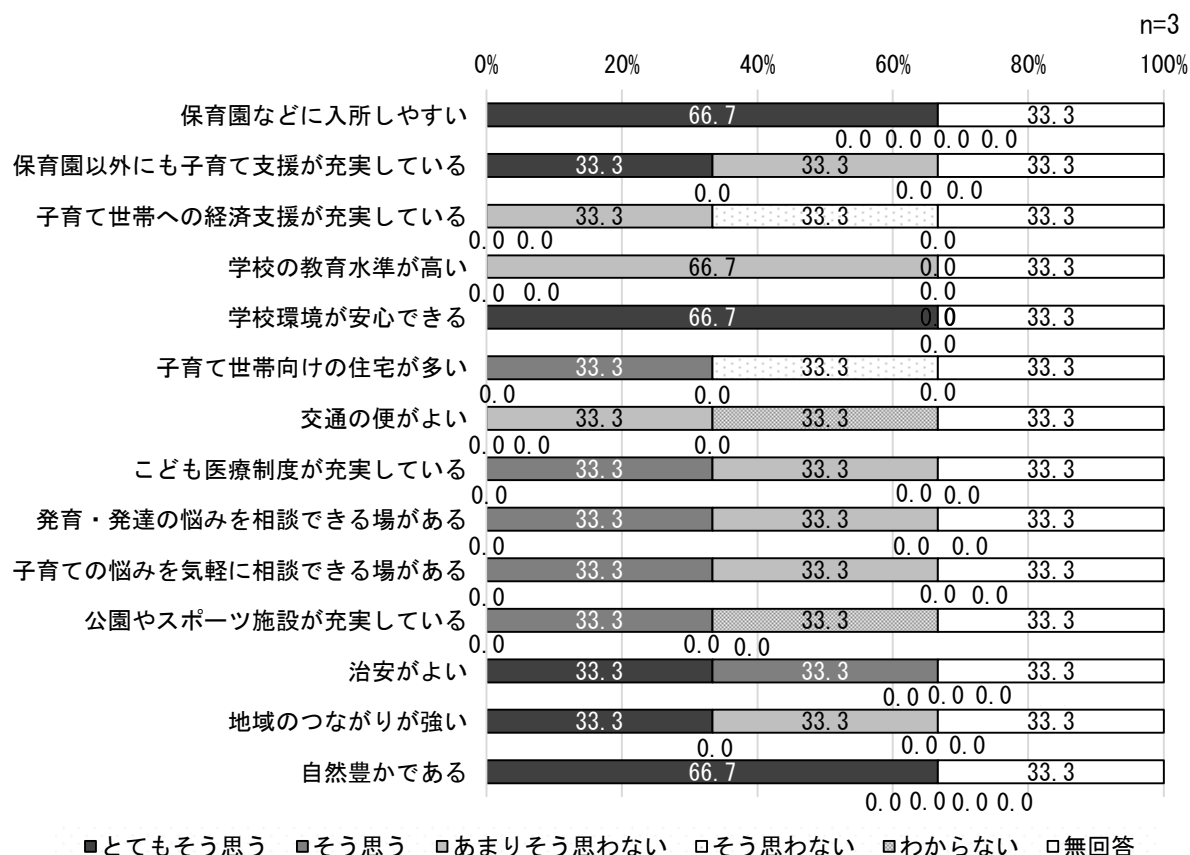
1. 廿日市地域



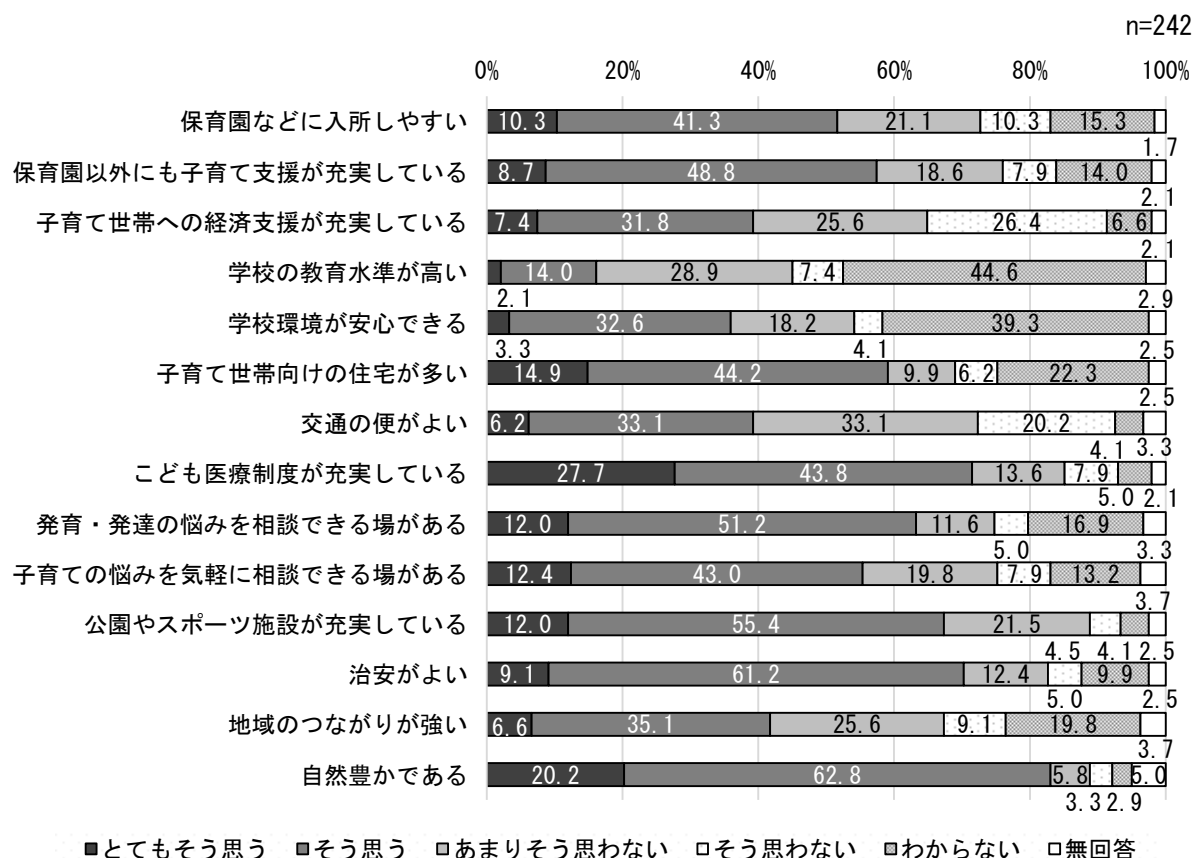
2. 佐伯地域



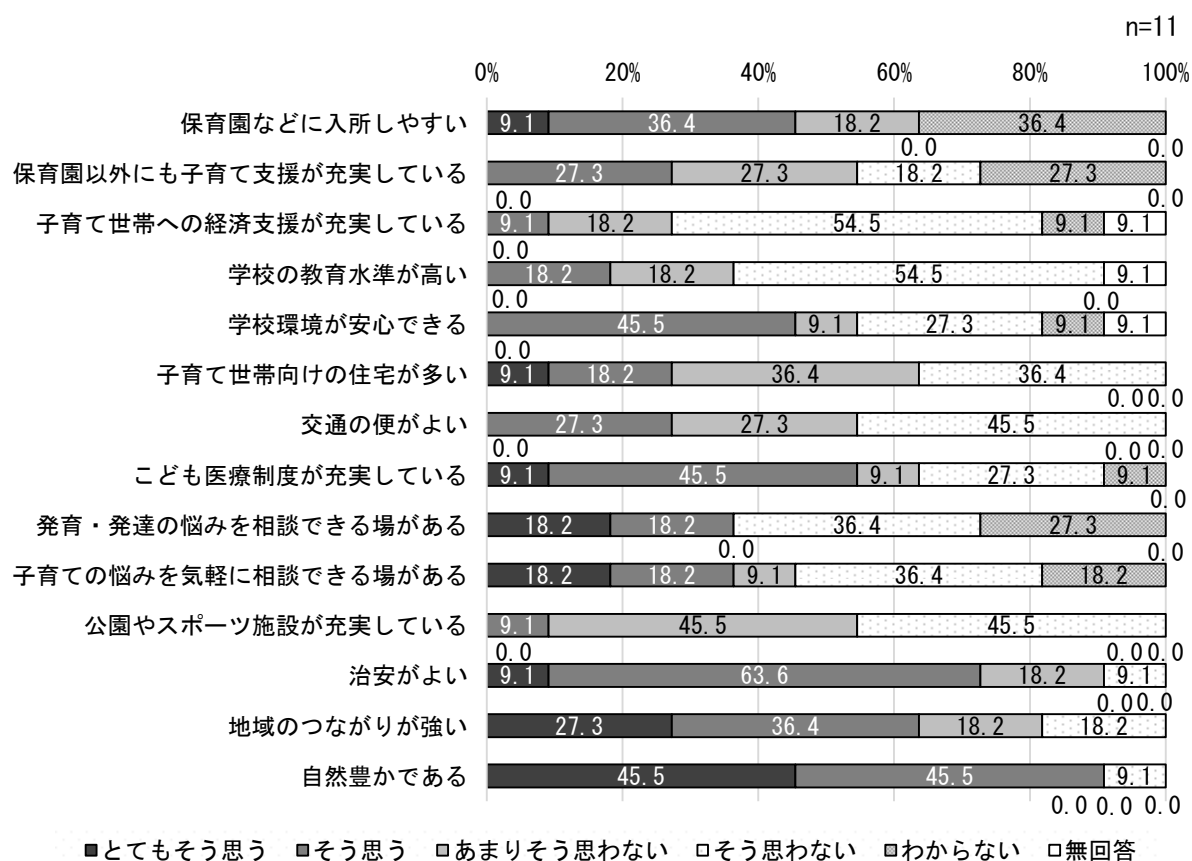
3. 吉和地域



4. 大野地域



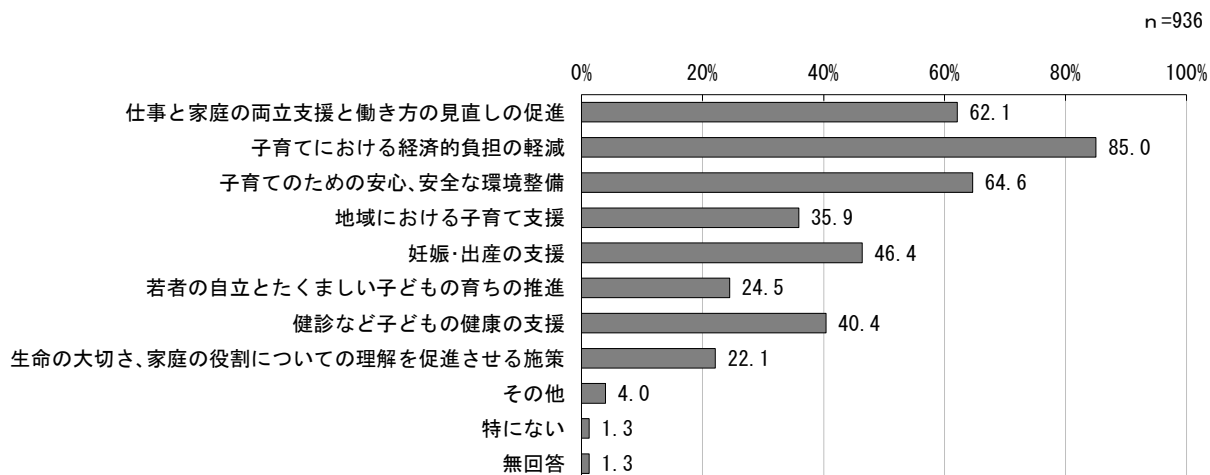
5. 宮島地域



(48) 望ましい支援施策

問 48 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が85.0%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が64.6%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が62.1%となっています。



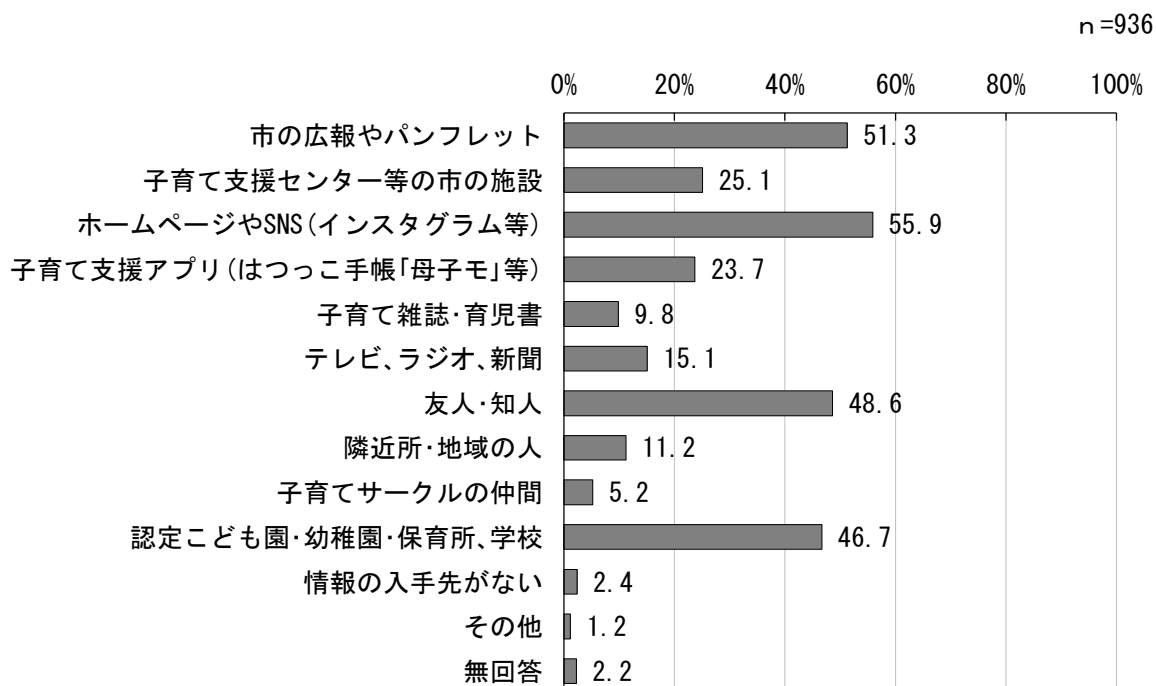
【その他】

- 自転車の運転の講習
- 子育て世代がつながれる機会があるといい。
- 性教育、お金・電子マネー使い方、教育
- 妊娠中や産後に体のケアを受けられるよう(母乳ケアだけでなく整体のような補助がほしいです。)
- 第一子が在園していなくても第二子の保育料を半額にしてほしい。年の差で産む人も多くいると思う。
- 希望した(家や職場から近い)保育園に入所できる。
- 子どもが遊べる施設が廿日市にもっとできてほしい。
- 安心して預けられる保育施設。0歳～3歳くらいが気楽に安心して遊べる場所。
- 家庭状況によって差別されない等しい支援。
- 賃金を上げる、子どもの成長や通園通学にあわせて働き方を自由に選べる。

(49) 子育てに関する情報の入手先

問 49 子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報の入手先は、「ホームページやSNS（インスタグラム等）」が55.9%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット」が51.3%、「友人・知人」が48.6%となっています。



【その他】

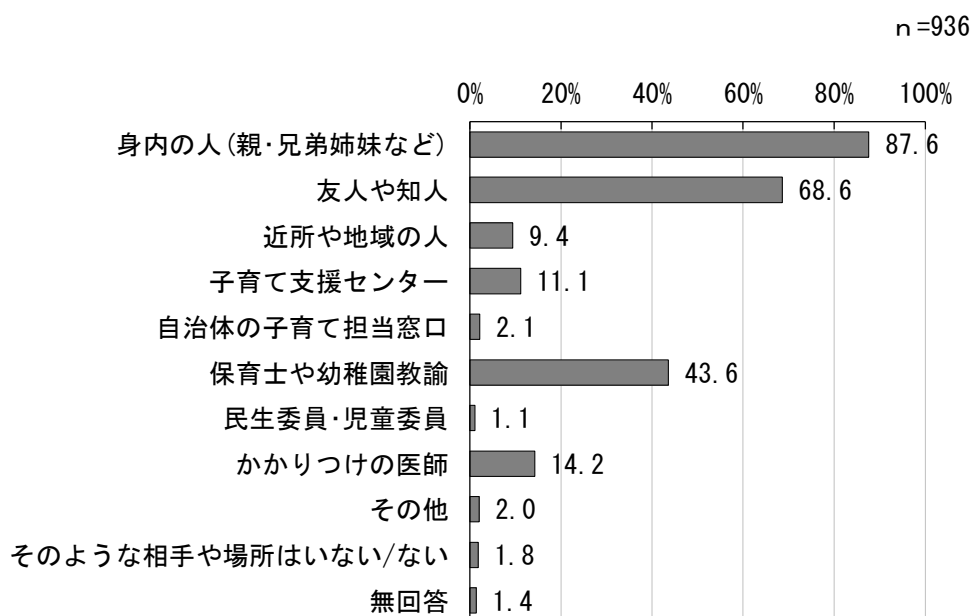
- 親、兄弟姉妹
- 特に情報を探していない
- 親に相談する。子どもの祖父母。
- インターネット、Youtube
- 母子保健推進委員さん
- 同世代の子どもがいる親類

子どもの育ちを巡る環境について

(50) 日頃気軽に相談できる相手・場所

問 50 日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が 87.6%と最も高く、次いで「友人や知人」が 68.6%、「保育士や幼稚園教諭」が 43.6%となっています。



【その他】

自分が保育士をしているので職場にて／地域で開催される子育てセミナーの先生／夫／妻／心理や作業療法の担当の先生／助産院／同僚／習い事の先生／発達支援でお世話になっている先生方／SNS／児童家庭支援センター

【日頃気軽に相談できる相手・場所（年齢別・配偶者の有無別）】

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所を年齢別にみると、すべての年齢で「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、いずれも8割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「保育士や幼稚園教諭」が3割を上回っていますが、「0歳」では16.0%となっています。

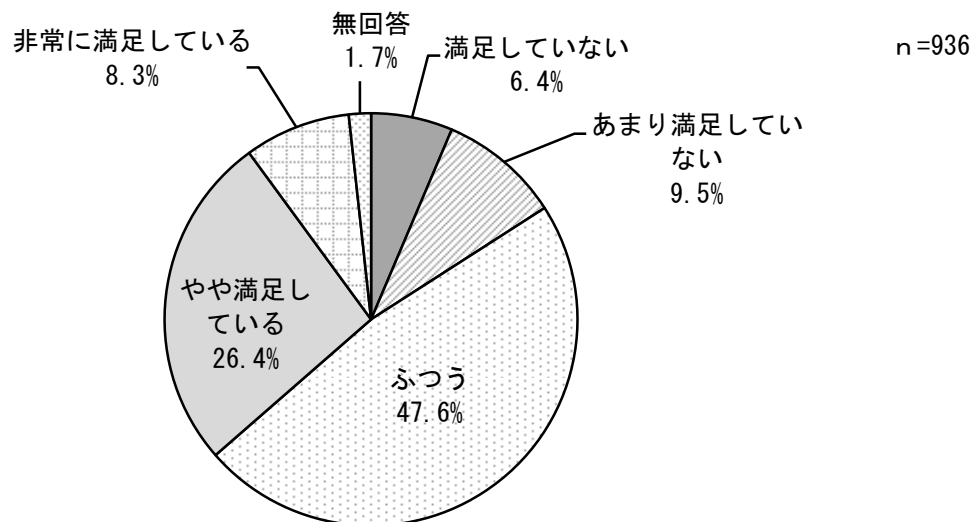
配偶者の有無別にみると、いずれも「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向がみられますが、「配偶者がいる」が88.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が78.4%と後者が9.6ポイント下回っています。一方、「かかりつけの医師」では、「配偶者がいる」が14.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が21.6%と後者が7.6ポイント上回っています。

		合計	身内の人 (親・兄弟 姉妹など)	友人や知 人	近所や地 域の人	子育て支 援セン ター	自治体の 子育て担 当窓口	保育士や 幼稚園教 諭
全体		936	87.6%	68.6%	9.4%	11.1%	2.1%	43.6%
年齢	0歳	125	92.0%	69.6%	8.0%	18.4%	4.8%	16.0%
	1歳	145	89.0%	71.0%	8.3%	16.6%	2.1%	32.4%
	2歳	125	88.8%	65.6%	5.6%	12.0%	2.4%	38.4%
	3歳	147	89.8%	66.0%	9.5%	6.1%	2.7%	53.1%
	4歳	135	80.0%	65.9%	7.4%	7.4%	0.0%	52.6%
	5歳	141	85.8%	68.1%	13.5%	10.6%	0.7%	57.4%
	6歳	118	88.1%	74.6%	13.6%	6.8%	2.5%	53.4%
	配偶者がいる	894	88.0%	68.7%	9.5%	11.5%	2.2%	43.7%
配偶者の有無	配偶者はいない	37	78.4%	64.9%	5.4%	2.7%	0.0%	43.2%
		合計	民生委 員・児童 委員	かかりつ けの医師	その他	そのよう な相手や 場所はい ない/ない	無回答	
全体		936	1.1%	14.2%	2.0%	1.8%	1.4%	
年齢	0歳	125	0.8%	16.8%	1.6%	0.0%	1.6%	
	1歳	145	0.0%	13.1%	1.4%	2.1%	0.7%	
	2歳	125	1.6%	11.2%	2.4%	0.0%	2.4%	
	3歳	147	1.4%	10.9%	3.4%	2.0%	1.4%	
	4歳	135	2.2%	14.1%	2.2%	5.2%	1.5%	
	5歳	141	0.7%	14.9%	1.4%	0.7%	1.4%	
	6歳	118	0.8%	19.5%	1.7%	2.5%	0.8%	
	配偶者がいる	894	1.1%	14.0%	1.9%	1.8%	1.2%	
配偶者の有無	配偶者はいない	37	0.0%	21.6%	2.7%	2.7%	2.7%	

(51) 子育て環境や支援への満足度

問 51 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

子育て環境や支援への満足度は、「ふつう」が47.6%と最も高く、次いで「やや満足している」が26.4%、「あまり満足していない」が9.5%となっています。



【子育て環境や支援への満足度（年齢別・配偶者の有無別）】

子育て環境や支援への満足度を年齢別にみると、すべての年齢で「ふつう」が最も高い傾向にあります。また、「満足していない」では、ほとんどの年齢で1割を下回っていますが、「0歳」は10.4%となっています。

配偶者の有無別にみると、すべての選択肢のなかで、「配偶者はいない」における「ふつう」のみが56.8%と5割を上回っています。また、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、「配偶者がいる」が35.3%であるのに対して、「配偶者はいない」が24.3%と後者が11.0ポイント下回っています。

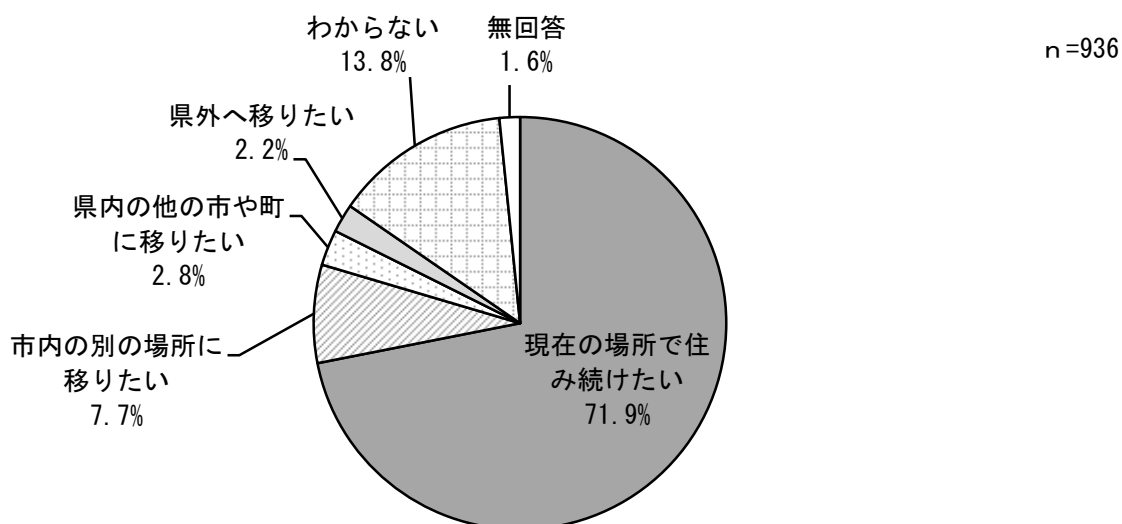
地域別にみると、「吉和地域」（母数3人）を除くと、すべての地域で「ふつう」が最も高くなっています。また、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、廿日市地域が35.8%、大野地域が34.7%と3割を超えているのに対し、佐伯地域は20.4%、宮島地域は27.3%と2割台となっています。

		合計	満足して いない	あまり満 足してい ない	ふつう	やや満足 している	非常に満 足してい る	無回答
全体		936	6.4%	9.5%	47.6%	26.4%	8.3%	1.7%
年齢	0歳	125	10.4%	9.6%	40.0%	31.2%	7.2%	1.6%
	1歳	145	9.0%	12.4%	45.5%	26.9%	4.8%	1.4%
	2歳	125	4.0%	8.0%	51.2%	26.4%	8.0%	2.4%
	3歳	147	6.8%	8.8%	44.2%	27.9%	10.2%	2.0%
	4歳	135	3.7%	11.1%	48.9%	23.0%	11.9%	1.5%
	5歳	141	5.7%	6.4%	54.6%	23.4%	7.8%	2.1%
	6歳	118	5.1%	10.2%	49.2%	26.3%	8.5%	0.8%
配偶者の有無	配偶者がいる	894	6.6%	9.4%	47.2%	26.8%	8.5%	1.5%
	配偶者はいない	37	2.7%	10.8%	56.8%	18.9%	5.4%	5.4%
地域	廿日市地域	604	5.8%	10.3%	46.5%	28.3%	7.5%	1.7%
	佐伯地域	54	5.6%	9.3%	64.8%	13.0%	7.4%	0.0%
	吉和地域	3	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
	大野地域	242	8.3%	7.0%	47.5%	24.4%	10.3%	2.5%
	宮島地域	11	9.1%	18.2%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%

(52) 今後の廿日市市への居住意思の有無

問 52 あなたは、今後も廿日市市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

今後の廿日市市への居住意思の有無は、「現在の場所で住み続けたい」が71.9%と最も高く、次いで「市内の別の場所に移りたい」が7.7%、「県内の他の市や町に移りたい」が2.8%となっています。



【今後の廿日市市への居住意思の有無（年齢別・配偶者の有無別・地域別）】

今後の廿日市市への居住意思の有無を年齢別にみると、すべての年齢で「現在の場所で住み続けたい」が最も高い傾向にあり、いずれも6割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「市内の別の場所に移りたい」が1割を下回っていますが、「0歳」では12.0%となっています。

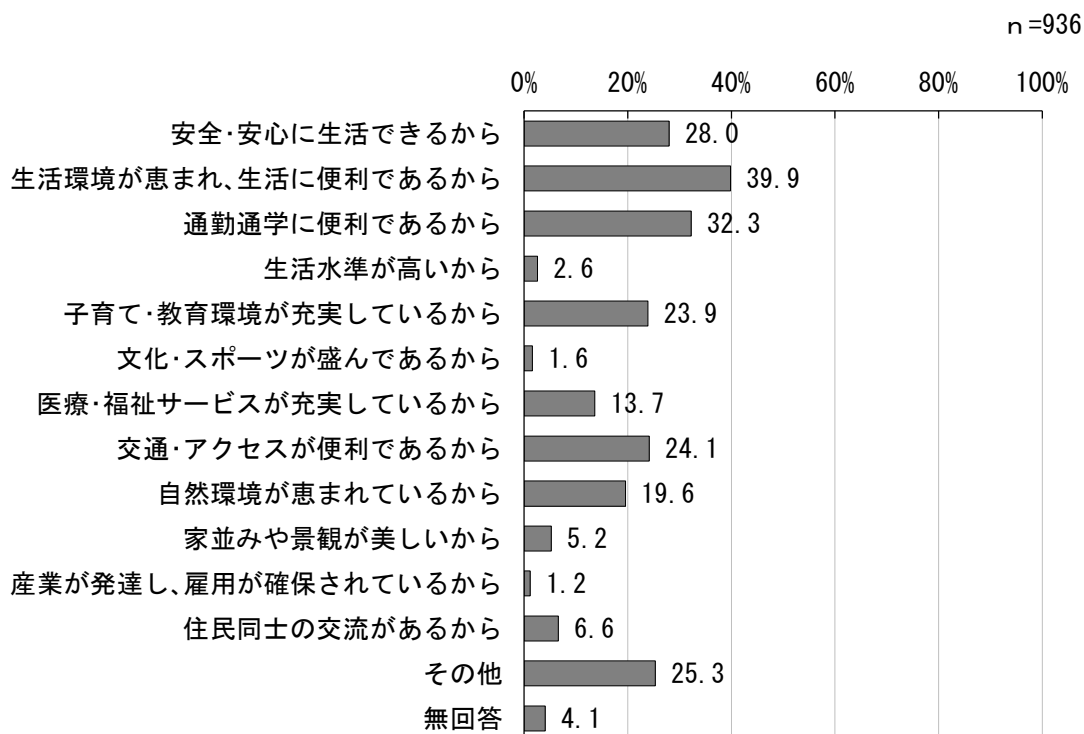
地域別にみると、いずれも「現在の場所で住み続けたい」が最も高く、「廿日市地域」は74.0%、「大野地域」は73.6%と7割を超えている一方で、「宮島地域」は54.5%、「佐伯地域」は54.0%と5割台であり、差が大きくなっています。

		合計	現在の場 所で住み 続けたい	市内の別 の場所に 移りたい	県内の他 の市や町 に移りた い	県外へ移 りたい	わからな い	無回答
全体		936	71.9%	7.7%	2.8%	2.2%	13.8%	1.6%
年 齢	0歳	125	63.2%	12.0%	4.8%	3.2%	15.2%	1.6%
	1歳	145	69.7%	9.0%	4.1%	1.4%	15.2%	0.7%
	2歳	125	72.0%	7.2%	1.6%	4.8%	12.0%	2.4%
	3歳	147	74.8%	7.5%	0.7%	2.0%	12.9%	2.0%
	4歳	135	73.3%	4.4%	3.0%	2.2%	14.8%	2.2%
	5歳	141	75.2%	8.5%	2.8%	1.4%	10.6%	1.4%
	6歳	118	74.6%	5.1%	2.5%	0.8%	16.1%	0.8%
地 域	廿日市地域	604	74.0%	7.5%	2.2%	1.3%	13.6%	1.5%
	佐伯地域	54	55.6%	16.7%	0.0%	7.4%	16.7%	3.7%
	吉和地域	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野地域	242	73.6%	5.8%	3.7%	3.3%	12.0%	1.7%
	宮島地域	11	54.5%	0.0%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%

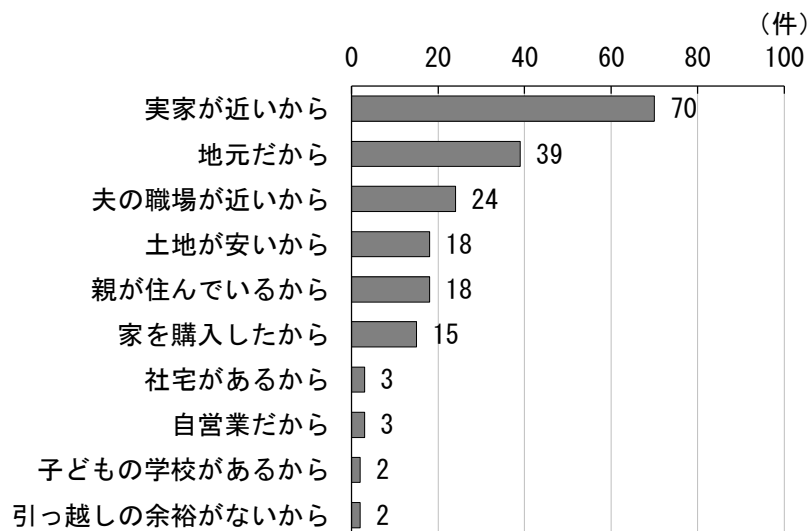
(53) 廿日市市に住んでいる理由

問 53 廿日市市に住んでいる理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

廿日市市に住んでいる理由は、「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が 39.9%と最も高く、次いで「通勤通学に便利であるから」が 32.3%、「安全・安心に生活できるから」が 28.0%となっています。



【その他】



【廿日市市に住んでいる理由（年齢別・地域別）】

廿日市市に住んでいる理由を年齢別にみると、ほとんどの年齢で「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっているのに対して、「1歳」では「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっています。また、「子育て・教育環境が充実しているから」では「0歳」のみ34.4%と3割を超えており、ほかとの差が大きくなっています。

地域別にみると、「廿日市地域」、「大野地域」では「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっているのに対して、「佐伯地域」は「その他」を除くと「自然環境が恵まれているから」が最も高くなっています。

		合計	安全・安心に生活できるから	生活環境が恵まれ、生活に便利であるから	通勤通学に便利であるから	生活水準が高いから	子育て・教育環境が充実しているから	文化・スポーツが盛んであるから	医療・福祉サービスが充実しているから
	全体	936	28.0%	39.9%	32.3%	2.6%	23.9%	1.6%	13.7%
年齢	0歳	125	28.8%	42.4%	30.4%	4.0%	34.4%	1.6%	12.8%
	1歳	145	26.2%	32.4%	36.6%	3.4%	26.9%	1.4%	16.6%
	2歳	125	29.6%	44.8%	27.2%	1.6%	19.2%	0.8%	16.0%
	3歳	147	25.2%	39.5%	36.7%	2.0%	23.1%	1.4%	14.3%
	4歳	135	25.9%	44.4%	29.6%	3.0%	23.7%	2.2%	11.1%
	5歳	141	31.2%	41.8%	31.9%	2.1%	22.7%	2.1%	15.6%
	6歳	118	29.7%	33.9%	32.2%	1.7%	16.9%	1.7%	8.5%
地域	廿日市地域	604	27.5%	45.4%	35.9%	2.6%	25.3%	1.3%	14.9%
	佐伯地域	54	29.6%	13.0%	7.4%	1.9%	20.4%	3.7%	3.7%
	吉和地域	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大野地域	242	31.4%	35.5%	31.8%	2.9%	22.7%	2.1%	13.2%
	宮島地域	11	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	交通・アクセスが便利であるから	自然環境が恵まれているから	家並みや景観が美しいから	産業が発達し、雇用が確保されているから	住民同士の交流があるから	その他	無回答
	全体	936	24.1%	19.6%	5.2%	1.2%	6.6%	25.3%	4.1%
年齢	0歳	125	21.6%	21.6%	7.2%	3.2%	4.0%	27.2%	4.0%
	1歳	145	28.3%	13.8%	4.8%	2.1%	4.1%	24.1%	2.8%
	2歳	125	23.2%	24.0%	4.0%	1.6%	6.4%	29.6%	6.4%
	3歳	147	22.4%	21.1%	3.4%	0.7%	5.4%	24.5%	4.8%
	4歳	135	24.4%	17.0%	5.9%	0.0%	7.4%	22.2%	3.0%
	5歳	141	25.5%	19.9%	5.7%	0.7%	13.5%	24.1%	2.1%
	6歳	118	22.9%	20.3%	5.9%	0.0%	5.1%	26.3%	5.9%
地域	廿日市地域	604	28.6%	16.6%	4.3%	1.3%	6.5%	23.5%	4.0%
	佐伯地域	54	3.7%	37.0%	3.7%	1.9%	9.3%	37.0%	5.6%
	吉和地域	3	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	大野地域	242	18.6%	23.6%	7.9%	0.4%	6.2%	24.8%	4.1%
	宮島地域	11	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	54.5%	0.0%

(54) 子育て環境や支援に関するご意見

問 54 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

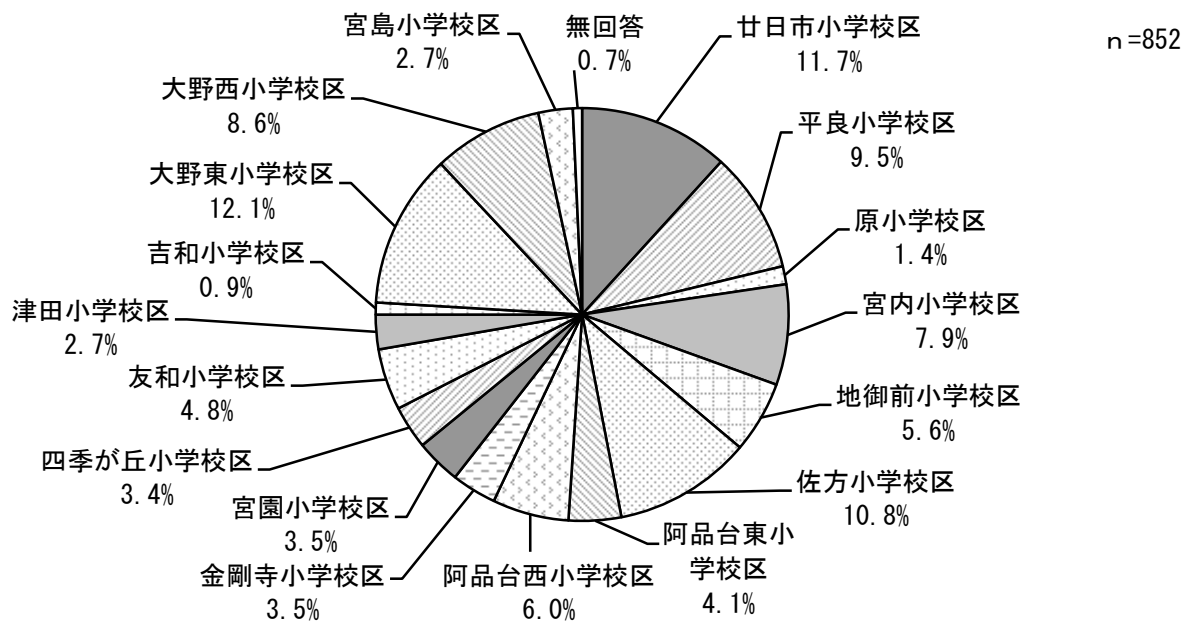
小学生のいる世帯の調査結果

お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

居住地区は、「大野東小学校区」が12.1%と最も高く、次いで「廿日市小学校区」が11.7%、「佐方小学校区」が10.8%となっています。

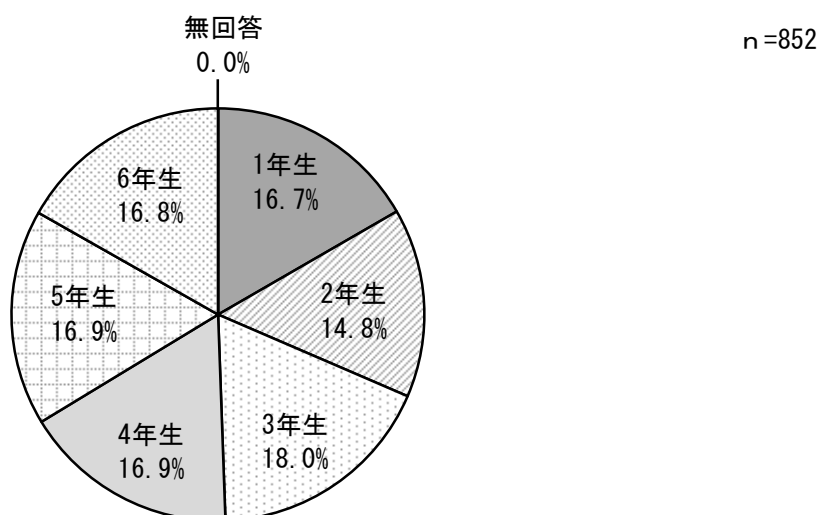


お子さんご家族の状況について

(2) お子さんの学年

問2 宛名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

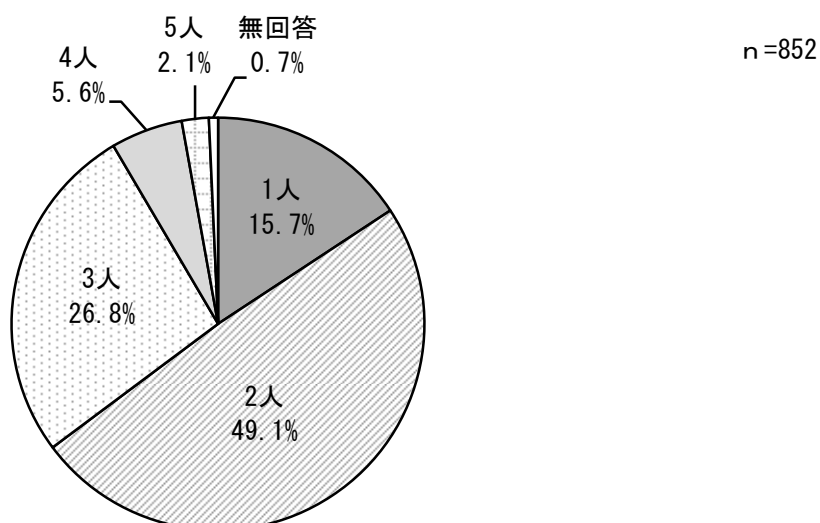
子どもの学年は、「3年生」が18.0%と最も高く、次いで「4年生」、「5年生」がそれぞれ16.9%となっています。



(3) お子さんのきょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数(宛名のお子さんを含めた人数)をお答えください。(1つに○)

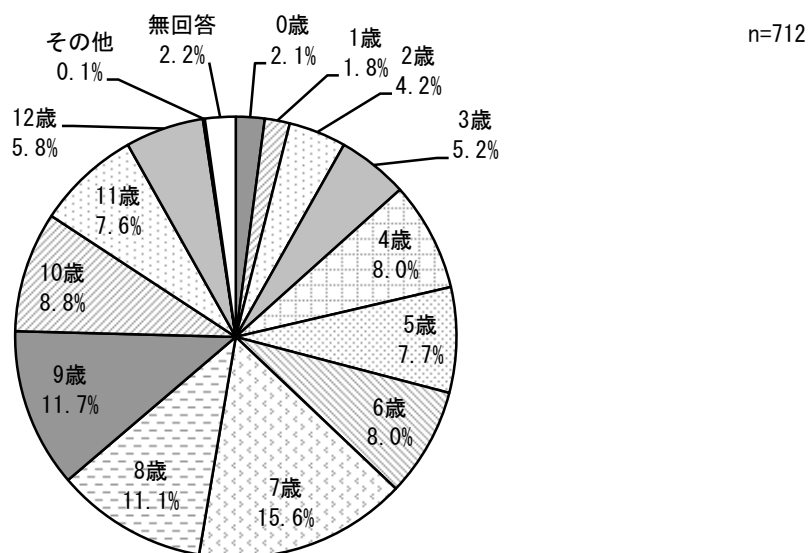
子どものきょうだいの数は、「2人」が49.1%と最も高く、次いで「3人」が26.8%、「1人」が15.7%となっています。



(4) 末子の子の年齢

問4 2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和6年1月1日現在）をお答えください。

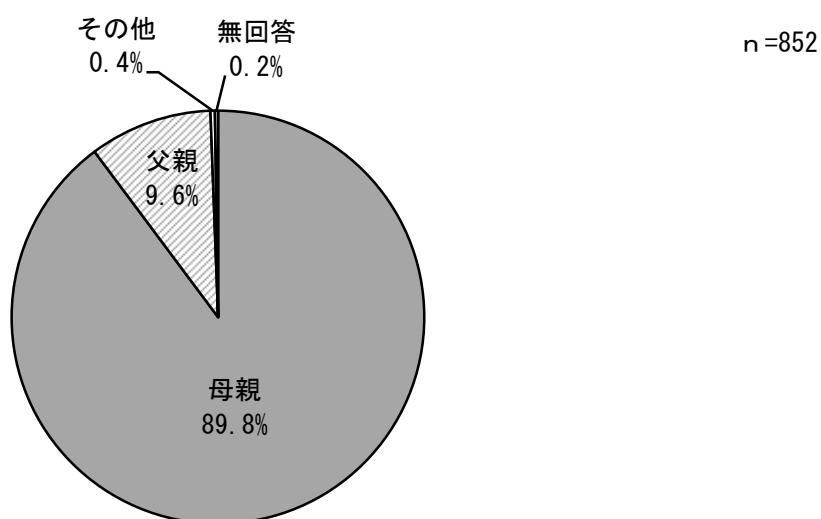
末子の子の年齢は、「7歳」が15.6%と最も高く、次いで「9歳」が11.7%、「8歳」が11.1%となっています。



(5) お子さんとの関係

問5 この調査にご回答いただく方はどなたですか。（1つに○）

回答者は、「母親」が89.8%と最も高く、次いで「父親」が9.6%、「その他」が0.4%となっています。

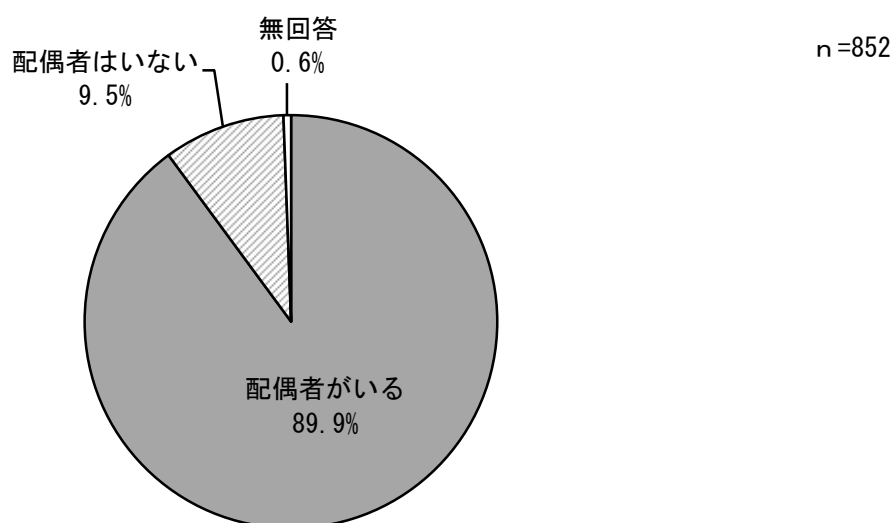


【その他】
祖父／祖母

（６）配偶関係

問６ この調査にご回答いただく方の配偶者関係についてお答えください。（１つに○）

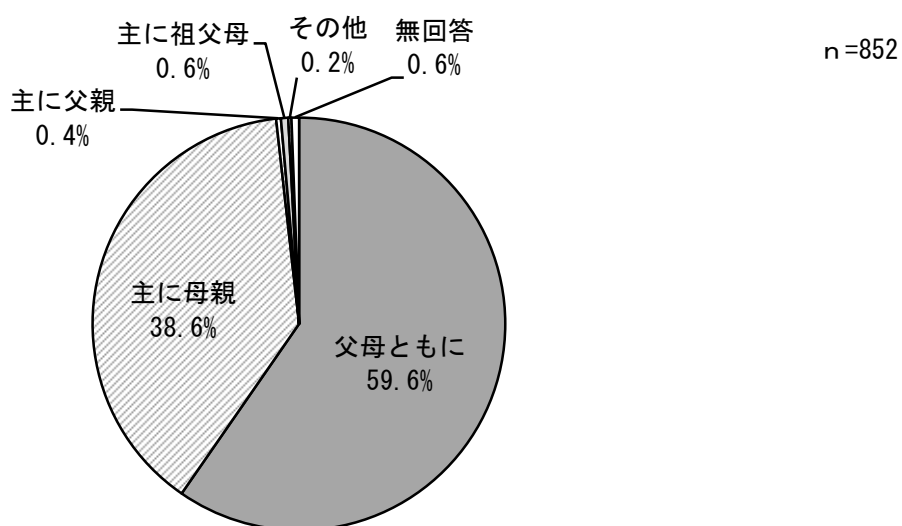
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が89.9%、「配偶者はいない」が9.5%となっています。



（７）子育てを主に行っている方

問７ 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。（１つに○）

子育て（教育を含む）を主に行っている人は、「父母ともに」が59.6%と最も高く、次いで「主に母親」が38.6%、「主に祖父母」が0.6%となっています。



【その他】

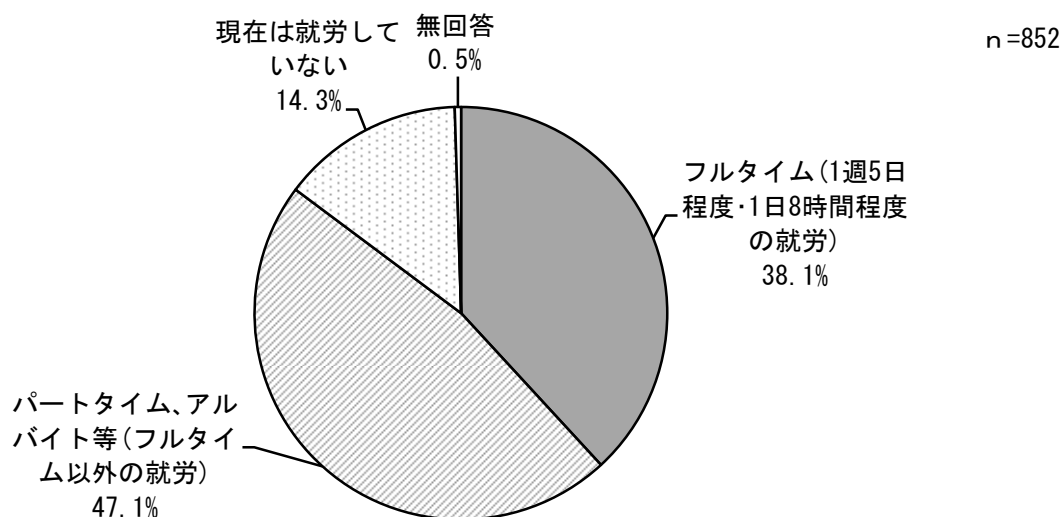
父母と祖母／父母、祖父

保護者の就労状況・職場の両立支援について

(8) 保護者【母親】の就労状況

問8 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

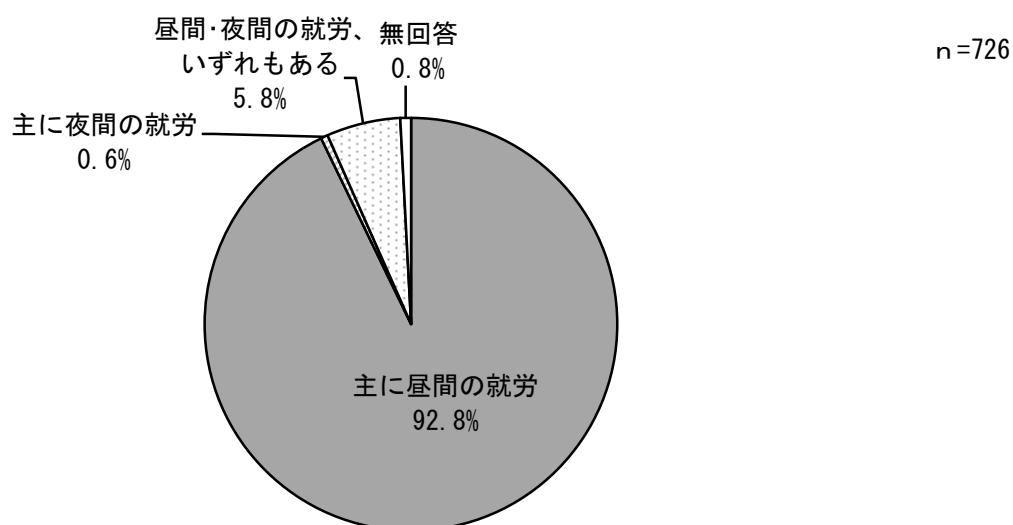
母親の就労状況は、「パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が47.1%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が38.1%、「現在は就労していない」が14.3%となっています。



(9) 普段の就労時間帯

問9 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

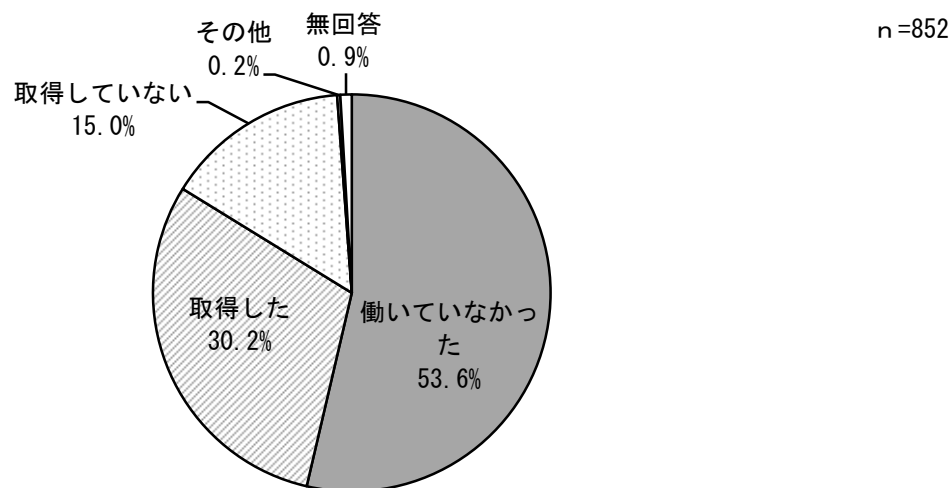
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が92.8%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が5.8%、「主に夜間の就労」が0.6%となっています。



(10) 育児休業取得の有無

問 10 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業取得の有無は、「働いていなかった」が53.6%と最も高く、次いで「取得した」が30.2%、「取得していない」が15.0%となっています。



【取得していない理由】

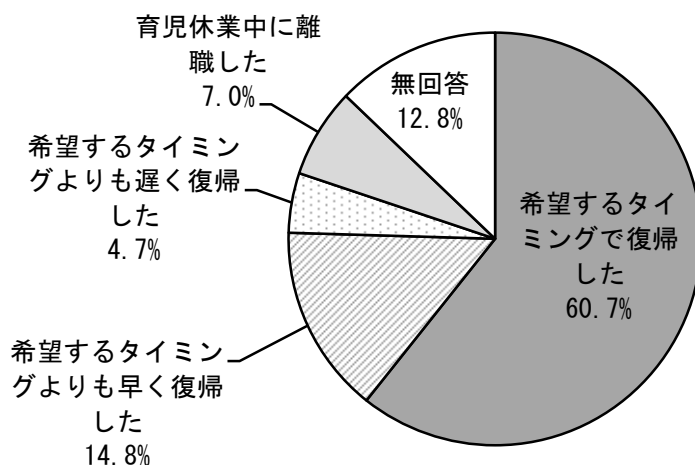
- ☐退職した
- ☐就労していなかったため
- ☐パートのため
- ☐DVで廿日市へ移動になった
- ☐育児休業制度がなかった
- ☐取得できなかった。条件を満たしていなかったため。
- ☐自営業の為休めなかった
- ☐在宅勤務のため
- ☐保険をかけていなかったため
- ☐夫婦一緒に働いていて、助け合えるから

(11) 職場復帰の有無

問 11 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が60.7%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が14.8%、「育児休業中に離職した」が7.0%となっています。

n=257



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】

- 保育園の空き状況から
- 職場の人員不足
- 職場の状況で復帰した方がよい時期があった
- 生活困難のため
- 職場上司の求め
- 保育園のクラスの年齢調整のため。0歳児と1歳児の違い。
- 早く復帰しないと上の子が保育園に通えなかったから
- 会社の規定で1歳で復帰と決まっていたから
- 契約更新の都合で
- 育休が1年しか取れなかった

【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】

- 保育園待機
- 仕事が見つからなかった。

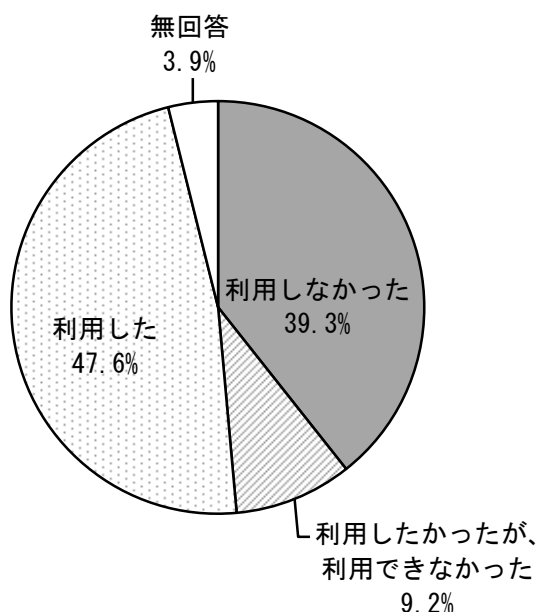
【育児休業中に離職した理由】

- 2人目を妊娠したため
- 両立ができないと思ったから
- 保育園がなかった
- 契約満了
- 夫の転勤で引っこしたため
- 私の母が病気になったので。
- 育児休業前県外にいたが、家を建て終わる前に育児休業が終了してしまったため。
- 育休切りだった
- その時は広島市に住んでいましたが、希望する保育園に入らなかったため
- 子どもに先天性疾患があり、医療的ケアが必要であったため。

(12) 短時間勤務制度利用の有無

問 12 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用した」が47.6%と最も高く、次いで「利用しなかった」が39.3%、「利用したかったが、利用できなかった」が9.2%となっています。



【利用しなかった理由】

- 当時パートタイムだった
- 職場の人に迷惑がかかるから
- 収入が減るから
- 延長保育を利用できたから
- もともと短時間だから
- 保育園の送迎に間に合うため
- 自営のため
- 復帰した際はフルタイムで短時間勤務の制度がなかった
- 仕事上成り立たない
- 制度のメリットを感じなかったから

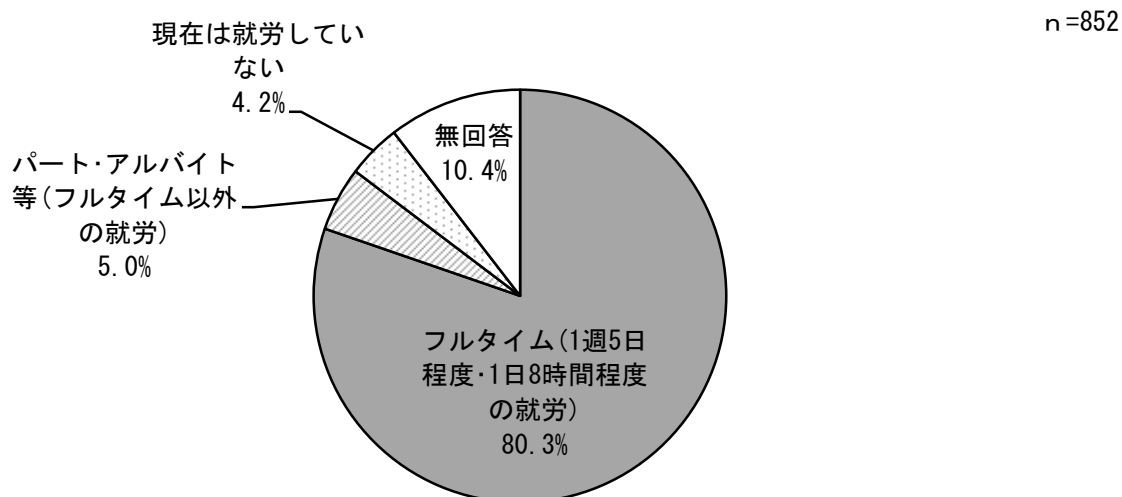
【利用したかったが、利用できなかった理由】

- 利用できないと職場に言われたため
- 制度、周囲の理解が難しく退職した
- 状況的にムリだった
- 制度が無かったため
- 前例があまりないことと、フルタイム以外の勤務内容がない。
- 給与が減るのと、勤務先が短時間の勤務がむずかしかったから
- 常勤ではなく、パート勤務しか認められなかった
- 忙しい職場であった

(13) 保護者【父親】の就労状況

問 13 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

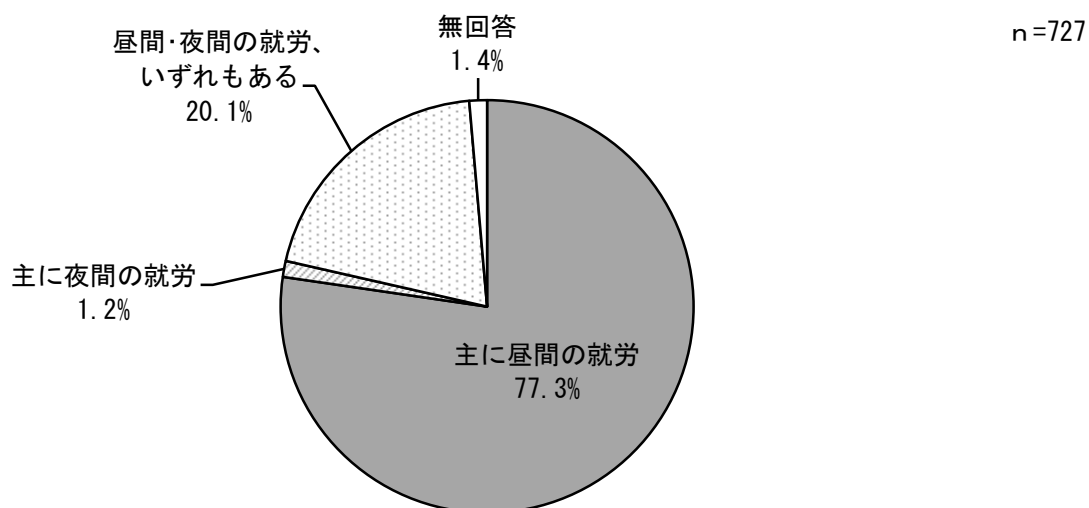
父親の就労状況は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が80.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)」が5.0%、「現在は就労していない」が4.2%となっています。



(14) 普段の就労時間帯

問 14 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

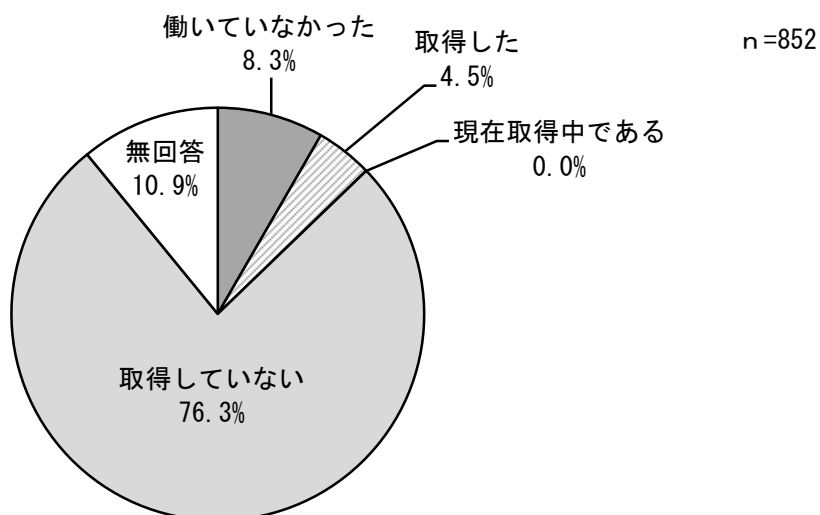
普段の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が77.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が20.1%、「主に夜間の就労」が1.2%となっています。



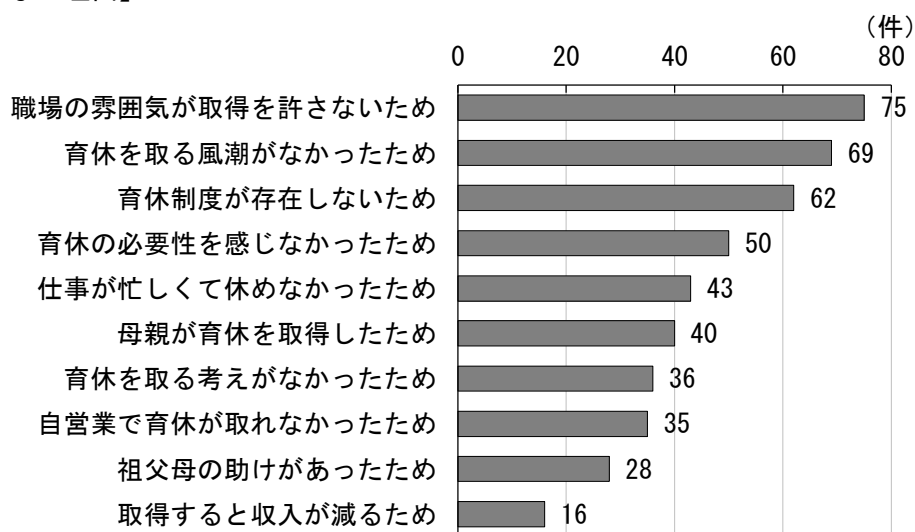
(15) 育児休業取得の有無

問 15 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

育児休業取得の有無は、「取得していない」が76.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」が8.3%、「取得した」が4.5%となっています。



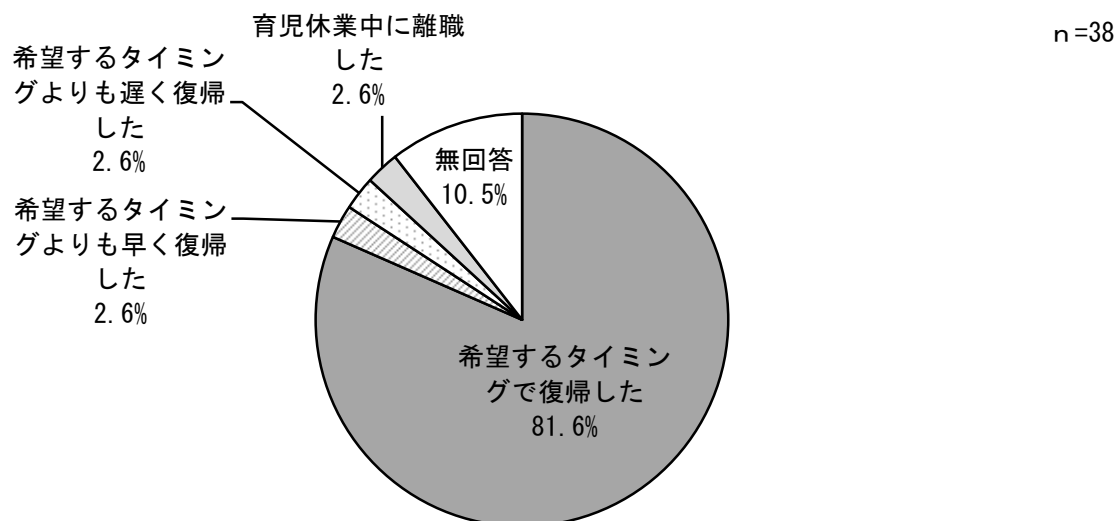
【取得していない理由】



(16) 職場復帰の有無

問 16 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業後、職場に復帰したかは、「希望するタイミングで復帰した」が81.6%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」、「育児休業中に離職した」がそれぞれ2.6%となっています。



【希望するタイミングよりも早く復帰した理由】
仕事の都合

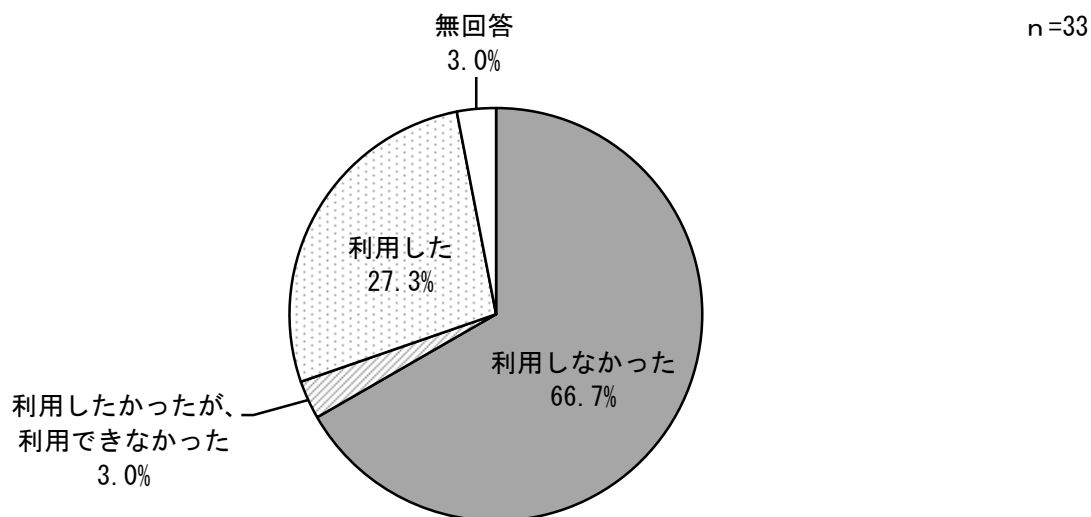
【希望するタイミングよりも遅く復帰した理由】
保育園に空きがなかった

【育児休業中に離職した理由】
記載なし

(17) 短時間勤務制度利用の有無

問 17 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用したかは、「利用しなかった」が66.7%と最も高く、次いで「利用した」が27.3%、「利用したかったが、利用できなかった」が3.0%となっています。



【利用しなかった理由】

- 給料が減るため
- 取得の習慣がなかったため。
- 必要ないため
- 制度がなかったか必要ないと思ったか、通常の勤務と変わらない様子だった。
- 母親が利用したから
- 仕事の都合
- 制度の案内が会社からなかった
- パートタイマーに切り替えたから。

【利用したかったが、利用できなかった理由】

- むりだから
- 当時父親には時短勤務の制度はなかった

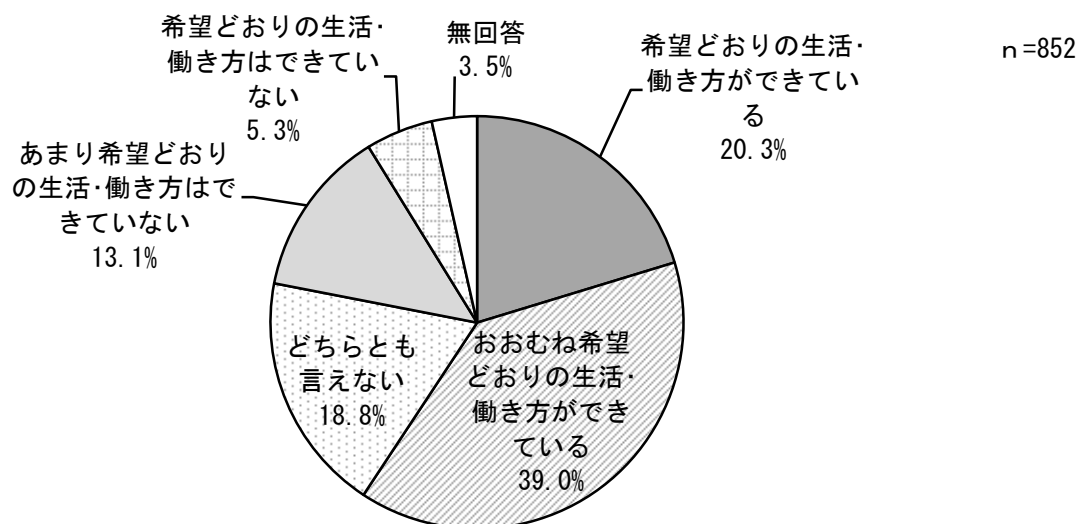
仕事と子育て（生活）の両立について

(18) 希望の生活・働き方ができているか

問 18 現在、子育てをしながら希望の生活・働き方ができていますか。（1つに○）

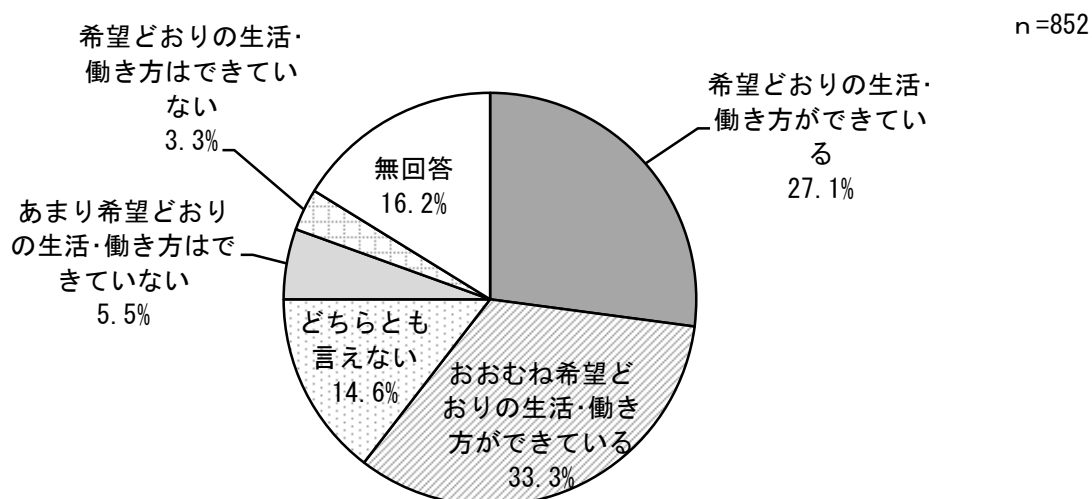
【母親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「母親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が39.0%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が20.3%、「どちらとも言えない」が18.8%となっています。



【父親】

子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかは、「父親」としては、「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が33.3%と最も高く、次いで「希望どおりの生活・働き方ができている」が27.1%、「どちらとも言えない」が14.6%となっています。



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（育児時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】1時間未満-【父】1時間未満」は「希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」が70.0%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	20.3	39.0	18.8	13.1	5.3	3.5
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	34	35.3	32.4	17.6	2.9	11.8	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	126	22.2	43.7	14.3	14.3	4.8	0.8
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	60	18.3	50.0	18.3	13.3	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	8	37.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	209	15.3	37.3	22.5	14.8	5.7	4.3
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	176	22.2	39.2	21.0	12.5	4.0	1.1
【母】3時間以上-【父】3時間以上		100	30.0	40.0	19.0	6.0	4.0	1.0

【希望の生活・働き方ができているか（母親）（家事時間別）】

母親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、すべての家事時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、すべての家事時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が半数以上となっており、「【母】1～2時間-【父】1～2時間」が71.2%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	20.3	39.0	18.8	13.1	5.3	3.5
家事時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	7	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	152	21.1	40.1	15.8	15.8	5.3	2.0
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	66	28.8	42.4	19.7	7.6	0.0	1.5
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	380	21.3	38.2	21.1	11.8	5.5	2.1
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	77	14.3	50.6	16.9	15.6	2.6	0.0
【母】3時間以上-【父】3時間以上		21	14.3	38.1	38.1	4.8	4.8	0.0

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（育児時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、すべての育児時間で「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっており、「【母】1時間未満－【父】1時間未満」では「希望どおりの生活・働き方ができている」も同じ割合で最も高くなっています。また、すべての育児時間で「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計が6割以上となっており、「【母】1～2時間－【父】1～2時間」が78.3%と最も高くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	27.1	33.3	14.6	5.5	3.3	16.2
育児時間	【母】1時間未満－【父】1時間未満	34	38.2	38.2	14.7	2.9	2.9	2.9
	【母】1時間未満－【父】1～2時間	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満－【父】3時間以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	【母】1～2時間－【父】1時間未満	126	31.0	38.9	19.8	4.8	2.4	3.2
	【母】1～2時間－【父】1～2時間	60	30.0	48.3	15.0	5.0	0.0	1.7
	【母】1～2時間－【父】3時間以上	8	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上－【父】1時間未満	209	29.2	37.8	14.4	5.7	7.7	5.3
	【母】3時間以上－【父】1～2時間	176	29.5	37.5	20.5	8.5	2.3	1.7
	【母】3時間以上－【父】3時間以上	100	36.0	38.0	15.0	4.0	2.0	5.0

【希望の生活・働き方ができているか（父親）（家事時間別）】

父親が子育てをしながら希望の生活・働き方ができているかについて、母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、「【母】3時間以上－【父】3時間以上」は「どちらとも言えない」が最も高く、そのほかは「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」が最も高くなっています。また、「希望どおりの生活・働き方ができている」と「おおむね希望どおりの生活・働き方ができている」の合計は、「【母】1～2時間－【父】1～2時間」が75.7%と最も高くなっているのに対して、「【母】3時間以上－【父】3時間以上」は47.6%とほかよりも低くなっています。

		合計	希望どおりの生活・働き方ができている	おおむね希望どおりの生活・働き方ができている	どちらとも言えない	あまり希望どおりの生活・働き方ができていない	希望どおりの生活・働き方ができていない	無回答
全体		852	27.1	33.3	14.6	5.5	3.3	16.2
家事時間	【母】1時間未満－【父】1時間未満	7	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	【母】1時間未満－【父】1～2時間	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	【母】1時間未満－【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間－【父】1時間未満	152	28.3	45.4	16.4	3.9	3.3	2.6
	【母】1～2時間－【父】1～2時間	66	31.8	43.9	16.7	4.5	0.0	3.0
	【母】1～2時間－【父】3時間以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上－【父】1時間未満	380	31.1	36.1	16.6	6.8	4.7	4.7
	【母】3時間以上－【父】1～2時間	77	29.9	37.7	20.8	7.8	2.6	1.3
	【母】3時間以上－【父】3時間以上	21	19.0	28.6	38.1	14.3	0.0	0.0

(19) 希望どおりの生活・働き方ができていない理由

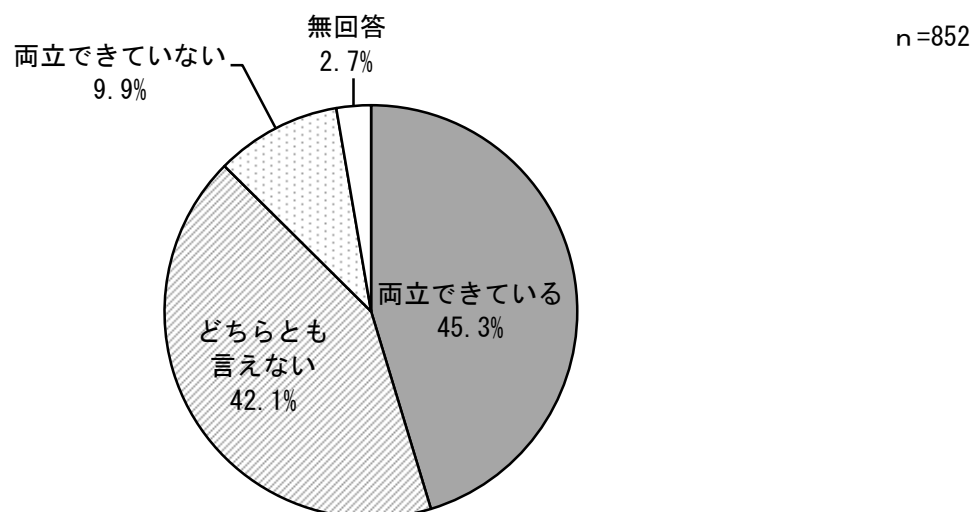
問 19 「あまり希望どおりの生活・働き方はできていない」、「希望どおりの生活・働き方はできていない」を選んだ方にうかがいます。
希望どおりの生活・働き方ができていない理由は何ですか。具体的にご記入ください

※自由意見については、別にまとめています。

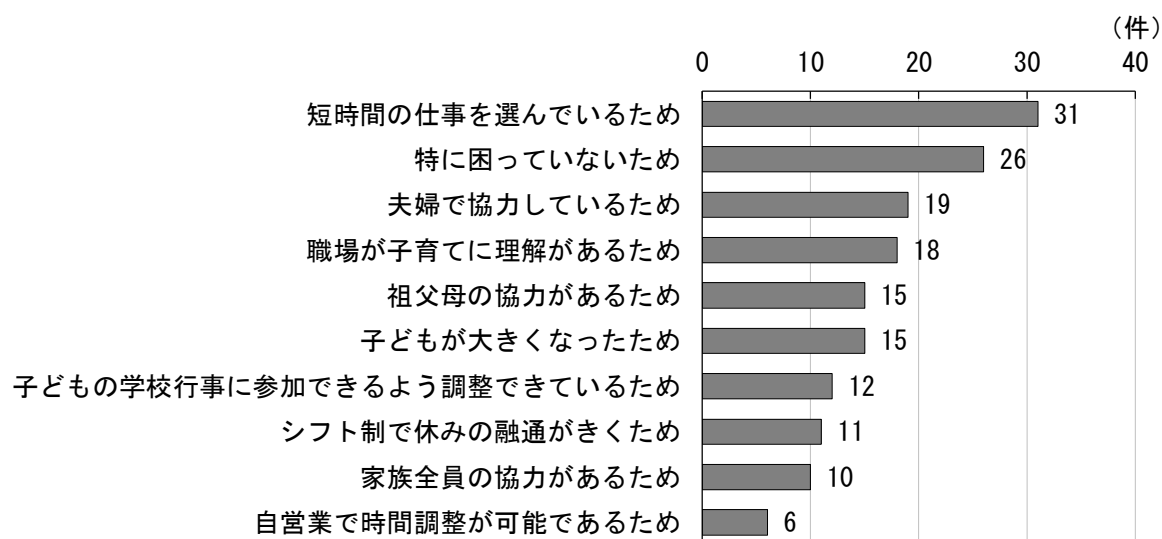
(20) 子育てと仕事の両立

問 20 子育てと仕事の両立ができていると感じますか。

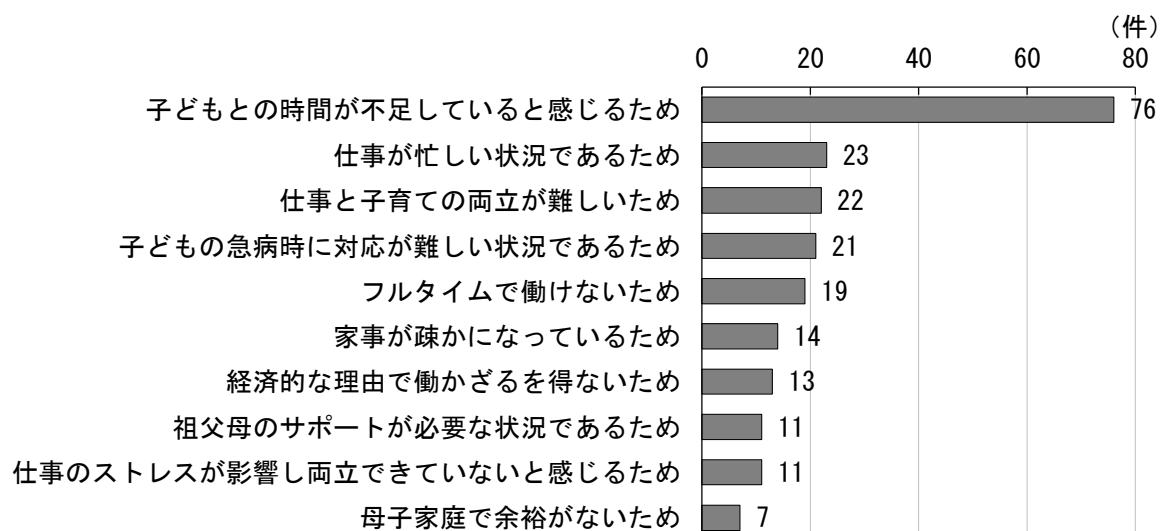
子育てと仕事の両立ができていると感じるかは、「両立できている」が45.3%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が42.1%、「両立できていない」が9.9%となっています。



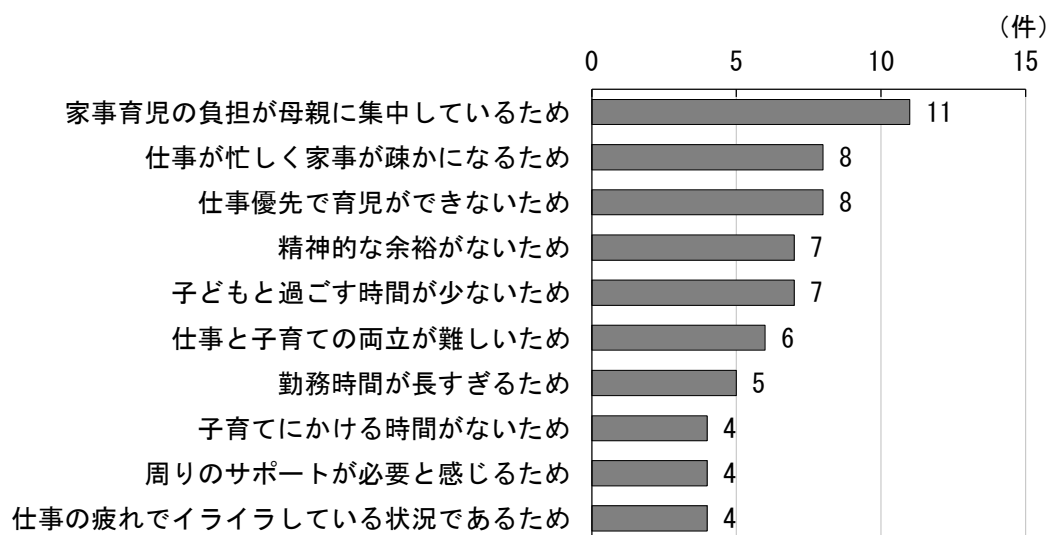
【両立できている理由】



【どちらともいえない理由】



【両立できていない理由】



※以下については、「合計」が10未満であるものは、説明の対象外とします。

【子育てと仕事の両立（学年別・末子の子の年齢別・回答者別）】

子育てと仕事の両立ができていると感じるかを学年別にみると、「3年生」、「4年生」、「6年生」は「両立できている」が最も高くなっており、「6年生」の「両立できている」は55.9%と半数を超えています。

回答者別にみると、どちらも「両立できている」が最も高くなっています。

母親の育児時間と父親の育児時間別にみると、「【母】3時間以上-【父】1時間未満」は「どちらとも言えない」が最も高く、そのほかは「両立できている」が最も高くなっています。また、「【母】3時間以上」の中では、父親の育児時間が長くなるにつれて、「両立できている」の割合が上昇しています。

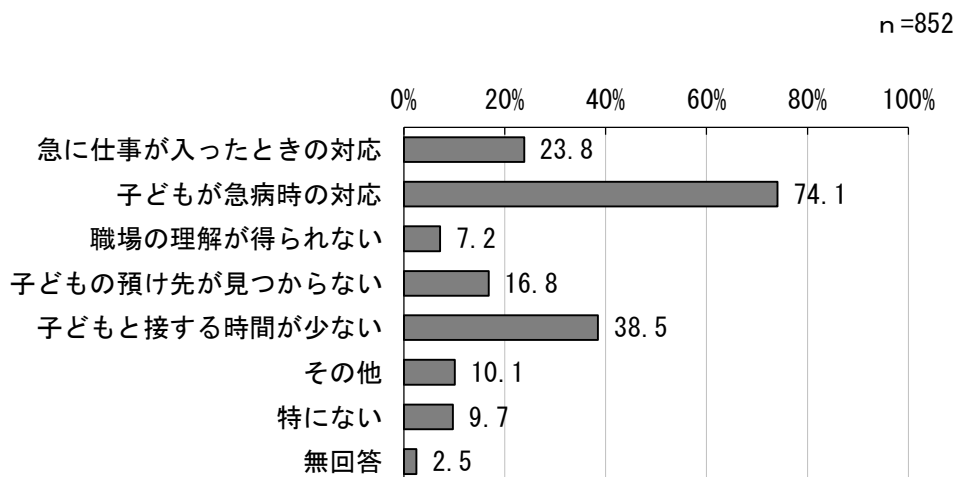
母親の家事時間と父親の家事時間別にみると、すべての家事時間で「両立できている」が最も高くなっており、「【母】3時間以上-【父】3時間以上」では「どちらとも言えない」も同じ割合で最も高くなっています。

		合計	両立でき ている	どちらと も言えな い	両立でき ていない	無回答
全体		852	45.3	42.1	9.9	2.7
学年	1年生	142	42.3	43.0	12.0	2.8
	2年生	126	41.3	46.0	9.5	3.2
	3年生	153	45.8	40.5	9.8	3.9
	4年生	144	43.8	41.0	11.8	3.5
	5年生	144	42.4	48.6	6.3	2.8
	6年生	143	55.9	34.3	9.8	0.0
回答者	母親	765	45.1	42.5	9.9	2.5
	父親	82	48.8	37.8	9.8	3.7
育児時間	【母】1時間未満-【父】1時間未満	34	52.9	29.4	14.7	2.9
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	126	51.6	38.9	7.9	1.6
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	60	53.3	41.7	5.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	8	62.5	25.0	12.5	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	209	36.4	44.0	14.8	4.8
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	176	48.3	42.0	8.0	1.7
家事時間	【母】3時間以上-【父】3時間以上	100	61.0	36.0	2.0	1.0
	【母】1時間未満-【父】1時間未満	7	85.7	0.0	0.0	14.3
	【母】1時間未満-【父】1～2時間	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1時間未満-【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】1～2時間-【父】1時間未満	152	49.3	40.1	9.2	1.3
	【母】1～2時間-【父】1～2時間	66	53.0	40.9	6.1	0.0
	【母】1～2時間-【父】3時間以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	【母】3時間以上-【父】1時間未満	380	45.3	39.7	11.3	3.7
	【母】3時間以上-【父】1～2時間	77	50.6	45.5	3.9	0.0
	【母】3時間以上-【父】3時間以上	21	42.9	42.9	14.3	0.0

(21) 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていること

問 21 子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てと仕事の両立に関して、大変だと感じていることは、「子どもが急病時の対応」が74.1%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が38.5%、「急に仕事が入ったときの対応」が23.8%となっています。



【その他】

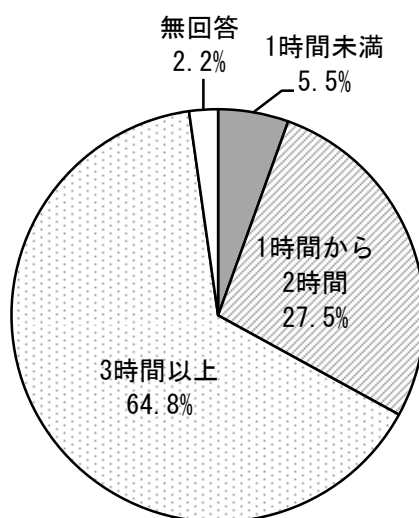
- 夕飯の準備に時間が割けない
- 小学校PTA役員の仕事が負担となる。
- 学童・保育園の送迎、土曜・長期休業中のお弁当など
- 子どもの希望を叶えてあげにくい。両親共に日・祝出勤あり
- 自分が病気になった時の対応、警報等で学校が休校になった時の対応（児童クラブも閉会の場合）
- 子どもが登校を嫌がる時に、仕事に遅刻しそうになる。
- 夏休みなどの長期休み
- 自分の時間がない
- 働いていないので、答えられない。
- 余裕がなさすぎて子どもに向き合えない

(22) 育児にかかる時間

問 22 育児にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

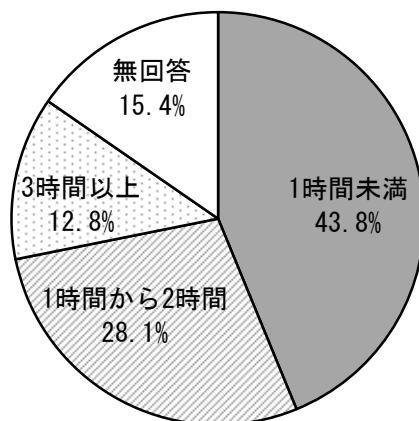
【母親】

育児にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が64.8%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が27.5%、「1時間未満」が5.5%となっています。



【父親】

育児にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が43.8%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が28.1%、「3時間以上」が12.8%となっています。

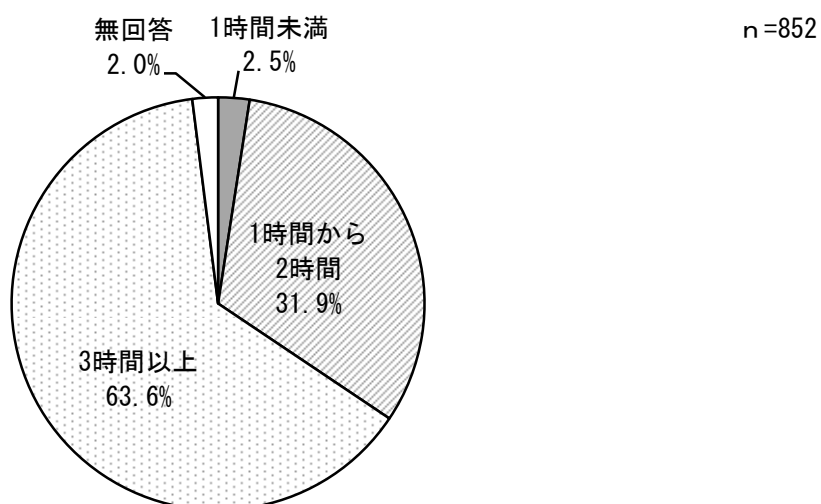


(23) 家事にかかる時間

問 23 家事にかかる時間は1日平均どのくらいですか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

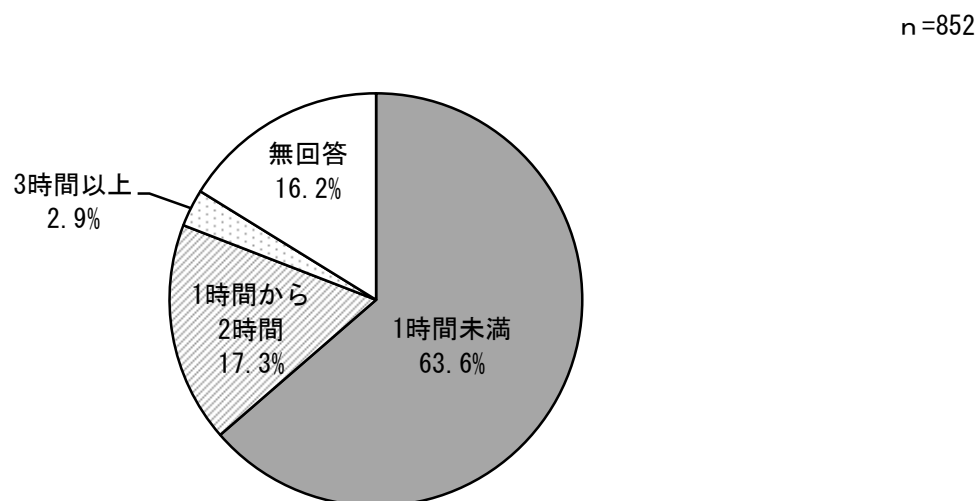
【母親】

家事にかかる時間の1日平均は、「母親」としては、「3時間以上」が63.6%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が31.9%、「1時間未満」が2.5%となっています。



【父親】

家事にかかる時間の1日平均は、「父親」としては、「1時間未満」が63.6%と最も高く、次いで「1時間から2時間」が17.3%、「3時間以上」が2.9%となっています。

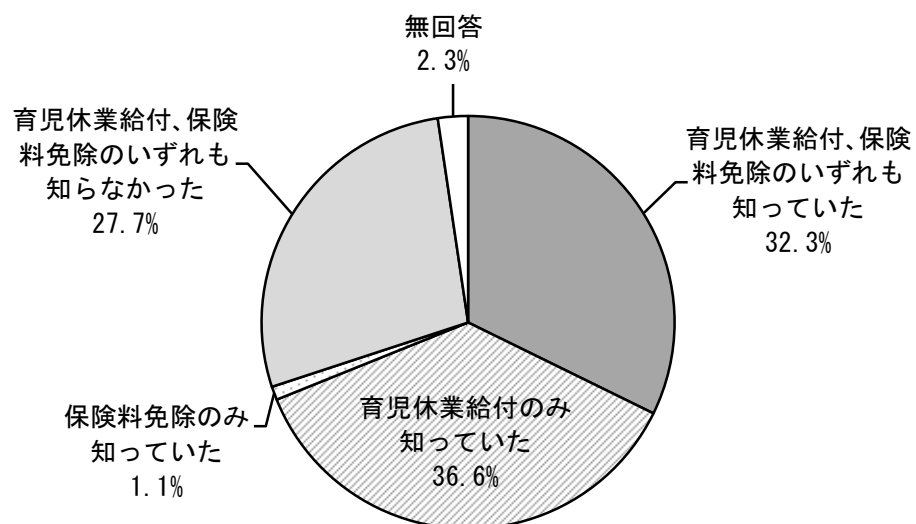


育児休業給付及び保険料免除について

(24) 育児休業給付、保険料免除について

問 24 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(1つに○)

育児休業給付、保険料免除についての認知度は、「育児休業給付のみ知っていた」が36.6%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が32.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が27.7%となっています。



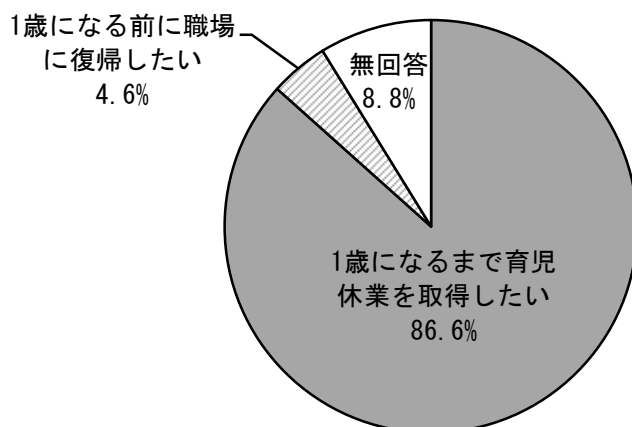
(25) 育児休業取得意思の有無

問 25 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「母親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が86.6%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が4.6%となっています。

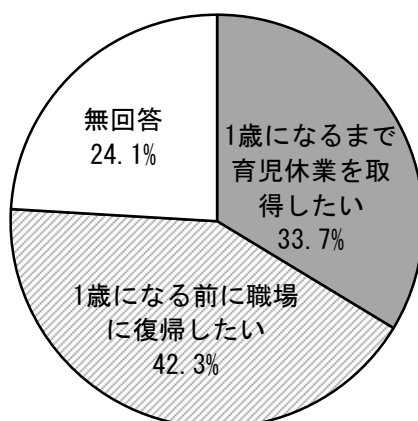
n=852



【父親】

子どもが1歳になった時に必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかは、「父親」としては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が33.7%、「1歳になる前に職場に復帰したい」が42.3%となっています。

n=852

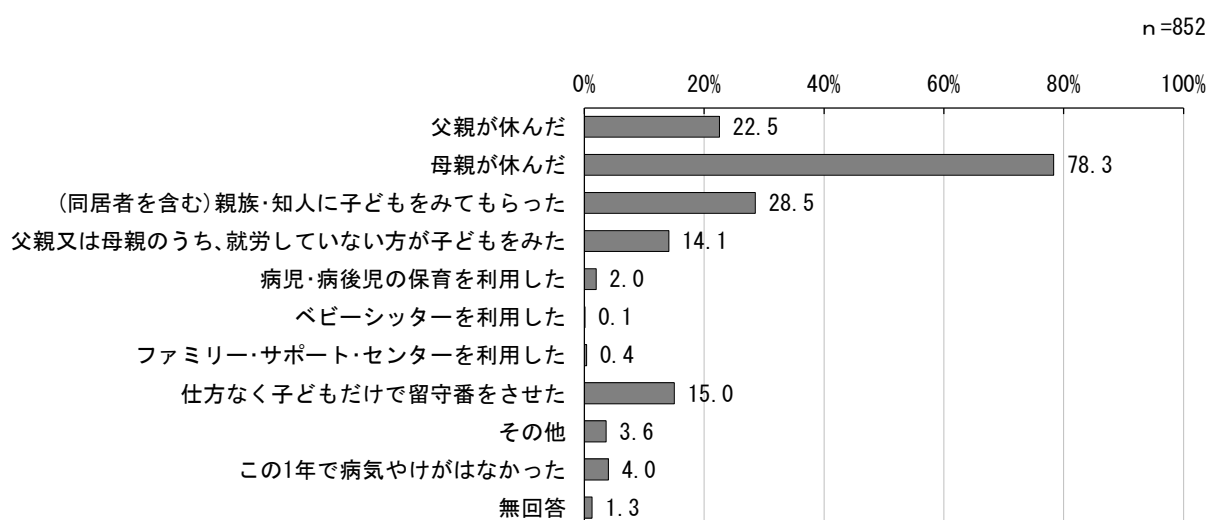


病気やけがの際の対応について

(26) 病気の際の対応

問 26 宛名のお子さんが、病気やけがで学校等に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どもが、病気やけがで学校等に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」が78.3%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が28.5%、「父親が休んだ」が22.5%となっています。



【その他】

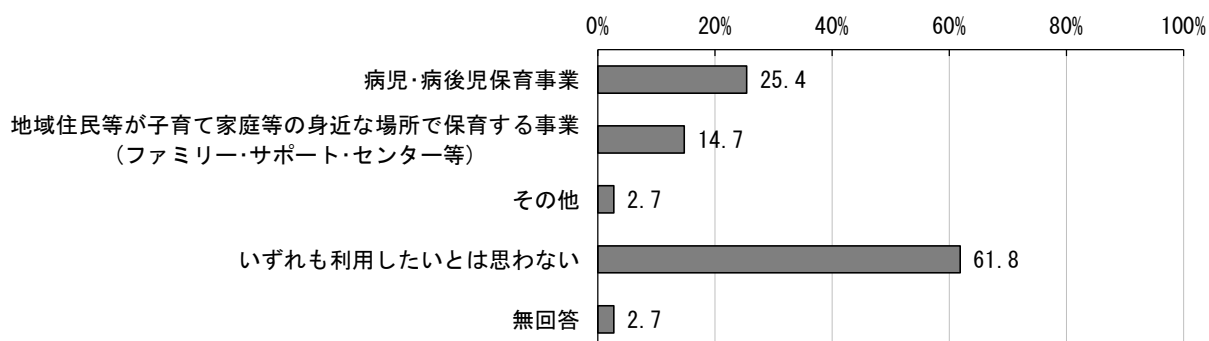
- 父親が在宅勤務のため、自宅で留守番をさせた
- 父テレワークに切りかえた
- 近隣祖父母宅へ一時的に預ける
- 母就労していないので。
- 仕事場に連れて行った
- 働いていない
- 仕事の合間に帰宅して様子をみてもらう。(父親)
- 母が育休中
- 兄弟と一緒に休ませた
- 子どもが骨折した際、半月お休みをいただき、さらにそこからは午前だけの出勤にさせてもらった(3時間程度)

(27) 病気の際の事業の利用希望

問 27 宛名のお子さんが病気やけがの際、どのような事業を利用したいですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが病気やけがの際の事業の利用希望は、「いずれも利用したいとは思わない」が61.8%と最も高く、次いで「病児・病後児保育事業」が25.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が14.7%となっています。

n=807



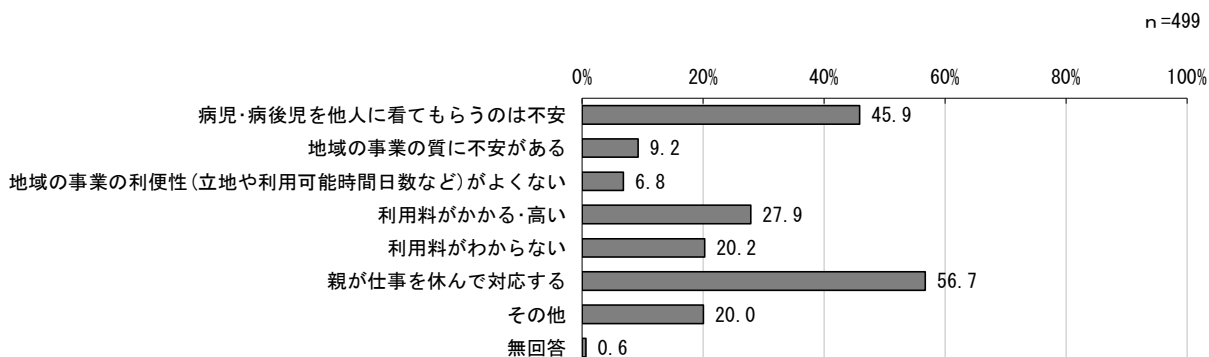
【その他】

- 休みを短時間でもとってうまくなんとか見てやりたい
- 保育園の時は利用していました。小学生はむずかしいと思います。
- 専門知識（障害）のある人をお願いしたい。
- 両親へお願いする
- 本人の希望と状況による
- 基本的に休むことを考える。
- 働いていないので関係ない
- 職場内で預ける場所や様子を見たりできる場所が欲しい。
- 内容がよく分からないので利用したいかどうか分からない。
- 利用できるものはなんでも検討したい。

(28) 病気の際に事業を利用したいと思わない理由

問 28 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が 56.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 45.9%、「利用料がかかる・高い」が 27.9%となっています。



【その他】

- 内容を知らないため
- 母親が就労していないから、必要としないため
- 子育てに専念できるので、とくに必要としない
- 本人が弱っている時に身内以外に頼りたいとは思わないと思う。
- 小5なので1人で寝ていられる
- 祖父母にみてもらう
- 職場に託児所ができた。病児保育もある。
- 発達障害が有り初めての所、人に預けるのに不安
- 以前、ファミサポを利用しましたが、ファミサポさんのお昼ご飯を準備しておいたり、見てもらうまでの準備が大変でした。(子どもが2か月と3歳の時に利用)
- 他にも病気の子どもがその施設にいると思うので、他の病気をもらってくるかもと不安。遠いので、送り迎えも大変だし、当日すぐに利用できない(登録が必要だったり、前日にその病院で診察うけないとダメとか)

(29) 病児・病児後保育についてのご意見

問 29 病児・病児後保育について、ご意見がございましたら、自由にご記入ください。

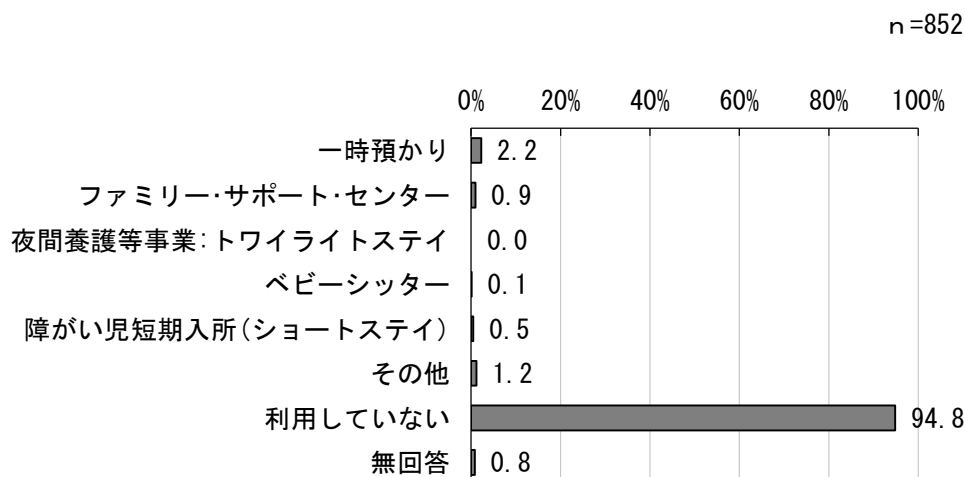
※自由意見については、別にまとめています。

「不定期な」教育・保育等の利用状況について

(30) 「不定期に」利用している一時預かり事業

問 30 宛名のお子さんについて、病気やけがでの利用以外に、私用、不定期の就労等の目的で、「不
定期に」利用している事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

「不定期に」利用している事業は、「利用していない」が 94.8%と最も高く、次いで「一時預かり」
が 2.2%、「その他」が 1.2%となっています。



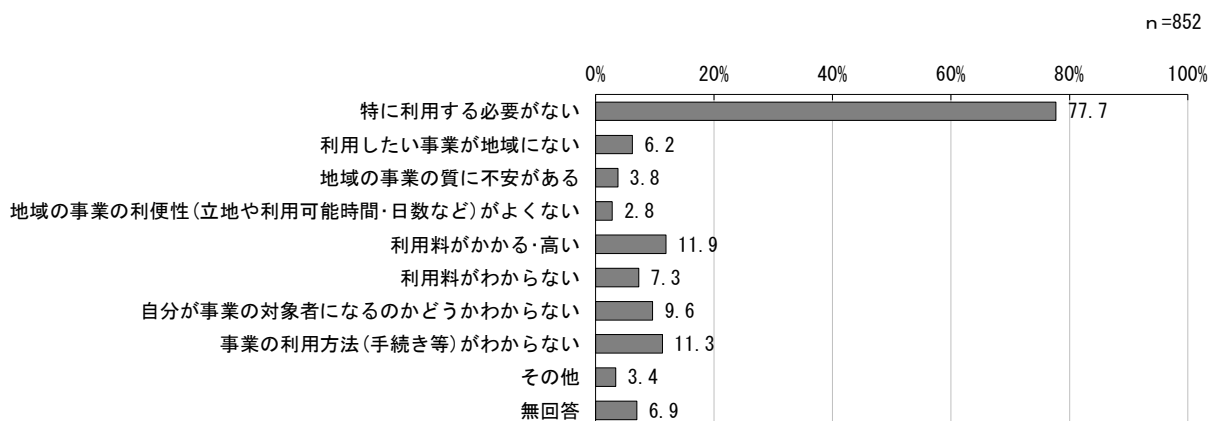
【その他】

療育／児童クラブ／放課後デイサービス／行動援護←ヘルパーさん不足で利用できない状態／働い
ていない／知人

(31) 一時預かり事業の利用しない理由

問 31 利用していない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 77.7%と最も高く、次いで「利用料がかかる・
高い」が 11.9%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 11.3%となっています。



【その他】

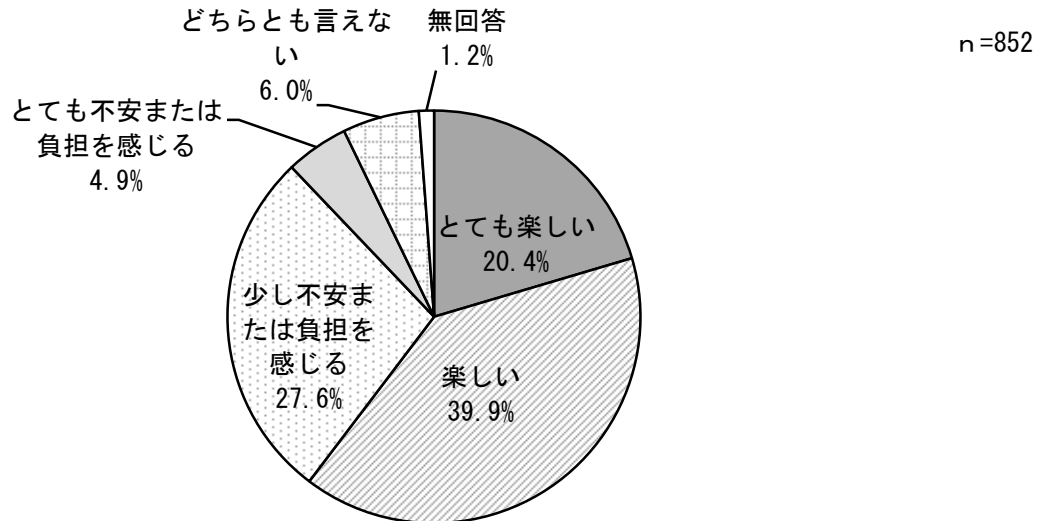
- お兄ちゃん、お姉ちゃんに頼む。
- 親元に頼める。連れて行ける所は一緒に行く
- 子どもが利用したがらないから

子育ての不安や負担について

(32) 子育てに対する気持ち

問 32 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。(1つに○)

子育てに対する気持ちは、「楽しい」が39.9%と最も高く、次いで「少し不安または負担を感じる」が27.6%、「とても楽しい」が20.4%となっています。



【子育てに対する気持ち（学年別・配偶者の有無別）】

子育てに対する気持ちを学年別にみると、すべての年齢で「楽しい」が最も高い傾向にあり、3～4割程度となっています。また、ほとんどの年齢で「どちらとも言えない」が1割を下回っていますが、「6年生」では10.5%となっています。

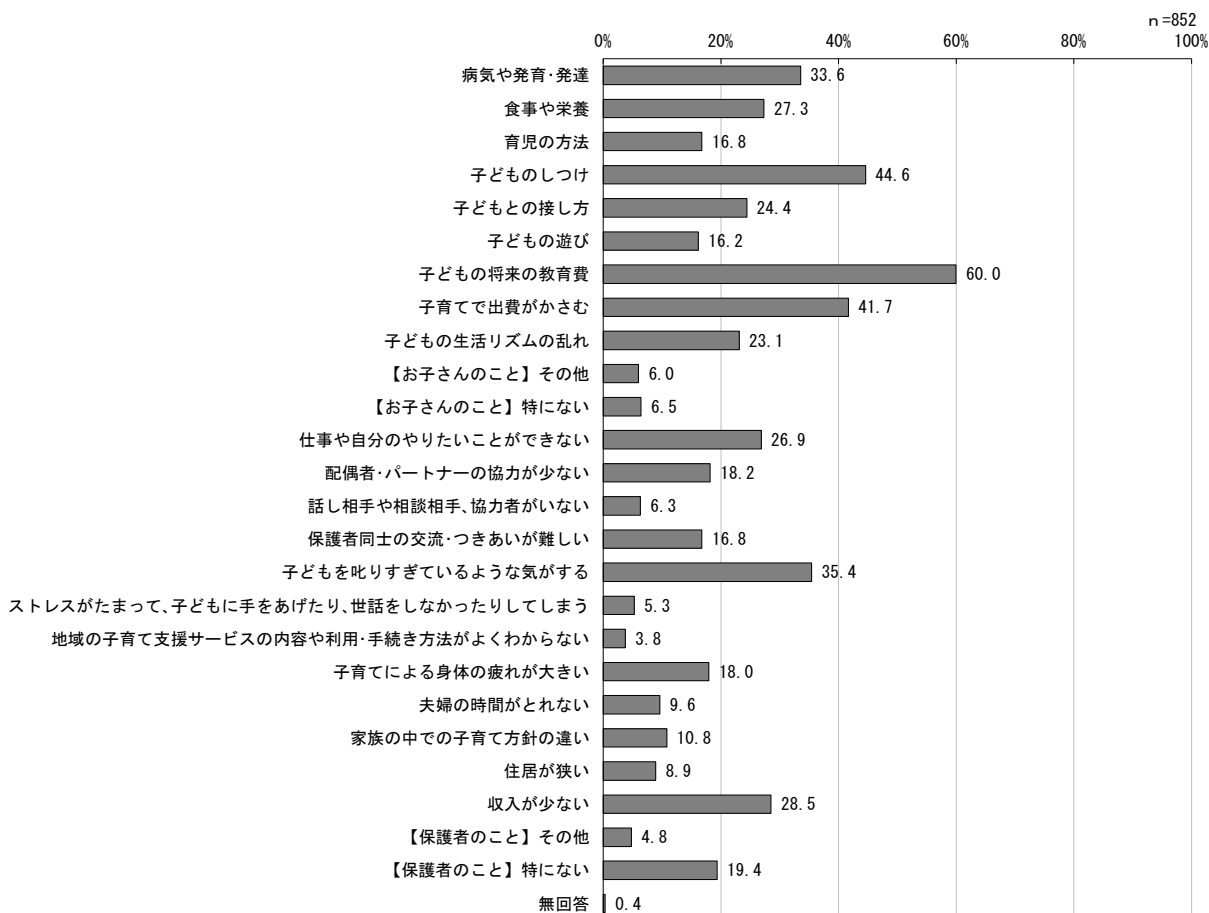
配偶者の有無別にみると、「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』では、「配偶者がいる」が62.9%であるのに対して、「配偶者はいない」が35.8%と後者が27.1ポイント下回っていますが、一方、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安または負担を感じる』では、「配偶者がいる」が30.0%であるのに対して、「配偶者はいない」が58.0%と後者が28.0ポイント上回っています。

		合計	とても楽しい	楽しい	少し不安または負担を感じる	とても不安または負担を感じる	どちらとも言えない	無回答
全体		852	20.4%	39.9%	27.6%	4.9%	6.0%	1.2%
学年	1年生	142	21.8%	37.3%	26.8%	7.7%	4.9%	1.4%
	2年生	126	24.6%	38.9%	27.8%	4.8%	4.0%	0.0%
	3年生	153	18.3%	40.5%	31.4%	5.2%	3.3%	1.3%
	4年生	144	21.5%	43.1%	25.7%	3.5%	5.6%	0.7%
	5年生	144	20.8%	41.0%	23.6%	5.6%	7.6%	1.4%
	6年生	143	16.1%	38.5%	30.1%	2.8%	10.5%	2.1%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	20.6%	42.3%	25.3%	4.7%	6.1%	0.9%
	配偶者はいない	81	18.5%	17.3%	50.6%	7.4%	2.5%	3.7%

(33) 日頃悩んでいること、不安に感じること

問 33 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることは、「子どもの将来の教育費」が 60.0%と最も高く、次いで「子どものしつけ」が 44.6%、「子育てで出費がかさむ」が 41.7%となっています。



【その他（お子さんのこと）】

学校生活／性教育について／不登校／災害時の対応子どもの友達関係／治安／事故、事件にまきこまれないか／一緒にいる時間が短い／きょうだい児のこと／YouTube への依存度／メディアの関わり方

【その他（保護者のこと）】

- 子どもの将来の教育進学について相談先や手がおらず困る
- 夫婦の会話がほぼないので、子どもたちのメンタルが心配。自分は子どもと何でも話すようにしている。
- とにかく忙しい
- 自分に持病があるので、自分の体調と家庭のことも子育てのバランスをとるのがむずかしい。
- 引っ越したいがちょうどいい物件がない
- 主人の職場の理解が得られない
- 職場でのストレス
- 義親による干渉が一番つらい
- 収入が少ない訳ではないが、物価が上がって生活がギリギリ

【日頃悩んでいること、不安に感じること（学年別・配偶者の有無別）】

子どもを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることを学年別にみると、すべての年齢で「子どもの将来の教育費」が最も高い傾向にあり、いずれも5割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「住居が狭い」が1割を下回っていますが、「2年生」では13.5%となっています。

配偶者の有無別にみると、いずれも「子どもの将来の教育費」が最も高い傾向にあり、6割程度となっており、「配偶者はいない」ではこれに次ぐ「収入が少ない」も6割を超えて、「配偶者がいる」を36.8ポイント上回っており、大きな差となっています。また、「配偶者・パートナーの協力が少ない」、「家族の中での子育て方針の違い」は、「配偶者がいる」が「配偶者はいない」を10ポイント以上上回っています。

		合計	病気や発育・発達	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもとの接し方	子どもの遊び	子どもの将来の教育費
	全体	852	33.6%	27.3%	16.8%	44.6%	24.4%	16.2%	60.0%
学年	1年生	142	41.5%	27.5%	19.7%	53.5%	30.3%	16.9%	54.9%
	2年生	126	34.1%	31.7%	23.0%	50.0%	26.2%	20.6%	57.9%
	3年生	153	31.4%	34.0%	17.6%	50.3%	26.1%	20.3%	64.1%
	4年生	144	32.6%	24.3%	12.5%	42.4%	20.8%	10.4%	56.9%
	5年生	144	32.6%	25.7%	16.0%	38.9%	22.2%	17.4%	65.3%
	6年生	143	29.4%	21.0%	12.6%	32.9%	21.0%	11.9%	60.1%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	33.0%	27.9%	16.4%	44.1%	23.9%	16.7%	59.5%
	配偶者はいない	81	39.5%	22.2%	21.0%	50.6%	29.6%	12.3%	65.4%
	合計		子育てで出費がかさむ	子どもの生活リズムの乱れ	【お子さんのこと】その他	【お子さんのこと】特にない	仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない
	全体	852	41.7%	23.1%	6.0%	6.5%	26.9%	18.2%	6.3%
学年	1年生	142	42.3%	17.6%	4.2%	8.5%	28.9%	15.5%	9.2%
	2年生	126	36.5%	26.2%	1.6%	8.7%	27.8%	14.3%	4.8%
	3年生	153	46.4%	17.6%	6.5%	3.3%	29.4%	24.2%	9.8%
	4年生	144	38.2%	20.1%	11.1%	4.9%	25.7%	19.4%	2.1%
	5年生	144	42.4%	29.2%	5.6%	6.9%	27.8%	21.5%	5.6%
	6年生	143	43.4%	28.7%	6.3%	7.0%	21.7%	13.3%	6.3%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	41.4%	22.7%	6.4%	6.4%	27.3%	19.3%	5.5%
	配偶者はいない	81	44.4%	25.9%	2.5%	7.4%	23.5%	7.4%	14.8%
	合計		保護者同士の交流・つきあいが難しい	子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまっている、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・手続き方法がよくわからない	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦の時間がとれない	家族の中での子育て方針の違い
	全体	852	16.8%	35.4%	5.3%	3.8%	18.0%	9.6%	10.8%
学年	1年生	142	16.9%	42.3%	7.0%	4.2%	23.2%	10.6%	10.6%
	2年生	126	14.3%	46.0%	6.3%	4.0%	24.6%	11.9%	10.3%
	3年生	153	24.2%	36.6%	5.9%	5.2%	20.9%	13.1%	13.1%
	4年生	144	12.5%	29.2%	4.2%	3.5%	11.8%	6.3%	6.9%
	5年生	144	15.3%	26.4%	4.2%	4.9%	15.3%	6.9%	11.1%
	6年生	143	16.8%	33.6%	4.2%	0.7%	12.6%	9.1%	12.6%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	16.2%	35.4%	5.1%	3.5%	17.8%	10.3%	11.9%
	配偶者はいない	81	23.5%	38.3%	7.4%	6.2%	19.8%	1.2%	0.0%
	合計		住居が狭い	収入が少ない	【保護者のこと】その他	【保護者のこと】特にない	無回答		
	全体	852	8.9%	28.5%	4.8%	19.4%	0.4%		
学年	1年生	142	9.9%	26.1%	4.2%	14.1%	0.7%		
	2年生	126	13.5%	33.3%	4.0%	17.5%	0.0%		
	3年生	153	8.5%	30.7%	6.5%	15.7%	0.0%		
	4年生	144	6.9%	26.4%	5.6%	22.2%	0.0%		
	5年生	144	9.0%	32.6%	2.8%	22.2%	1.4%		
	6年生	143	6.3%	22.4%	5.6%	24.5%	0.0%		
配偶者の有無	配偶者がいる	766	8.9%	24.9%	5.0%	20.6%	0.4%		
	配偶者はいない	81	9.9%	61.7%	3.7%	7.4%	0.0%		

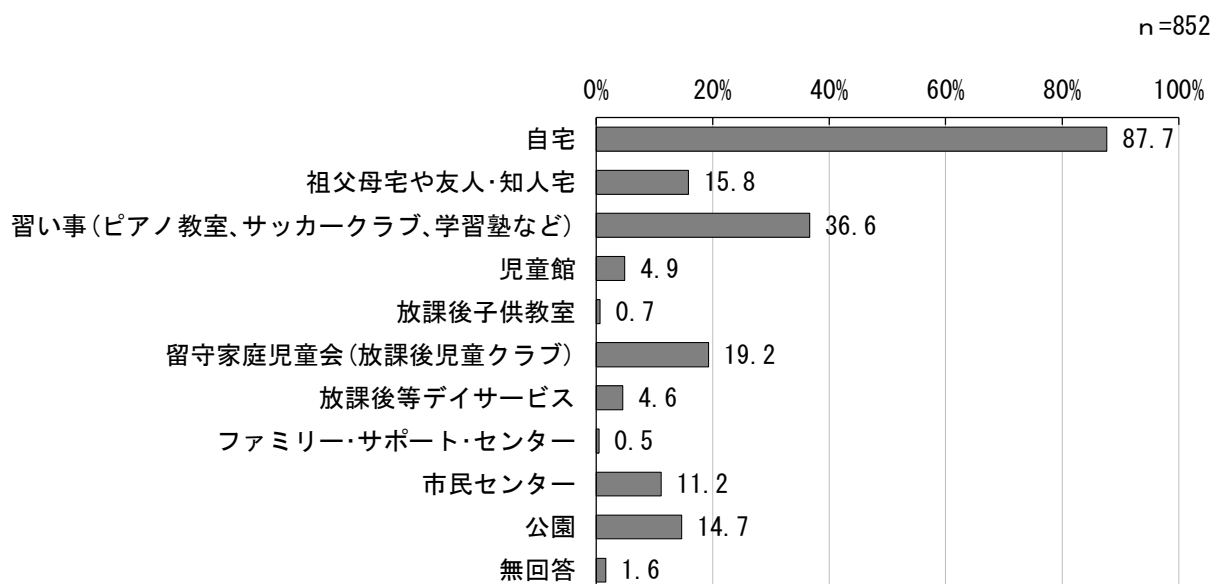
子どもの居場所について

(34) 過ごすことが多い場所

問 34 宛名のお子さんは学校以外で、どこで過ごすことが多いですか。(当てはまるものすべてに○)

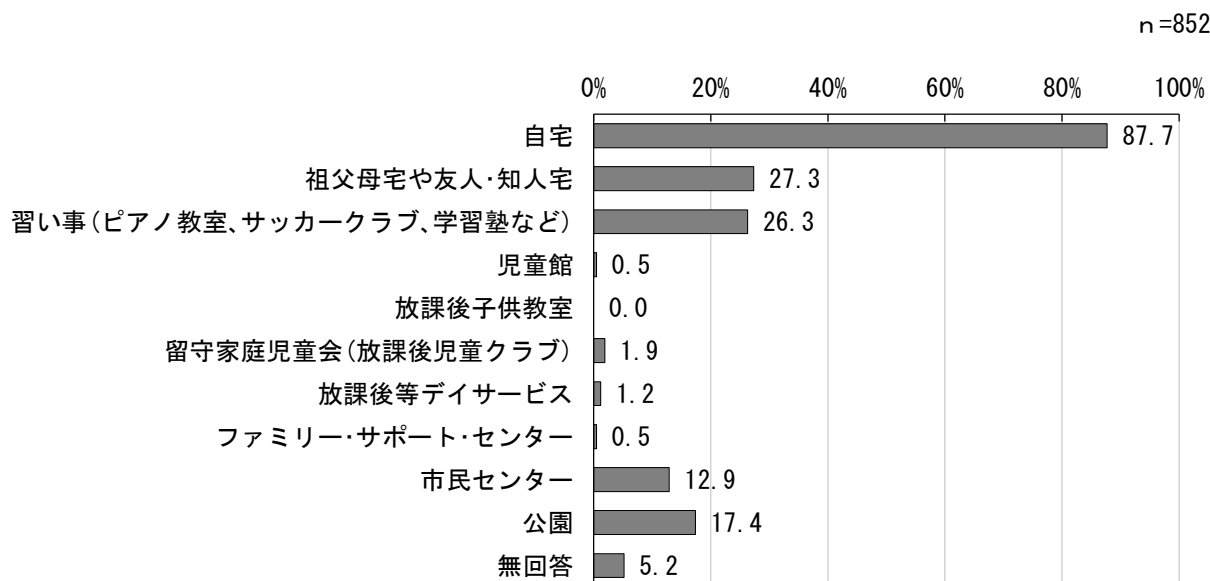
【平日】

学校以外で、過ごすことが多い場所は、「平日」としては、「自宅」が 87.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 36.6%、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が 19.2%となっています。



【週末】

学校以外で、過ごすことが多い場所は、「週末」としては、「自宅」が 87.7%と最も高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が 27.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 26.3%となっています。



【その他】

家の前の道路／ショッピングセンター／学校／職場／ショートステイ／買い物／塾／図書館／祖父母の会社

【過ごすことが多い場所（平日）（学年別）】

学校以外で、過ごすことが多い場所のうち、平日を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっていますが、学年が上がるにつれて、割合が高くなっています。一方、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」では学年が上がるにつれて、割合が低くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
全体		852	87.7%	15.8%	36.6%	4.9%	0.7%	19.2%
学年	1年生	142	78.9%	16.2%	28.2%	12.0%	2.1%	38.7%
	2年生	126	82.5%	12.7%	27.8%	6.3%	0.0%	35.7%
	3年生	153	85.6%	17.0%	41.8%	4.6%	0.7%	25.5%
	4年生	144	89.6%	16.0%	28.5%	3.5%	0.0%	12.5%
	5年生	144	92.4%	18.1%	43.8%	2.1%	0.7%	4.2%
	6年生	143	96.5%	14.7%	48.3%	1.4%	0.7%	0.7%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リー・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	無回答	
全体		852	4.6%	0.5%	11.2%	14.7%	1.6%	
学年	1年生	142	4.2%	0.0%	7.0%	7.0%	0.7%	
	2年生	126	4.8%	1.6%	8.7%	12.7%	3.2%	
	3年生	153	3.3%	0.0%	15.0%	19.6%	1.3%	
	4年生	144	4.9%	0.0%	4.2%	14.6%	2.1%	
	5年生	144	4.9%	1.4%	18.8%	20.8%	1.4%	
	6年生	143	5.6%	0.0%	12.6%	12.6%	1.4%	

【過ごすことが多い場所（週末）（学年別）】

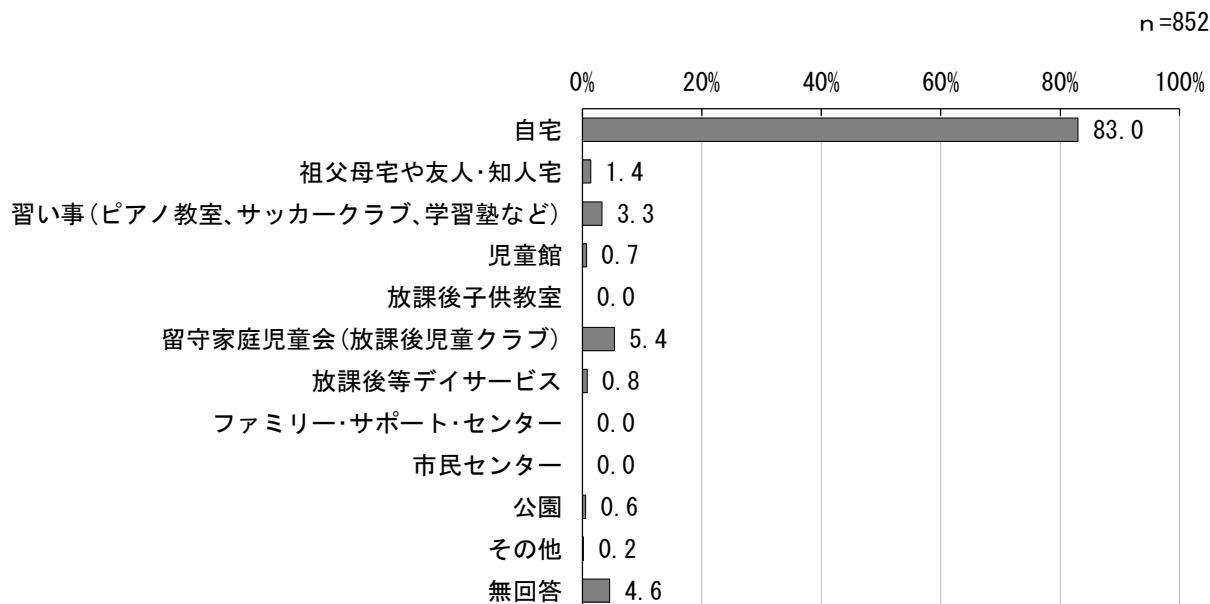
学校以外で、過ごすことが多い場所のうち、週末を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっています。また、「公園」は学年が上がるにつれて、おおむね割合が低くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
	全体	852	87.7%	27.3%	26.3%	0.5%	0.0%	1.9%
学年	1年生	142	88.0%	26.8%	17.6%	0.7%	0.0%	3.5%
	2年生	126	92.1%	34.1%	22.2%	0.8%	0.0%	3.2%
	3年生	153	90.2%	22.2%	27.5%	0.0%	0.0%	2.0%
	4年生	144	84.0%	27.8%	26.4%	0.7%	0.0%	2.8%
	5年生	144	84.7%	31.3%	31.9%	0.7%	0.0%	0.0%
	6年生	143	87.4%	23.1%	31.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リー・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	無回答	
	全体	852	1.2%	0.5%	12.9%	17.4%	5.2%	
学年	1年生	142	0.7%	0.0%	12.0%	21.8%	4.2%	
	2年生	126	1.6%	1.6%	19.0%	24.6%	4.8%	
	3年生	153	2.0%	0.0%	11.8%	19.0%	4.6%	
	4年生	144	0.7%	0.0%	7.6%	15.3%	9.0%	
	5年生	144	1.4%	1.4%	14.6%	13.2%	4.2%	
	6年生	143	0.7%	0.0%	13.3%	11.2%	4.2%	

(35) 滞在時間が一番長い場所

問 35 宛名のおさんは学校以外で、滞在時間が一番長いものはどれですか。(1つに○)

学校以外で、滞在時間が一番長い場所は、「自宅」が83.0%と最も高く、次いで「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が5.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が3.3%となっています。



【その他】

自分と同じ趣味の人が集まる場所／職場／祖父母の会社／下の子の習い事に一緒に付き添ってくれています。家族みんなで

【滞在時間が一番長い場所（学年別）】

学校以外で、滞在時間が一番長い場所を学年別にみると、すべての学年で「自宅」が最も高くなっており、「3年生」以上では、8割を超えています。一方、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」は「1年生」、「2年生」は1割程度で、「3年生」以上と比べて高くなっています。また、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は学年が上がるにつれて、おおむね割合が高くなっています。

		合計	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾な ど)	児童館	放課後子 供教室	留守家庭 児童会 (放課後 児童クラ ブ)
全体		852	83.0%	1.4%	3.3%	0.7%	0.0%	5.4%
学年	1年生	142	78.9%	2.1%	0.7%	1.4%	0.0%	12.7%
	2年生	126	76.2%	1.6%	2.4%	0.0%	0.0%	11.9%
	3年生	153	86.3%	0.7%	2.0%	2.0%	0.0%	3.9%
	4年生	144	83.3%	2.1%	2.8%	0.0%	0.0%	3.5%
	5年生	144	88.9%	0.0%	4.2%	0.7%	0.0%	0.7%
	6年生	143	83.2%	2.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.7%
		合計	放課後等 デイサー ビス	ファミ リリー・サ ポート・ センター	市民セン ター	公園	その他	無回答
全体		852	0.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.2%	4.6%
学年	1年生	142	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
	2年生	126	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
	3年生	153	0.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	3.3%
	4年生	144	2.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	4.2%
	5年生	144	1.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	3.5%
	6年生	143	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	5.6%

放課後の過ごし方について

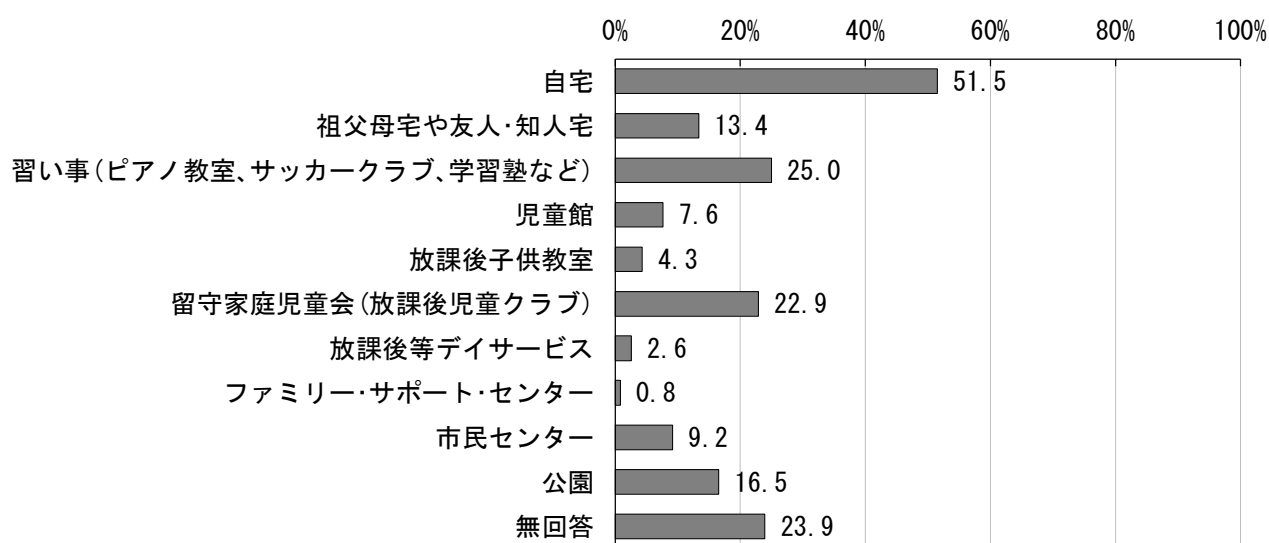
(36) 放課後に過ごさせたい場所

問 36 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

【１～３年生】

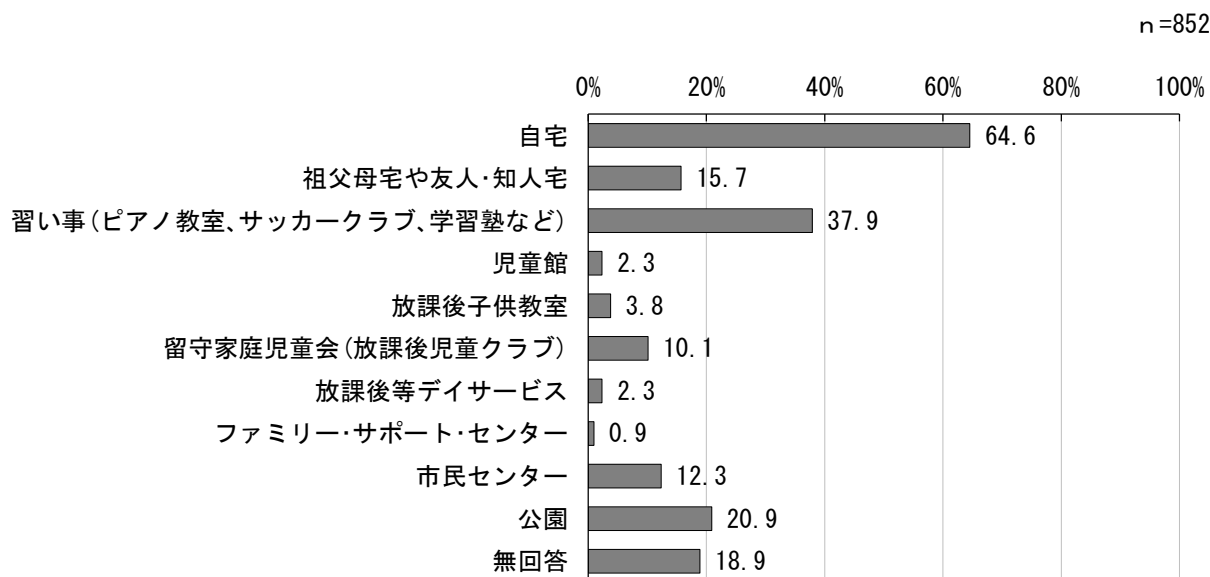
放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「１～３年生」としては、「自宅」が 51.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 25.0%、「留守家庭児童会（放課後児童クラブ）」が 22.9%となっています。

n=852



【4～6年生】

放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「4～6年生」としては、「自宅」が64.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が37.9%、「公園」が20.9%となっています。



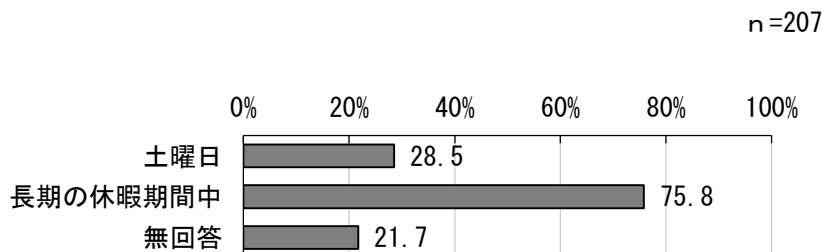
【その他】

- どこでも思いっきり好きに楽しく過ごしてほしいです
- 実家が近ければ祖父母
- 学校のグラウンド
- 森や山など自然の中
- 子供が行きたい時に行けて、行きたくないときは行かない気軽なところが良い。
- 図書館

(37) 留守家庭児童会の利用希望の有無

問 37 宛名のお子さんについて、土曜日や長期の休暇期間中に、留守家庭児童会の利用を希望しますか。また、利用したい時間について、お答えください。

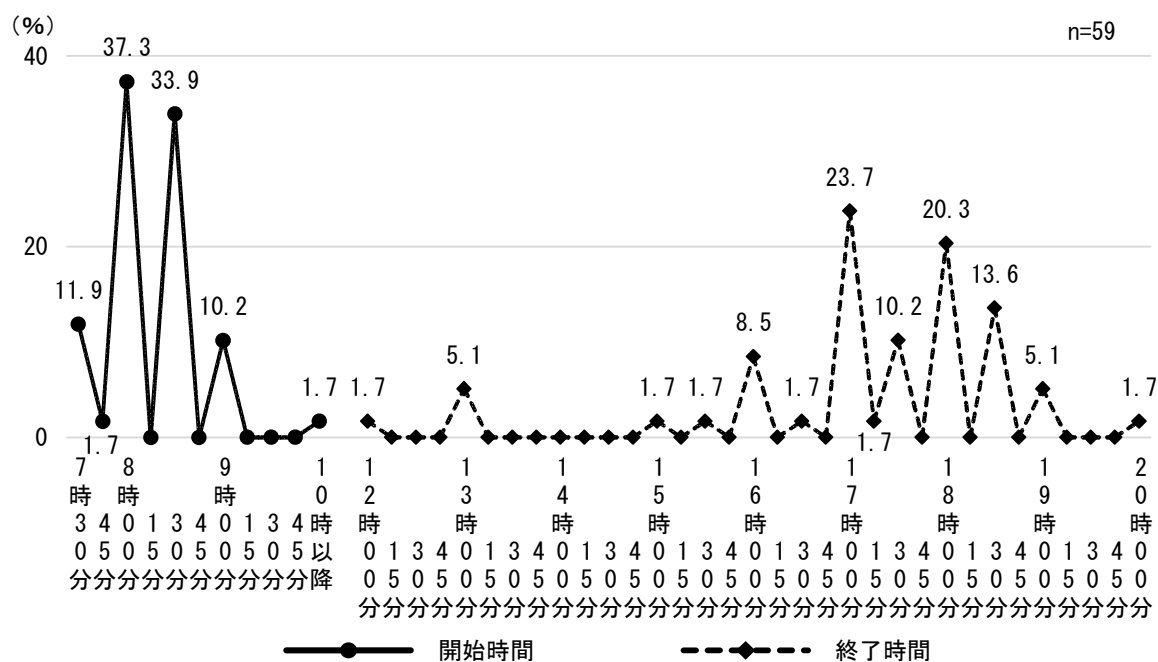
土曜日や長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望は、「土曜日」が 28.5%、「長期の休暇期間中」が 75.8%となっています。



【土曜日の利用希望時間】

土曜日の利用希望開始時間は、「8 時 00 分」が 37.3%と最も高く、次いで「8 時 30 分」が 33.9%、「7 時 30 分」が 11.9%となっています。

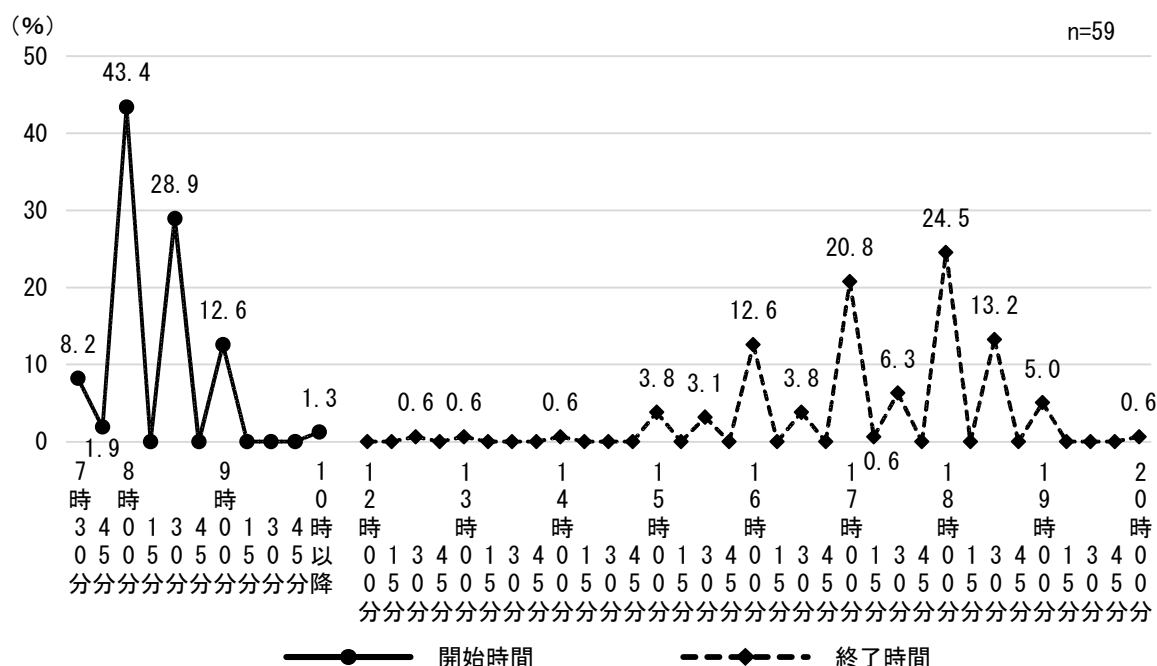
利用希望終了時間は、「17 時 00 分」が 23.7%と最も高く、次いで「18 時 00 分」が 20.3%、「18 時 30 分」が 13.6%となっています。



【長期の休暇期間中の利用希望時間】

長期の休暇期間中の利用希望開始時間は、「8時00分」が43.4%と最も高く、次いで「8時30分」が28.9%、「9時00分」が12.6%となっています。

利用希望終了時間は、「18時00分」が24.5%と最も高く、次いで「17時00分」が20.8%、「18時30分」が13.2%となっています。



【その他】

- 子ども本人が希望しない
- 高学年になれば自宅で過ごせる
- 休みの時は家で良いと思う。
- 警報などで学校が休校になる時
- 兄が自宅にいる時は、短時間利用
- 長子が居るのもう利用することはない。しかし、長子の時は8:00から預かって欲しいと思っていた。
- 学校の予定で下校時間が早まる日
- 夜9時くらいまで
- 代休
- 長期休みの間、児童館まで自宅に一人おいていくのが心配
- 仕事が盆正月も関係ないので、保育園のように盆だけでも開けてもらえると正直助かります。

(38) 留守家庭児童会についてのご意見

問 38 留守家庭児童会について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※自由意見については、別にまとめています。

(39) 子どもの居場所・遊び場所についてのご意見

問 39 子どもの居場所・遊び場所についてご意見がありましたら、ご記入ください。

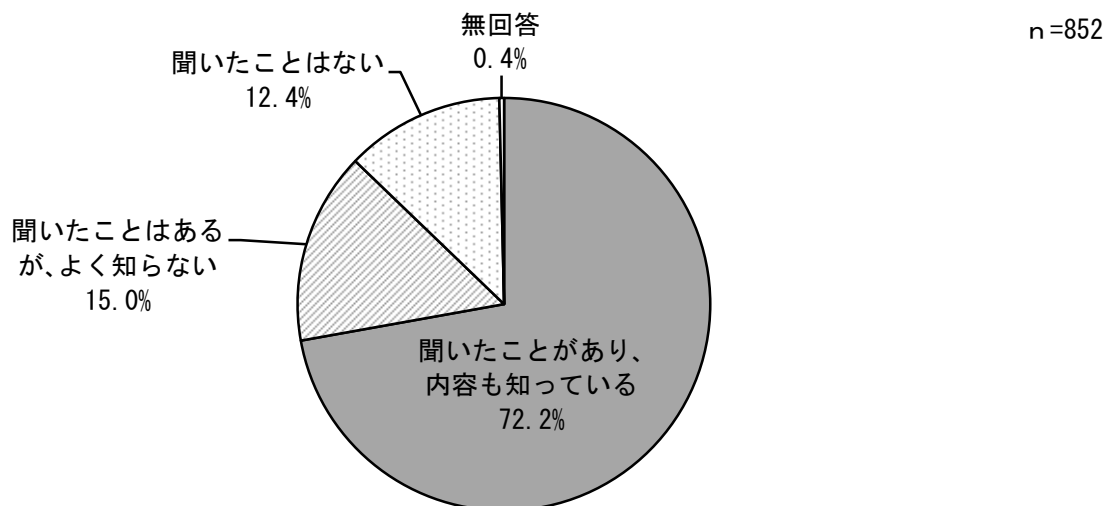
※自由意見については、別にまとめています。

ヤングケアラーについて

(40) ヤングケアラーについて

問 40 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(1つに○)

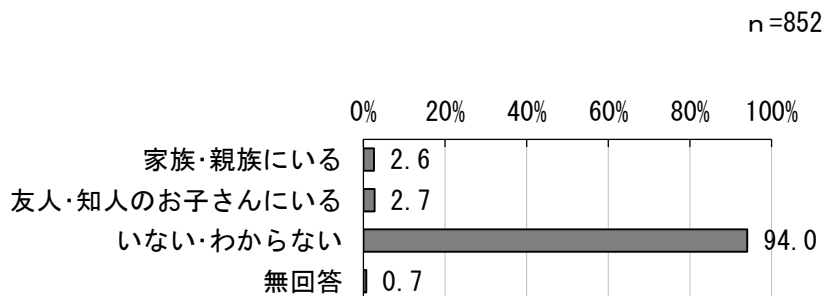
「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「聞いたことがあり、内容も知っている」が72.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が15.0%、「聞いたことはない」が12.4%となっています。



(41) ヤングケアラーと思われるお子さんの有無

問 41 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(当てはまるものすべてに○)

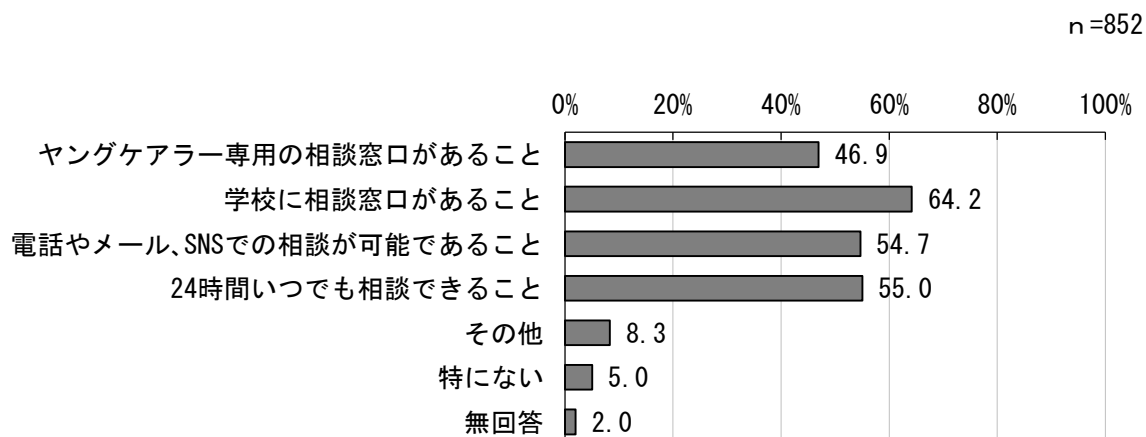
家族や親族、友人・知人の子どもにヤングケアラーと思われる子どもがいるかは、「いない・わからない」が94.0%と最も高く、次いで「友人・知人のお子さんにいる」が2.7%、「家族・親族にいる」が2.6%となっています。



(42) ヤングケアラーへの支援として必要なこと

問 42 ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことはどんなことだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことは、「学校に相談窓口があること」が64.2%と最も高く、次いで「24時間いつでも相談できること」が55.0%、「電話やメール、SNSでの相談が可能であること」が54.7%となっています。



【その他】

- ケアが必要な家族の主治医から行政へ応援をよびかける
- 近所の人や子どもづたいに知った時、知らせる場所があること。
- 学校で教える
- 学校でアンケートを取りつづければ見えてくるはず
- 当事者以外の人や相談できること
- 匿名で相談できる環境（学校のお手紙などで情報提供するなど）（家族に気をつかっている子もいると思うので）
- 気軽に相談できる身近な人
- 子ども1人1人と1年に1回は面談等して、話をする場をつくる。
- 支援内容が充実していること
- 子育て世帯への仕事上の配慮

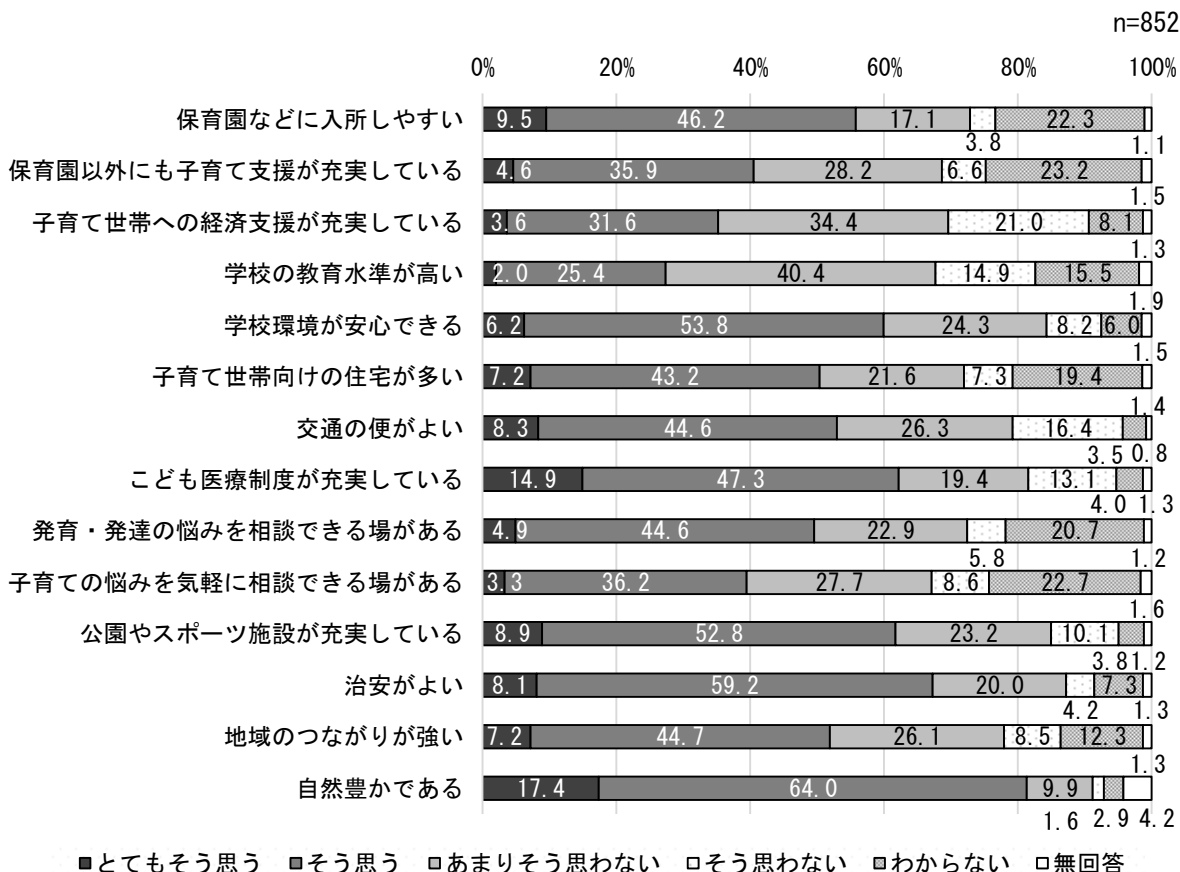
子育て環境全般への評価や意向について

(43) 廿日市市の子育て環境について

問 43 廿日市市の子育て環境について、以下の項目についてどのように感じていますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

廿日市市の子育て環境について感じていることは、「とてもそう思う」としては、「自然豊かである」が17.4%と最も高く、次いで「こども医療制度が充実している」が14.9%、「保育園などに入所しやすい」が9.5%となっています。

「そう思わない」としては、「子育て世帯への経済支援が充実している」が21.0%と最も高く、次いで「交通の便がよい」が16.4%、「学校の教育水準が高い」が14.9%となっています。

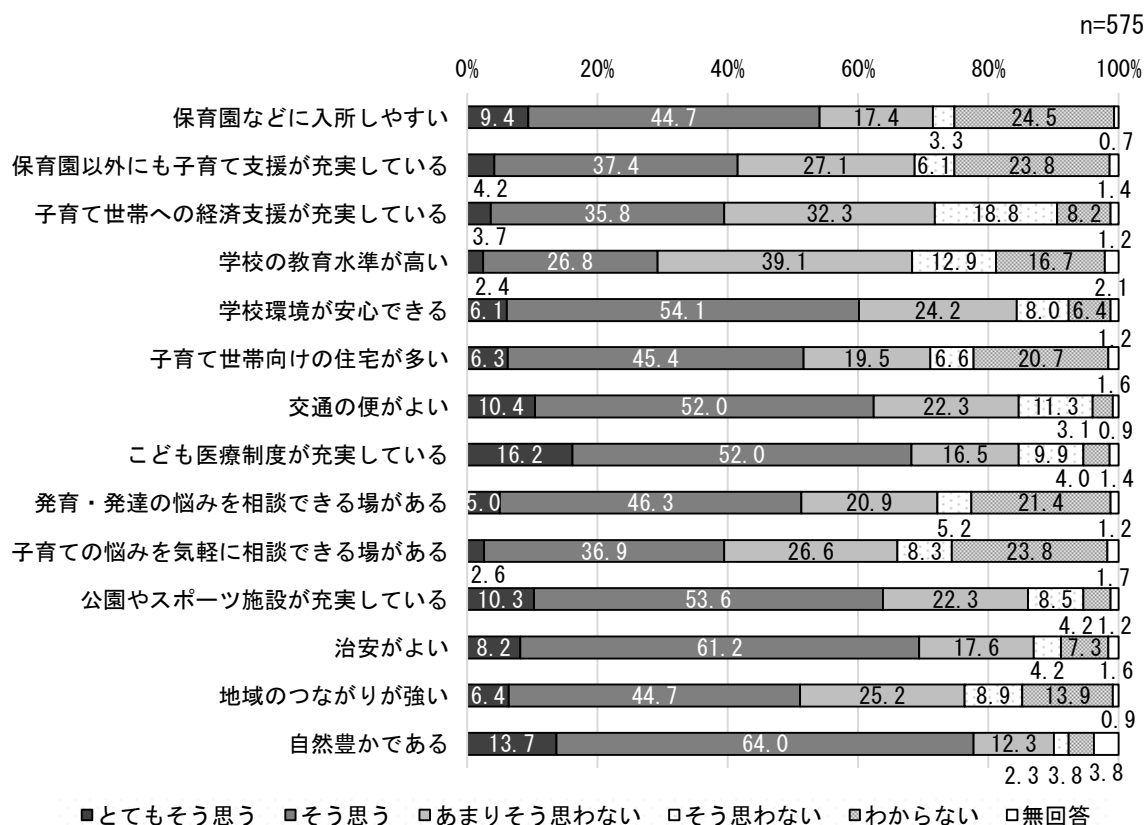


【その他】

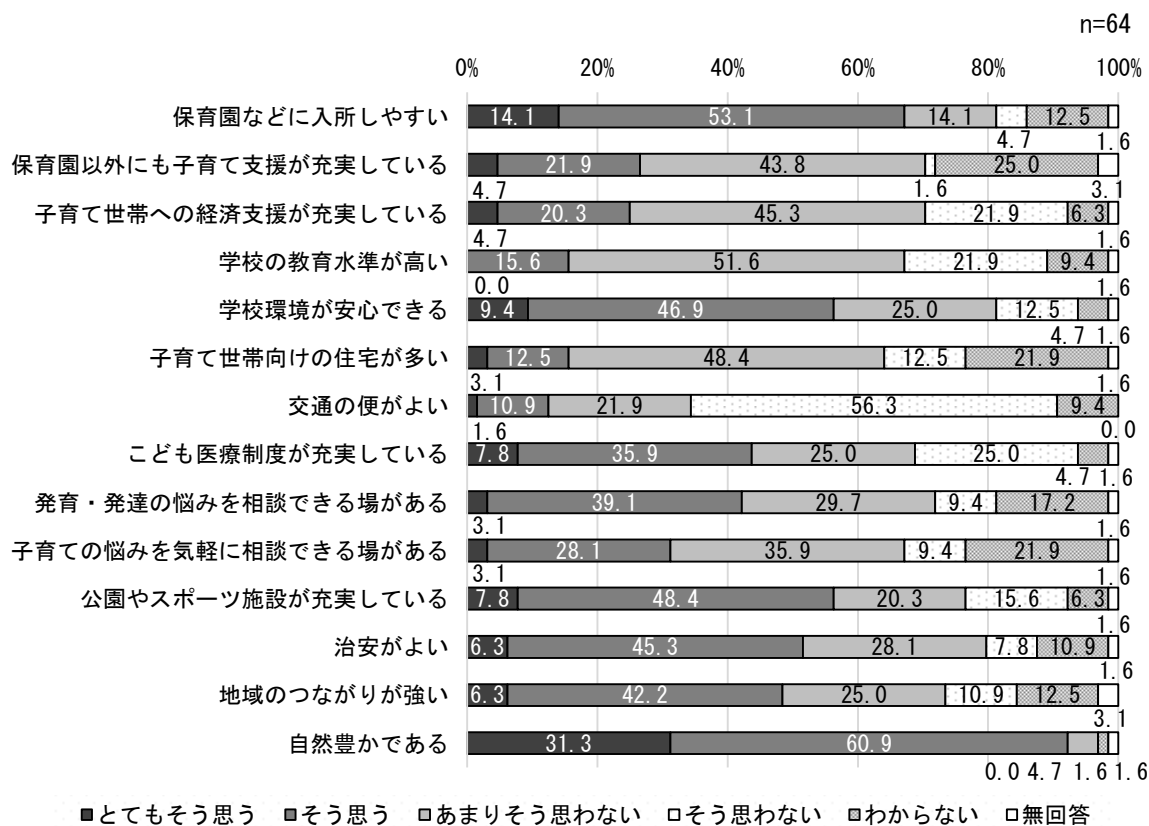
- 図書館が少ない、もっと近くて行きやすい所にあってほしい。
- 他市、他県での子育て経験がないのでよく分からない。不便はなく、充実していると思う。
- 地域のつながりが多いのはありがたいよりも逆に大変なことの方が多い
- 就学援助金の申請のボーダーラインをさげてほしい。全てを免除してほしいとは思わないがノートなど学校側が買うことも少なくなり購入回数も多いので給料のボーダーラインでどこまで保証する、等のボーダーラインを何個か設けてほしい
- 不審者の声掛けなどがあって公園で遊ぶのも怖い。
- 公立学校のセキュリティが甘々で心配です。1年生は1階のクラスですし、不審者が入ってきた場合、逃げられないと不安になりました。
- 広い公園がもっとあればいいのと思う。
- 小学校が古く冬は寒く、夏は暑い。新しく建て替えて欲しい
- こども医療費制度を中学卒業までに引き上げてほしい。
- 保育園の布団の持ち帰りや主食を持参することなど早くやめた方がいいと思う。時代に遅れていると感じる。
- お祭りや地域活性化イベントなど、子どもが楽しめそうな催しが多い
- 交通の便、施設、治安は地域によってバラつきがあり、郊外へ行く程不便さ等が増しそう。

【廿日市市の子育て環境について（地域別）】

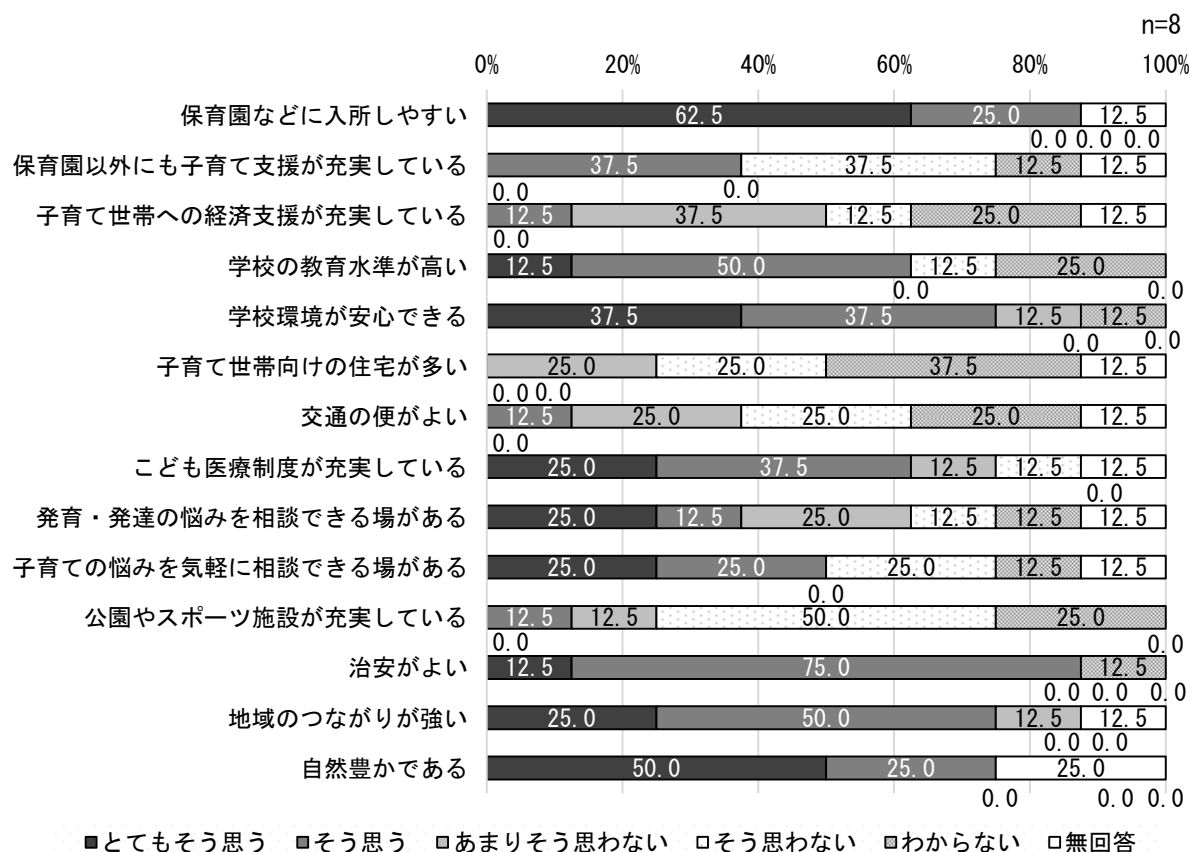
1. 廿日市地域



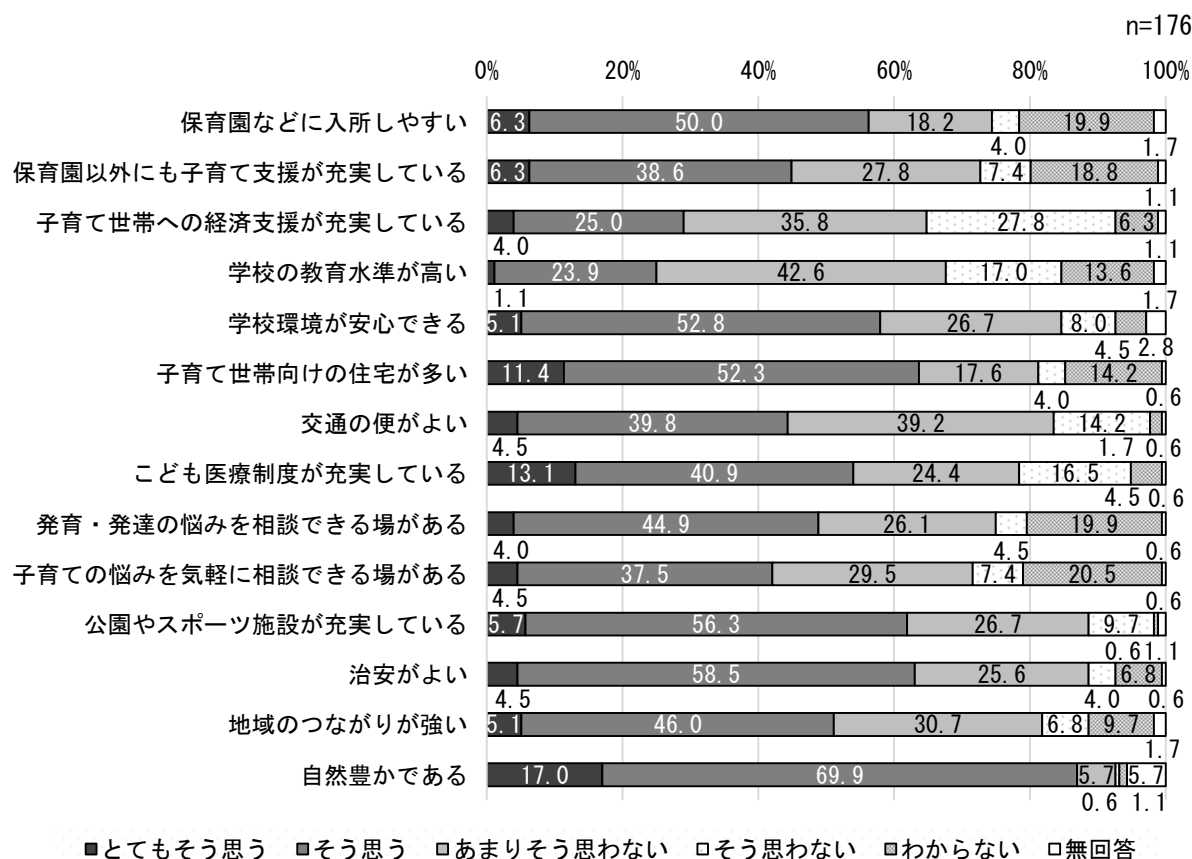
2. 佐伯地域



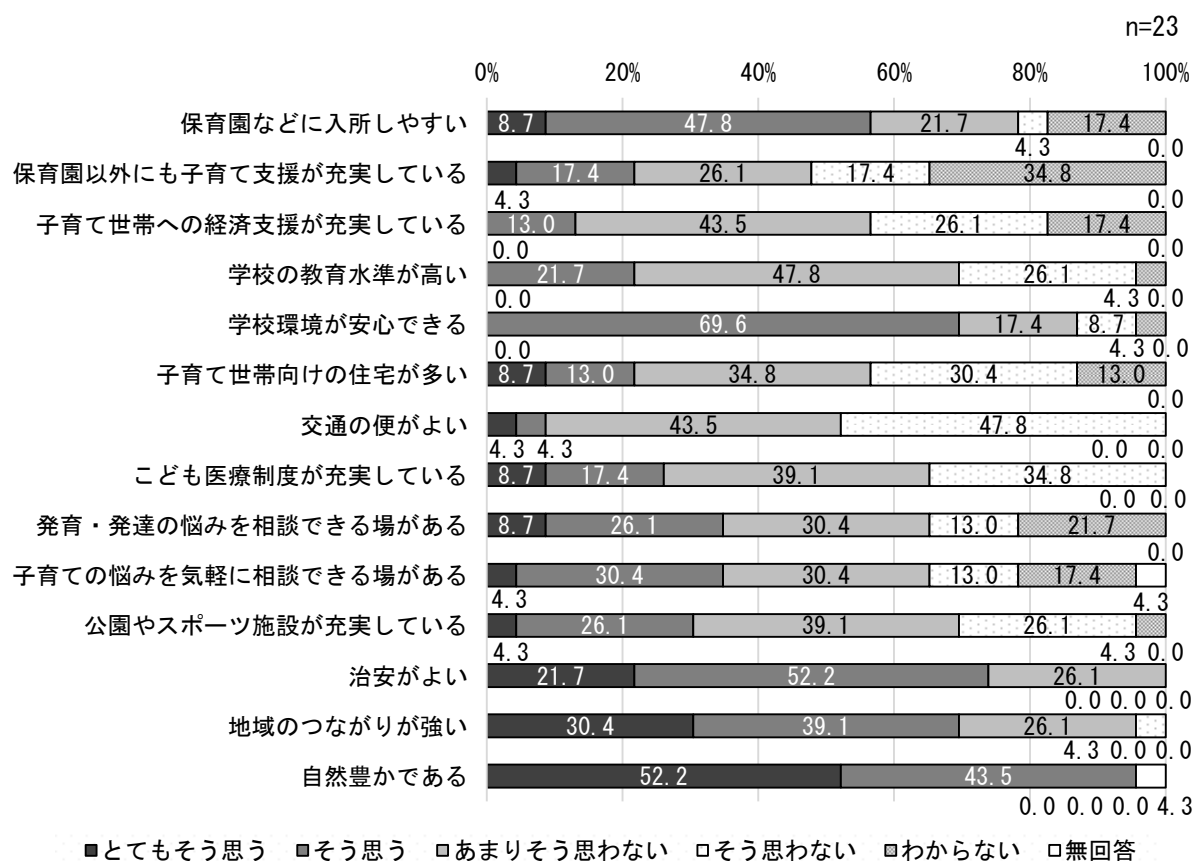
3. 吉和地域



4. 大野地域



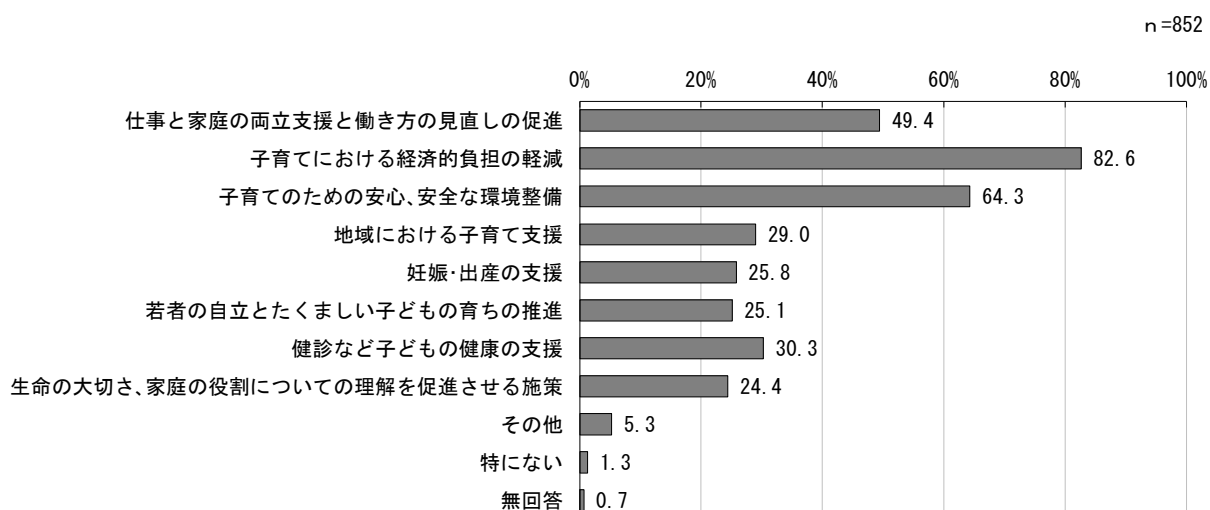
5. 宮島地域



(44) 望ましい支援施策

問 44 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が82.6%と最も高く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が64.3%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が49.4%となっています。



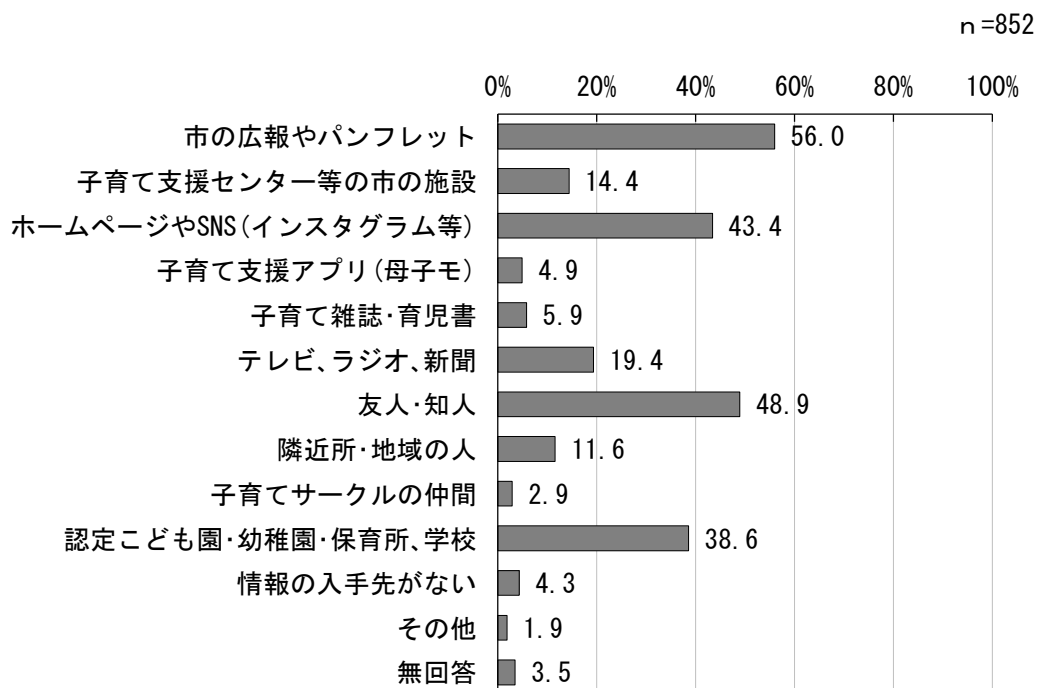
【その他】

- 親の健診負担や、育児手当等 大人への配慮
- 産科の増加や小児科を山間地域にも作ってほしい。→佐伯地域在住の時、小児科が遠かったので不便だった。
- プレイルーム（あいプラザ内）のような場所の充実
- 障がいを持つ子どもの家庭に対しての支援の充実
- 兄弟が多い家庭への支援（経済的）
- 親になる夫婦への子育て意識改革教室
- 母の自由時間のための預かりなどのサポート
- 小学校低学年からのジェンダーレスな考え方、性と生についての授業などを行なう
- 性教育、マネー教育をしっかりと取り入れて欲しい。
- ヤングケアラー支援について、専門知識のある人から実態をきいてほしい。
- 子どもの自己肯定感を育む政策。相手を誉める言葉掛けの授業等、低学年の内に取り入れて欲しい。

(45) 子育てに関する情報の入手先

問 45 子育ての方法や子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育ての方法や子育てに必要な施策の情報の入手先は、「市の広報やパンフレット」が56.0%と最も高く、次いで「友人・知人」が48.9%、「ホームページやSNS（インスタグラム等）」が43.4%となっています。



【その他】

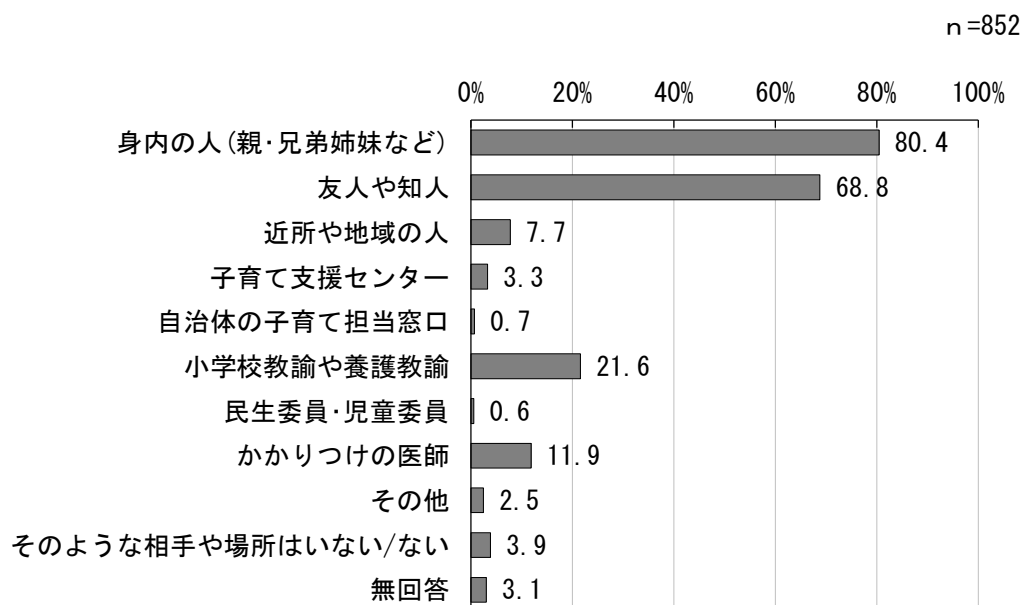
母親の親（宛名の子の祖母）／学校／子どもの年齢的にそれらの情報を探していない／新聞／入手する必要がない／接客業なので職場でお客様から／家族会から／職場／回覧板／音声配信サービス

子どもの育ちを巡る環境について

(46) 日頃気軽に相談できる相手・場所

問 46 日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が 80.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が 68.8%、「小学校教諭や養護教諭」が 21.6%となっています。



【その他】

保育園の先生／職場の人／幼稚園教諭／地域で開催されるセミナーの先生／放課後デイサービスの先生／幼児教室の先生／発達支援員／児童クラブの先生

【日頃気軽に相談できる相手・場所（学年別・配偶者の有無別）】

日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所を学年別にみると、すべての年齢で「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、いずれも7割を上回っています。また、ほとんどの年齢で「小学校教諭や養護教諭」が2割程度であるのに対して、「6年生」が3割程度（29.4%）となっています。

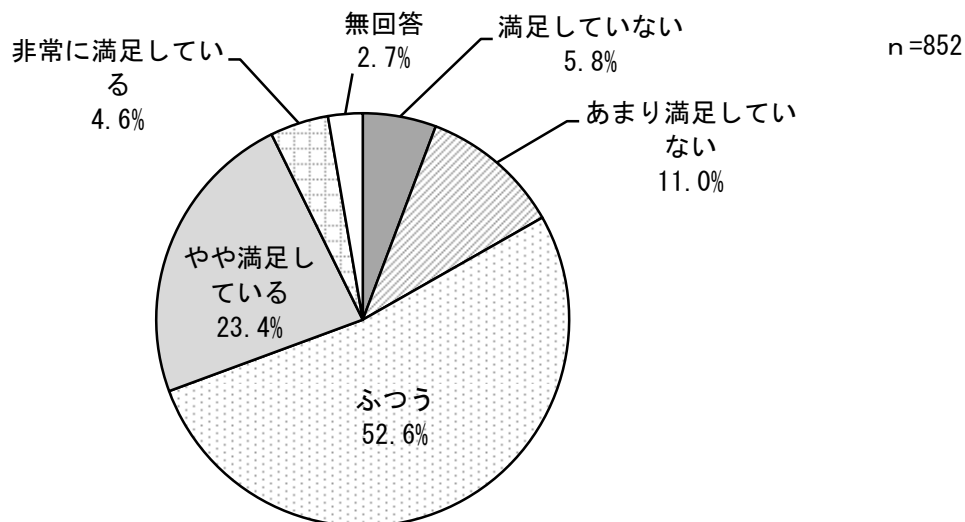
配偶者の有無別にみると、いずれも「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が最も高い傾向にあり、8割程度となっています。また、「近所や地域の人」では、「配偶者がいる」が7.3%であるのに対して、「配偶者はいない」が12.3%と後者が5.0ポイント上回っています。

		合計	身内の人 (親・兄弟 姉妹な ど)	友人や知 人	近所や地 域の人	子育て支 援セン ター	自治体の 子育て担 当窓口	小学校教 諭や養護 教諭
学年	全体	852	80.4%	68.8%	7.7%	3.3%	0.7%	21.6%
	1年生	142	80.3%	63.4%	9.9%	5.6%	0.7%	19.7%
	2年生	126	81.7%	69.0%	4.8%	4.8%	0.8%	20.6%
	3年生	153	76.5%	72.5%	5.9%	2.0%	0.0%	19.6%
	4年生	144	88.2%	77.1%	6.9%	3.5%	0.7%	22.2%
	5年生	144	81.3%	62.5%	12.5%	3.5%	1.4%	18.1%
	6年生	143	74.8%	67.8%	6.3%	0.7%	0.7%	29.4%
	配偶者がいる	766	80.7%	69.5%	7.3%	2.9%	0.8%	21.4%
配偶者の有無	配偶者はいない	81	76.5%	61.7%	12.3%	7.4%	0.0%	23.5%
		合計	民生委 員・児童 委員	かかりつ けの医師	その他	そのよう な相手や 場所はい ない/ない	無回答	
学年	全体	852	0.6%	11.9%	2.5%	3.9%	3.1%	
	1年生	142	0.0%	9.9%	2.8%	3.5%	4.9%	
	2年生	126	0.0%	12.7%	4.0%	1.6%	2.4%	
	3年生	153	0.0%	15.7%	0.7%	4.6%	2.6%	
	4年生	144	0.0%	11.1%	2.8%	3.5%	0.0%	
	5年生	144	2.1%	9.7%	2.1%	6.9%	2.8%	
	6年生	143	1.4%	11.9%	2.8%	2.8%	5.6%	
	配偶者がいる	766	0.5%	11.9%	2.5%	3.7%	3.0%	
配偶者の有無	配偶者はいない	81	1.2%	11.1%	2.5%	6.2%	3.7%	

(47) 子育て環境や支援への満足度

問 47 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

子育て環境や支援への満足度は、「ふつう」が52.6%と最も高く、次いで「やや満足している」が23.4%、「あまり満足していない」が11.0%となっています。



【子育て環境や支援への満足度（学年別・配偶者の有無別・地域別）】

子育て環境や支援への満足度を学年別にみると、すべての年齢で「ふつう」が最も高い傾向にあります。ほとんどの学年で5割を上回っていますが、「1年生」では44.4%となっています。

配偶者の有無別にみると、「満足していない」と「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』では、「配偶者がいる」が16.6%であるのに対して、「配偶者はいない」が19.7%と後者が3.1ポイント上回っています。一方、「やや満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』では、「配偶者がいる」が27.9%であるのに対して、「配偶者はいない」が28.4%と同程度となっています。

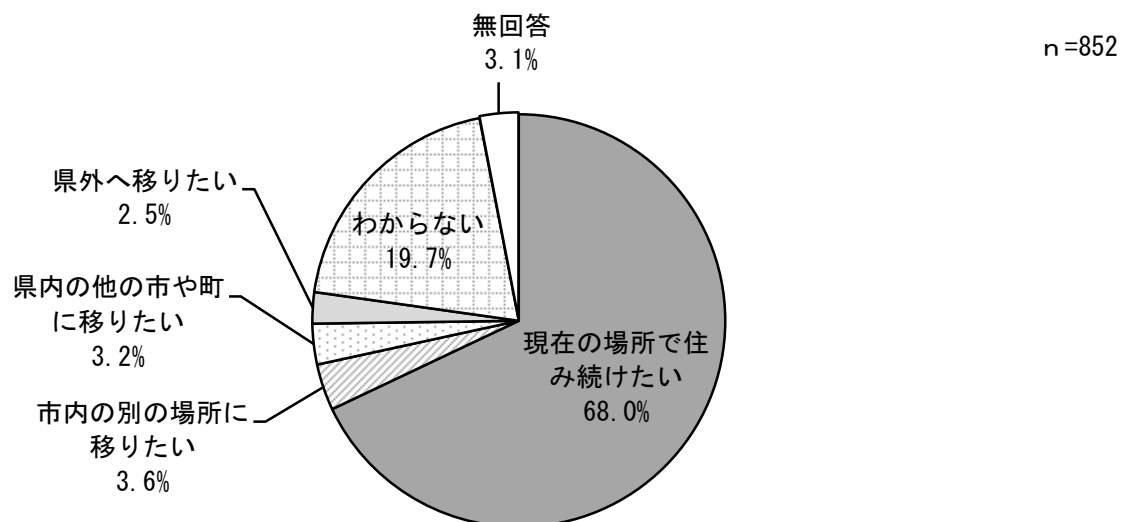
地域別にみると、すべての地域で「ふつう」が高くなっていますが、「宮島地域」は39.1%となっており、「佐伯地域」とともに、「満足していない」と「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』が25%を超えています。

		合計	満足していない	あまり満足していない	ふつう	やや満足している	非常に満足している	無回答
	全体	852	5.8%	11.0%	52.6%	23.4%	4.6%	2.7%
学年	1年生	142	8.5%	13.4%	44.4%	23.9%	4.9%	4.9%
	2年生	126	5.6%	7.9%	57.9%	22.2%	4.0%	2.4%
	3年生	153	7.8%	12.4%	50.3%	24.2%	2.6%	2.6%
	4年生	144	3.5%	10.4%	56.3%	23.6%	6.3%	0.0%
	5年生	144	4.2%	13.9%	53.5%	19.4%	6.3%	2.8%
	6年生	143	4.9%	7.7%	53.8%	26.6%	3.5%	3.5%
配偶者の有無	配偶者がいる	766	5.5%	11.1%	52.9%	23.6%	4.3%	2.6%
	配偶者はいない	81	8.6%	11.1%	48.1%	21.0%	7.4%	3.7%
地域	廿日市地域	575	5.9%	10.1%	51.0%	25.6%	5.2%	2.3%
	佐伯地域	64	7.8%	18.8%	54.7%	10.9%	3.1%	4.7%
	吉和地域	8	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%
	大野地域	176	4.0%	10.8%	57.4%	22.7%	2.3%	2.8%
	宮島地域	23	8.7%	17.4%	39.1%	21.7%	8.7%	4.3%

(48) 今後の廿日市市への居住意思の有無

問 48 あなたは、今後も廿日市市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

今後の廿日市市への居住意思は、「現在の場所で住み続けたい」が68.0%と最も高く、次いで「わからない」が19.7%、「市内の別の場所に移りたい」が3.6%となっています。



【今後の廿日市市への居住意思の有無（学年別・配偶者の有無別）】

今後の廿日市市への居住意思を学年別にみると、すべての年齢で「現在の場所で住み続けたい」が最も高い傾向にあり、いずれも6割を上回っています。

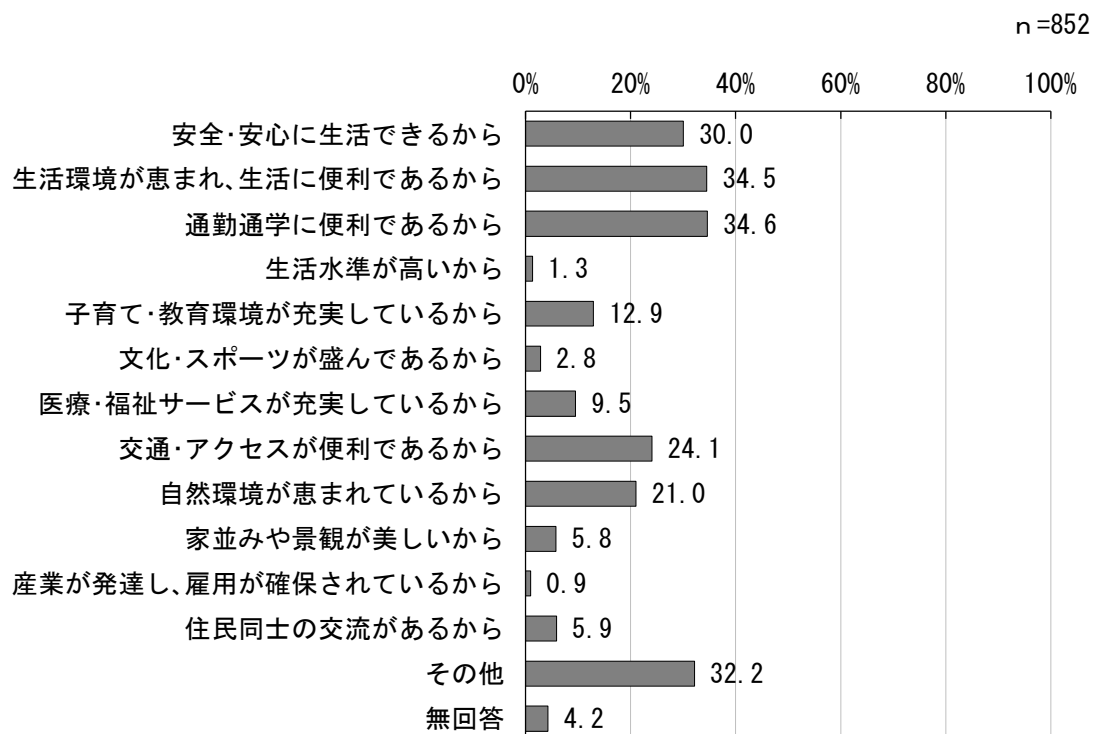
地域別にみると、すべての地域で「現在の場所で住み続けたい」が最も高くなっていますが、「大野地域」が73.3%、「廿日市地域」が68.9%と7割前後であるのに対して、「佐伯地域」と「吉和地域」（母数8人）は50.0%、「宮島地域」が56.5%と5割台となっており、差が大きくなっています。

		合計	現在の場所 で住み 続けたい	市内の別 の場所 に移りたい	県内の他 の市や町 に移りたい	県外へ移 りたい	わから ない	無回答
全体		852	68.0%	3.6%	3.2%	2.5%	19.7%	3.1%
学年	1年生	142	62.0%	4.9%	3.5%	3.5%	21.1%	4.9%
	2年生	126	65.9%	4.0%	3.2%	4.0%	19.8%	3.2%
	3年生	153	66.0%	3.3%	2.6%	2.0%	23.5%	2.6%
	4年生	144	74.3%	6.9%	2.8%	0.7%	15.3%	0.0%
	5年生	144	68.8%	2.1%	2.1%	1.4%	22.2%	3.5%
	6年生	143	70.6%	0.7%	4.9%	3.5%	16.1%	4.2%
地区	廿日市地域	575	68.9%	4.0%	3.0%	2.4%	19.3%	2.4%
	佐伯地域	64	50.0%	4.7%	6.3%	4.7%	29.7%	4.7%
	吉和地域	8	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%
	大野地域	176	73.3%	2.3%	2.8%	1.1%	17.0%	3.4%
	宮島地域	23	56.5%	4.3%	0.0%	8.7%	26.1%	4.3%

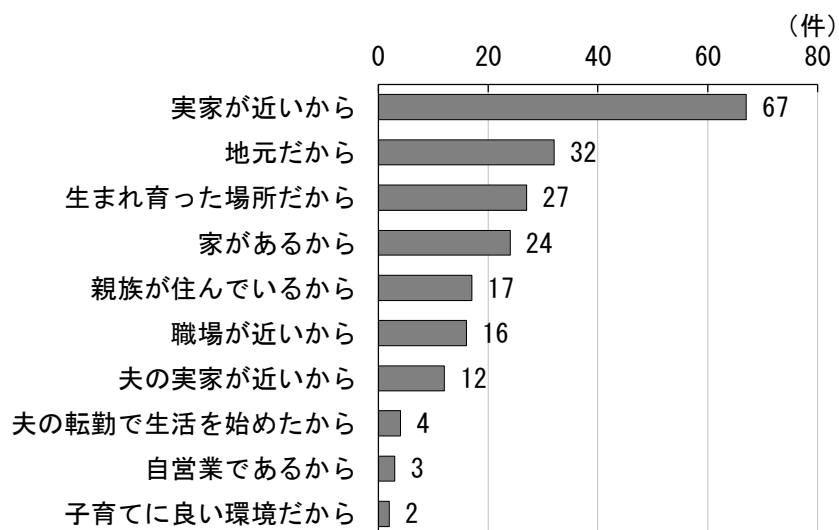
(49) 廿日市市に住んでいる理由

問 49 廿日市市に住んでいる理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

廿日市市に住んでいる理由は、「通勤通学に便利であるから」が 34.6%と最も高く、次いで「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が 34.5%、「その他」が 32.2%となっています。



【その他】



【廿日市市に住んでいる理由（学年別・地域別）】

廿日市市に住んでいる理由を学年別にみると、「その他」を除くと、「1年生」、「3年生」、「4年生」は「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっており、「2年生」、「5年生」、「6年生」は「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」が最も高くなっています。

地域別にみると、「その他」を除くと、「廿日市地域」は「生活環境が恵まれ、生活に便利であるから」、「佐伯地域」、「吉和地域」（母数8人）は「自然環境が恵まれているから」、「大野地域」、「宮島地域」は「通勤通学に便利であるから」が最も高くなっています。

		合計	安全・安心に生活できるから	生活環境が恵まれ、生活に便利であるから	通勤通学に便利であるから	生活水準が高いから	子育て・教育環境が充実しているから	文化・スポーツが盛んであるから	医療・福祉サービスが充実しているから
	全体	852	30.0%	34.5%	34.6%	1.3%	12.9%	2.8%	9.5%
学年	1年生	142	25.4%	34.5%	38.0%	2.8%	14.8%	1.4%	4.9%
	2年生	126	31.7%	33.3%	29.4%	0.0%	16.7%	0.0%	11.9%
	3年生	153	28.8%	30.1%	32.0%	0.7%	12.4%	3.3%	12.4%
	4年生	144	33.3%	29.9%	34.0%	0.7%	14.6%	2.8%	8.3%
	5年生	144	28.5%	32.6%	31.3%	1.4%	9.0%	4.2%	9.0%
	6年生	143	32.9%	46.9%	42.7%	2.1%	10.5%	4.9%	10.5%
地域	廿日市地域	575	31.3%	40.5%	38.6%	1.4%	15.7%	3.3%	11.8%
	佐伯地域	64	23.4%	10.9%	7.8%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%
	吉和地域	8	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
	大野地域	176	29.5%	27.8%	33.5%	1.7%	10.2%	2.3%	6.8%
	宮島地域	23	17.4%	4.3%	26.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		合計	交通・アクセスが便利であるから	自然環境が恵まれているから	家並みや景観が美しいから	産業が発達し、雇用が確保されているから	住民同士の交流があるから	その他	無回答
	全体	852	24.1%	21.0%	5.8%	0.9%	5.9%	32.2%	4.2%
学年	1年生	142	26.8%	19.7%	4.2%	0.0%	9.2%	33.1%	2.8%
	2年生	126	19.0%	24.6%	4.8%	0.0%	4.8%	27.8%	8.7%
	3年生	153	22.9%	19.6%	4.6%	0.7%	3.9%	35.9%	5.2%
	4年生	144	18.1%	19.4%	4.9%	2.1%	5.6%	38.2%	3.5%
	5年生	144	23.6%	19.4%	6.9%	1.4%	4.9%	33.3%	2.8%
	6年生	143	33.6%	23.8%	9.1%	1.4%	7.0%	23.8%	2.8%
地域	廿日市地域	575	29.0%	19.3%	6.3%	1.0%	5.9%	29.2%	3.5%
	佐伯地域	64	1.6%	28.1%	0.0%	0.0%	7.8%	50.0%	6.3%
	吉和地域	8	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%
	大野地域	176	19.9%	22.2%	5.1%	1.1%	5.7%	34.7%	5.1%
	宮島地域	23	4.3%	21.7%	17.4%	0.0%	0.0%	39.1%	0.0%

(50) 子育て環境や支援に関するご意見

問 50 お住まいの地域の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

**「第3期廿日市市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査 結果報告書**

発行年月：令和6年3月

発 行：廿日市市

編 集：健康福祉部こども課

住 所：〒738-8512

広島県廿日市市新宮一丁目13番1号

電 話：0829-30-9197